

# Wi-Fi STATION N-01J

ISSUE DATE:

17.2

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

取扱説明書

# はじめに

「N-01J」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用前やご使用中に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

## 本書の見かた

本書では、本端末を正しくお使いいただくために、操作のしかたをイラストやマークを交えて説明しています。

- 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書では、「N-01J」を「本端末」または「端末」と表記しております。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

### N-01Jの取扱説明書について

#### ■「かんたんセットアップマニュアル」(本体付属品)

本端末とパソコン、スマートフォンやゲーム機などの接続方法について説明しています。

#### ■「ご利用にあたっての注意事項」(本体付属品)

本端末をご利用の際に、ご注意いただきたい事項などを説明しています。

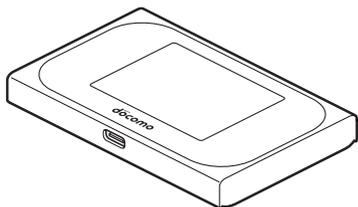
#### ■「取扱説明書」(PDFファイル)

本端末の接続方法、各種機能の設定、操作方法について詳しく説明しています。  
ドコモのホームページでダウンロードできます。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/n01j/index.html>  
※最新情報がダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

# 本体付属品

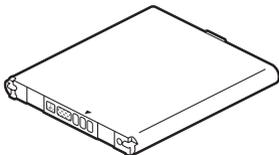
N-01J (保証書付き)



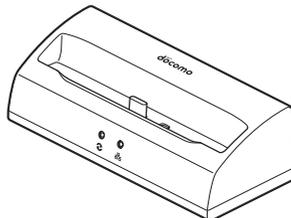
リアカバー N70



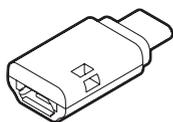
電池パック N39



クレードル N02 (保証書付き)



Type-C変換アダプタ (試供品)



■ かんたんセットアップマニュアル

■ ご利用にあたっての注意事項

本端末に対応するオプション品 (別売) は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。

<https://www.mydocomo.com/onlineshop/options/index.html>

# 目次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 本体付属品 .....             | 1  |
| 本端末のご利用について .....       | 4  |
| N-01Jの主な機能.....         | 5  |
| 安全上のご注意（必ずお守りください）..... | 9  |
| 取り扱い上のご注意.....          | 18 |

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| <b>ご使用前の確認</b><br>P.23         | <ul style="list-style-type: none"><li>• 各部の名称と機能..... 24</li><li>• ドコモminiUIMカードを使う..... 26</li><li>• 電池パックの取り付けかた／取り外しかた..... 29</li><li>• 充電する..... 31</li><li>• 電源を入れる／切る..... 37</li><li>• 画面の見かた..... 39</li><li>• タッチパネルの使いかた..... 41</li><li>• 文字を入力する..... 42</li></ul>  |
| <b>セットアップ</b><br>P.45          | <ul style="list-style-type: none"><li>• セットアップについて..... 46</li><li>• Wi-Fiで接続する..... 49</li><li>• USBケーブル A to Cで接続する..... 96</li><li>• microUSB接続ケーブルで接続する..... 97</li><li>• Bluetooth機能で接続する..... 99</li><li>• クレードルを使用して接続する..... 110</li></ul>   |
| <b>各種設定 (Webブラウザ)</b><br>P.115 | <ul style="list-style-type: none"><li>• N-01J設定ツールの使いかた..... 116</li><li>• 接続先を設定する..... 123</li><li>• クレードル接続時の動作を設定する..... 127</li><li>• Wi-Fi機能を設定する..... 131</li><li>• Bluetooth機能を設定する..... 138</li><li>• 省電力を設定する..... 139</li><li>• セキュリティを設定する..... 143</li><li>• データ通信量の上限値を設定する..... 147</li><li>• Linkingを設定する..... 149</li><li>• LAN側の機能を設定する..... 150</li><li>• メンテナンス機能を設定する..... 159</li><li>• N-01Jの状態を確認する..... 164</li></ul> |

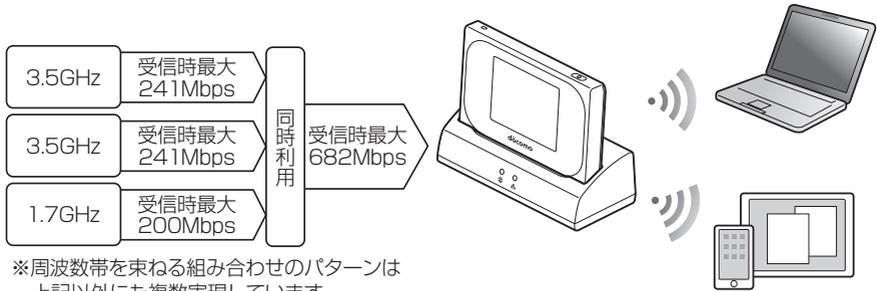
|                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| <b>各種設定（本体メニュー）</b><br><b>P.169</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本端末の本体メニューについて ..... 170</li> <li>• ショートカットメニュー ..... 172</li> <li>• 設定メニュー ..... 173</li> <li>• 情報メニュー ..... 183</li> </ul>   |
| <b>各種設定（Linking）</b><br><b>P.185</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Linkingとは ..... 186</li> <li>• Linkingサービスとご利用例について ..... 188</li> <li>• Linking接続ガイドで設定する ..... 191</li> <li>• Linking設定ウィザードで設定する ..... 196</li> <li>• N-01J設定ツールで設定する ..... 201</li> <li>• 本体メニューについて ..... 232</li> <li>• 遠隔確認を使用する ..... 233</li> </ul>   |
| <b>付録／索引</b><br><b>P.235</b>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>• メニュー一覧 ..... 236</li> <li>• 故障かな？と思ったら ..... 264</li> <li>• 保証とアフターサービス ..... 271</li> <li>• ソフトウェア更新 ..... 273</li> <li>• 主な仕様 ..... 276</li> <li>• データ通信端末の比吸収率（SAR）について ..... 280</li> <li>• Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Terminals ..... 281</li> <li>• 輸出管理規制 ..... 282</li> <li>• 知的財産権 ..... 283</li> <li>• SIMロック解除 ..... 285</li> <li>• 索引 ..... 286</li> </ul> |

# 本端末のご利用について

- 本端末は、LTE・W-CDMA・無線LAN方式に対応しています。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かないところ、屋外でも電波の弱いところ、LTEサービスエリア外、およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用にならない場合があります。なお、電波が強くアンテナアイコンが4本表示されている状態で、移動せずに使用しているときでも通信が切れることがありますので、ご了承ください。
- 本端末は業務用ではなく家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接かかわる機器や、高い信頼性を要求されるシステムでは使用しないでください。本端末の誤動作や誤設定、接続された端末の誤動作、停電や通信環境など外部要因によって生じた損害などの純粋経済損失については、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Bluetooth機能やLinking機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末は、PREMIUM 4Gエリア、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- 本端末では、ドコモminiUIMカードのみご使用になれます。ドコモUIMカード、ドコモnanoUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてドコモminiUIMカードにお取り替えください。
- 画像を多く含むホームページの閲覧、大容量ダウンロードなど、データ量の多い通信を行うと、高額の通信料がかかりますのでご注意ください。
- ネットワークの混雑状況によって、通信が遅くなる、または接続しづらくなる場合があります。
- 本端末は、音声通話およびデジタル通信（テレビ電話、64Kデータ通信）には対応しておりません。
- インターネットサービスプロバイダのご利用料金について  
パソコンなどでインターネットを利用する場合は、ドコモのLTE/FOMAサービス契約回線のご利用料金と、別途ドコモの対応プロバイダ「mopera U」などのインターネットサービスプロバイダのご利用料金が必要となります。「mopera U」のお申込み方法、サービスの内容、設定方法については、「mopera U」のホームページ（<https://www.mopera.net/>）をご確認ください。なお、他社インターネットサービスプロバイダでもご利用いただけます。その場合、ご利用料金は他社プロバイダへ直接お支払いいただきます。他社プロバイダをご利用の場合、詳しくは各プロバイダにご確認ください。
- 接続先によっては、接続時にユーザー認証（IDとパスワード）が必要な場合があります。その場合はIDとパスワードを入力して接続してください。IDとパスワードは接続先のインターネットサービスプロバイダまたは接続先のネットワーク管理者から付与されます。詳しい内容についてはそちらにお問い合わせください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 本端末は、日本国内でのみご利用できます。海外で利用すると罰せられる可能性があります。
- 紛失に備え、パスコードを設定し本端末のセキュリティを確保してください。（→P.143）
- 本端末のソフトウェアを最新の状態で更新することができます。（→P.273）
- ご利用時の料金などの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

# N-01Jの主な機能

本端末のLTE通信は、PREMIUM 4G™ (LTE-Advanced) に対応しています。これまでの3つの周波数帯を束ねるキャリアアグリゲーション技術に加え、複数のアンテナを組み合わせてデータ送受信を行うMIMO(4×4)技術により、受信時最大682Mbpsの高速通信が可能となります。また、本端末をクレードルにセットして使うことにより、Wi-Fi/Bluetoothの受信感度が向上し、屋内でも通信しやすくなります。



本端末はLinking機能によりLinking対応機器から情報を収集し、メールやSMSを通じて、ご使用のスマートフォンへ情報を通知できます。さらにAWS IoTへの通知機能を利用してクラウド連携ができます。



※Linkingサービスをご利用する場合、Linkingデバイス（別売）が必要になります。  
※SMSの送信は有料となります。

本端末は、Wi-Fi機能により同時に複数のパソコンやゲーム機などのWi-Fi対応機器と接続できます。また、Bluetooth機能でBluetooth機器と接続してデータの送受信ができます。

さらに、USBケーブル A to C 01 (別売)でパソコンと接続してデータの送受信をしたり、クレードルを使用してルータやアクセスポイントとして使用したりできます。

- 通信速度について詳しくは、「主な仕様」(→P.276)をご覧ください。

## Wi-Fi／Bluetooth機能で接続する

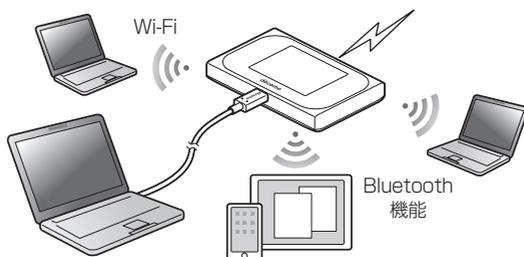
本端末とパソコンやゲーム機、スマートフォンなどのWi-Fi対応機器やBluetooth機器を接続し、データ送受信を行います。

本端末はWi-Fi対応機器を同時に10台、かつBluetooth機器を同時に5台（公衆無線LANまたはLinking利用時は2台）接続できます。



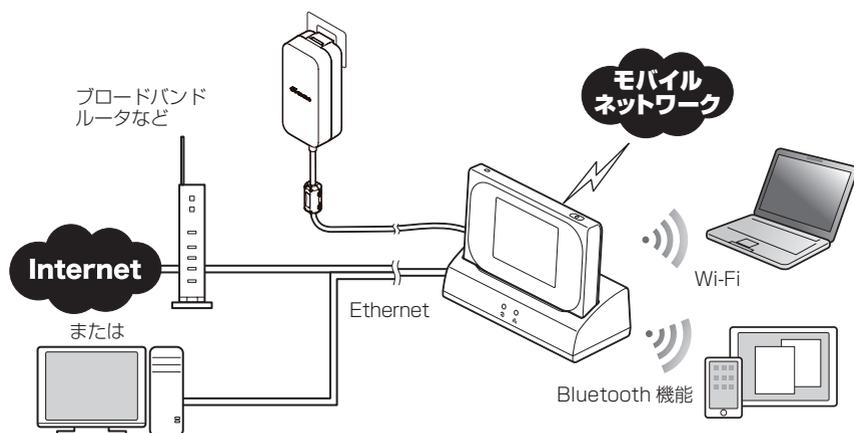
## USBケーブル A to Cで接続／通信する

本端末とパソコンをUSBケーブル A to Cで接続し、データの送受信を行います。Wi-Fi／Bluetooth接続とUSBテザリングを同時に利用することもできます。USBテザリング中でも、同時にWi-Fi対応機器を10台／Bluetooth機器5台（公衆無線LANまたはLinking利用時は2台）の最大16台接続できます。



## クレードルを使用して接続／通信する

付属のクレードルに市販のLANケーブルを接続すると、充電しながらLAN接続やインターネット接続できます。Wi-Fi／Bluetooth接続と同時に利用することもできます。クレードル使用時は、同時にWi-Fi対応機器を10台／Bluetooth機器5台（公衆無線LANまたはLinking利用時は2台）／Ethernetポート1台の最大16台接続できます。



充電方法については、「クレードルで充電する」(→P.32)をご覧ください。  
接続／通信については、「クレードルを使用して接続する」(→P.110)をご覧ください。

### ■ 接続先の初期設定

本端末の接続先の初期設定は、「mopera U」になっております。mopera U以外のプロバイダをご利用になる場合は、通信を行う前に設定を変更していただく必要がありますのでご注意ください。

設定方法については、「接続先設定 (4G/3G)」(→P.123) をご覧ください。

### ■ DFS機能

本端末は5GHz帯 (W56) での電波干渉を避けるため、法令 (電波法) により、DFS機能を搭載しています。本端末が利用する5GHzの周波数帯 (W56) は、気象レーダーなどでも利用されているため、本端末を使用する場所によっては気象レーダーなどとの電波干渉が起きる可能性があります。

そこで、本端末が5GHz帯 (W56) を利用中に気象レーダーなどの電波を検知したときは、DFS機能が作動し、2.4GHz帯に自動的に切り替えます。

周囲に同じ5GHz帯 (W56) を使っている無線LAN装置などが多数あると、干渉を避けられないこともあります。その場合、通信速度が極端に遅くなることがあります。

### ■ 5GHz帯への切り替えについて

本端末を2.4GHz帯から5GHz帯 (W56) に切り替えると、周囲に電波干渉を起こす気象レーダーなどがいないかを最低でも1分間確認し、電波干渉を起こさないチャンネルを使ってネットワークに接続します。この動作を本書ではDFSチェックと呼びます。

5GHz帯 (W56) の設定で本端末の電源を入れたときや、リモート起動などでWi-Fi接続が切断された状態から復帰するときなども、DFSチェックが作動します。DFSチェック中は、Wi-Fi接続が一時的に切断され、Wi-Fi接続が確立するまでに約1分間\*の時間がかかります。その間はネットワークに接続できません。

本端末に接続しているWi-Fi対応機器との接続も切断されますので、必要に応じてWi-Fi対応機器側で再接続の操作を行ってください。

5GHz帯 (W56) から2.4GHz帯に切り替えるときは、DFSチェックは作動せず、ネットワーク接続は切断されません。

\* DFSチェックの結果によっては、さらに時間がかかることがあります。

国際ローミングには対応していません。

本端末は、日本国内でのみご利用できます。海外で使用すると罰せられる可能性があります。

# 安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

|   |  |
|---|--|
|  <b>危険</b> | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。                      |
|  <b>警告</b> | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う可能性が想定される」内容です。                               |
|  <b>注意</b> | この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>(※2)</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>(※3)</sup> の発生が想定される」内容です。 |

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

|  |  |
|--|--|
|  禁止         | 禁止（してはいけないこと）を示す記号です。                  |
|  分解禁止       | 分解してはいけないことを示す記号です。                    |
|  水濡れ禁止      | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。 |
|  濡れ手禁止     | 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。                |
|  指示       | 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。      |
|  電源プラグを抜く | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。         |

■「安全上のご注意」は、以下の項目に分けて説明しています。

|  |    |
|--|----|
| 1.本端末、電池パック、アダプタ、クレードル、ドコモminiUIMカードの取り扱いについて<br>（共通）..... | 11 |
| 2.本端末の取り扱いについて.....  | 12 |
| 3.電池パックの取り扱いについて.....                                      | 13 |
| 4.アダプタ、クレードルの取り扱いについて.....                                 | 14 |
| 5.ドコモminiUIMカードの取り扱いについて.....                              | 15 |
| 6.医用電気機器近くでの取り扱いについて.....                                  | 15 |
| 7.材質一覧.....  | 15 |
| 8.試供品（Type-C変換アダプタ）の取り扱いについて.....                          | 16 |

# 1. 本端末、電池パック、アダプタ、クレードル、ドコモminiUIMカードの取り扱いについて(共通)

## 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

・電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く。

・本端末の電源を切る。

・電池パックを本端末から取り外す。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。  
誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末やクレードルを長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようにご注意ください。

データ通信など、長時間の使用や充電中は、本端末や電池パック・アダプタ・クレードルの温度が高くなります。

温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

## 2. 本端末の取り扱いについて

### 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。  
電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘(鋭利なもの)を刺したり、ハンマー(硬いもの)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。  
電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

タッチパネル内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

タッチパネル内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### 警告



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。  
けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本端末内のドコモminiUIMカードスロットに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、ドコモminiUIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切ってください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者にて、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください電子機器の例  
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

タッチパネル部を破損した際には、露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

### 注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

本人や他の人、周囲の物に当たり、けがなどの事故の原因となります。



禁止

タッチパネルを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

リアカバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。  
リアカバーが破損し、けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを取り付けるときは、指を挟まないでください。  
けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを外したまま使用しないでください。  
やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電液による影響についてご確認の上ご使用ください。  
車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

⇒P.15「7.材質一覧」



指示

本端末のタッチパネル上部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。  
付着物により、けがなどの原因となります。



指示

タッチパネルを見る際は、十分明るい場所、ある程度の距離をとってください。  
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

### 3. 電池パックの取り扱いについて



危険



禁止

金属片(ネックレスやヘアピンなど)や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

電池パックを本端末にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘(鋭利なもの)を刺したり、ハンマー(硬いもの)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パックを本端末に取り付けるときは、電池パックの向きが正しいかを確認してください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パック内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

電池パック内部の物質などの影響により、失明などの原因となります。



警告



禁止

異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ベットなどが電池パックに噛みつかないようご注意ください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ⚠ 注意



電池パック内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



一般のゴミと一緒に捨てないでください。

発火による火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

## 4. アダプタ、クレードルの取り扱いについて

### ⚠ 警告



アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



アダプタ、クレードルは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、アダプタやクレードルには触れないでください。

感電などの原因となります。



コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタやクレードルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグ、クレードルに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

海外で使用可能なACアダプタ: AC100V ~ 240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

DCアダプタ: DC12V・24V(マイナスアース車専用)



指示

DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末やクレードルにアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体(飲料水、汗、海水、ベットの尿など)が入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

## ⚠ 注意



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。

## 5. ドコモminiUIMカードの取り扱いについて

### ⚠ 注意



指示

ドコモminiUIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。けがなどの原因となります。

## 6. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

### ⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくとおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください(電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## 7. 材質一覧

|    | 使用箇所              | 材質・表面処理  |
|----|-------------------|--|
| 本体 | フロントパネル           | PC・ハードコート                                      |
|    | 外装ケース             | PC+GF10%・塗装                                    |
|    | 電源ボタン             | PC   |
|    | リアカバー             | PC+GF10%・塗装                                    |
|    | 銘板シール             | PET  |
|    | ドコモminiUIMカードスロット | 端子部:銅合金・金メッキ<br>樹脂部:LCP<br>カバー部:ステンレス          |
|    | USB Type-C接続端子    | 端子部:銅合金・金メッキ<br>樹脂部:LCP<br>シールド部:ステンレス・ニッケルメッキ |
|    | 電池パック接続端子         | 端子部:銅合金・金メッキ<br>樹脂部:9Tナイロン                     |
|    | ネジ                | 冷間圧造用炭素鋼線材・3GF                                 |

| 使用箇所              | 材質・表面処理  |   |
|-------------------|--|---|
| クレードル             | 外装ケース  | PC・印刷   |
|                   | LEDレンズ   | PC  |
|                   | クッション部   | ウレタンフォーム  |
|                   | ラベル  | PET   |
|                   | Ethernetポート                                    | 樹脂部:PBT<br>(PBT+15%Fiber,94V0)<br>端子部:銅、金メッキ(50μ) |
|                   | 充電用USB Type-Cコネクタ                              | 端子部:銅合金・金メッキ<br>樹脂部:LCP<br>シールド部:ステンレス・ニッケルメッキ    |
| 電源用USB Type-Cコネクタ | 端子部:銅合金・金メッキ<br>樹脂部:LCP<br>シールド部:ステンレス・ニッケルメッキ |   |
| 電池パック             | 本体   | アルミニウム合金  |
|                   | 外装ケース  | PC  |
|                   | ラベル  | PET   |
|                   | 端子   | PCB・金メッキ  |
| Type-C変換アダプタ      | 水濡れシール   | 上質紙   |
|                   | 外装ケース  | PC+MBS  |
|                   | Type-Cコネクタ                                     | 端子部:銅合金・金メッキ<br>樹脂部:LCP<br>シールド部:ステンレス・ニッケルメッキ    |
|                   | microBコネクタ                                     | 端子部:銅合金<br>樹脂部:LCP<br>シールド部:ステンレス・ニッケルメッキ         |

## 8. 試供品(Type-C変換アダプタ)の取り扱いについて

### ⚠ 危険



高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥をかけた後、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



分解、改造をしないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

### ⚠ 警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



アダプタは、風呂場などの湿気が多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。



本端末やクレードルにつないだ状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



本端末にアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



本端末やクレードルにアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手でアダプタや端子、電源プラグに触れないでください。

濡れ手禁止  
火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- ・アダプタを接続機器から抜く。
  - ・接続機器の電源を切る。
- 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

ペットなどが噛みつかないようにご注意ください。

発熱により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

端子についたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタを本端末やクレードルに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、アダプタを本端末やクレードルから抜いてください。

アダプタを接続したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が入った場合は、直ちにアダプタを本端末やクレードルから抜いてください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、アダプタを本端末から抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

## ⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。



禁止

本端末につかない状態でアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。



指示

長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようにご注意ください。

長時間の使用や充電中は、アダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。



指示

アダプタの使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

⇒P.15「7.材質一覧」

# 取り扱い上のご注意

## 共通のお願い

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)をかけないでください。  
本端末、電池パック、アダプタ、クレードル、ドコモ miniUIMカードは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所での使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。  
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
  - 乾いた布などで強く擦ると、タッチパネルに傷がつく場合があります。
  - タッチパネルに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
  - アルコール、シンナー、ペンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。  
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。  
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。  
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとタッチパネル、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、破損、故障の原因となります。
- タッチパネルは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。  
傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。  
指定のオプション品以外を使用した場合、故障、破損の原因となります。
- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
- 本端末を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。  
故障、破損の原因となります。

## 本端末についてのごお願い

- タッチパネルの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。  
タッチパネルが破損する原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。  
温度は0℃～35℃、湿度は10%～90%(ただし、結露のないこと)の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、メモリーカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。  
故障、破損の原因となります。
- 使用中、充電中、本端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- リアカバーを外したまま使用しないでください。  
電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- 磁気カードなどを本端末に近づけたりしないでください。  
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。  
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- 摩擦により色落ちし、衣類などに色が移ることがありますので、ご注意ください。

## 電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。  
使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度(0℃～35℃)の場所で行ってください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。本端末が電池パックの膨らみによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- 電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。
  - ・ フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
  - ・ 電池残量なしの状態(本端末の電源が入らない程消費している状態)での保管電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。保管に適した電池残量は、目安として残量が40パーセント程度の状態をおすすめします。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

| 表示       | 電池の種類     |
|----------|-----------|
| Li-ion00 | リチウムイオン電池 |

## アダプタ、クレードルについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(0℃～35℃)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタ、クレードルが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。  
自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。  
故障の原因となります。

## ドコモminiUIMカードについてのお願い

- ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにドコモminiUIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- お客様ご自身で、ドコモminiUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。  
万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったドコモminiUIMカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。  
データの消失、故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。  
故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。  
故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。  
故障の原因となります。

## Bluetooth<sup>®</sup>機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ● 周波数帯について

本端末のBluetooth機能／無線LAN機能が使用する周波数帯は、ホーム画面で「**①**」-「端末情報」で確認できます。



- ① 2.4: 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② DS4/OF4: 変調方式がDS-SS、OFDMであること、および想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ③ FH4: 変調方式がFH-SS方式であること、および想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ④ XX8: 変調方式がその他の方式であること、および想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。
- ⑤ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

### ● Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

### ● Linking機能使用上の注意事項

Linking機能は、Bluetooth機能を利用した機能となりますので、本項を確認の上、ご利用ください。

## 無線LAN(WLAN)についてのお願い

- 無線LAN(WLAN)は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点がありますが、その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

### ● 無線LANについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受ける雑音が大きくなり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

### ● 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

### ● 5GHz機器使用上の注意事項

- ご使用のWi-Fi対応機器が5GHz帯に対応しているかご確認ください。本端末では、5GHz帯と2.4GHz帯で同時に接続することはできません。ご使用のWi-Fi対応機器に5GHz帯に対応していないものがある場合は、本端末の設定を2.4GHz帯にしてご使用ください。
- 5GHz帯は電波法により、W56のチャンネルは屋外でご利用になれますが、W52のチャンネルは屋外での利用が禁止されています。画面に5G屋内アイコン  が表示されている際には屋内でご使用ください。
- 5GHz帯のW56利用時は、周囲に電波干渉を起こす気象レーダーなどがないかを最低でも1分間確認し、電波干渉を起こさないチャンネルを使ってネットワークに接続します。（DFS機能）

## 試供品(Type-C変換アダプタ) についてのお願い

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)をかけないでください。  
アダプタは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。
- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。  
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。  
指定のオプション品以外を使用した場合、故障、破損の原因となります。
- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
- アダプタを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。  
故障、破損の原因となります。
- 充電は、適正な周囲温度(0℃～35℃)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、端子を変形させないでください。  
故障の原因となります。

## 注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。  
本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技術マーク®」が本端末の電子銘板に表示されております。電子銘板は本端末で次の手順でご確認いただけます。  
ホーム画面で「①」-「端末情報」  
本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。  
運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。  
ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- Bluetooth機能は日本国内で利用してください。  
本端末のBluetooth機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。  
海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LAN(WLAN)機能は日本国内で利用してください。  
本端末の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。  
海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。  
ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。
- データ通信中は、本端末を身体から15mm以上離してご使用ください。

# MEMO

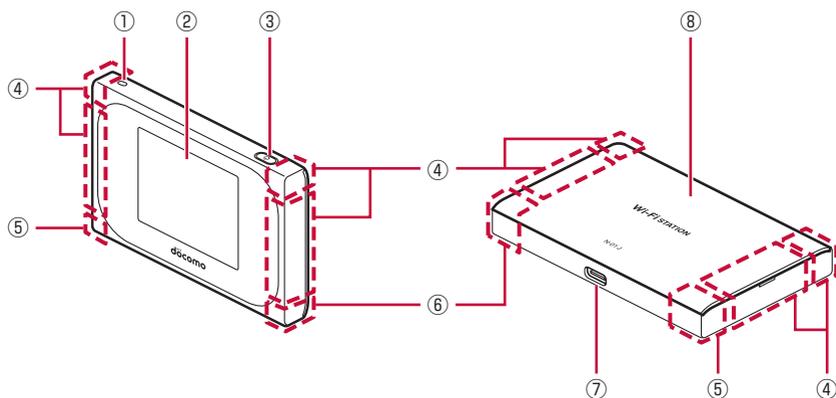
# ご使用前の確認

---

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 各部の名称と機能 .....            | 24 |
| ドコモminiUIMカードを使う .....    | 26 |
| 電池パックの取り付けかた／取り外しかた ..... | 29 |
| 充電する .....                | 31 |
| 電源を入れる／切る .....           | 37 |
| 画面の見かた .....              | 39 |
| タッチパネルの使いかた .....         | 41 |
| 文字を入力する .....             | 42 |

# 各部の名称と機能

## ● 本体



### ①ストラップ取り付け穴

ストラップを取り付ける際は、リアカバーを取り外した後、ストラップを本端末の穴に通し、内部の突起部分にかけてから、リアカバーを取り付けます。

### ②タッチパネル（ディスプレイ）

本端末の状態を表示したり、各種設定を行ったりします。

### ③電源ボタン

電源を入れたり切ったりします。自動消灯状態からタッチパネルを点灯表示させるときに使用します。また、休止状態の設定（→P.171）／復帰（→P.170）ができます。

### ④LTE／FOMAアンテナ ※

### ⑤Wi-Fi／Bluetoothアンテナ ※

### ⑥Wi-Fiアンテナ ※

### ⑦USB Type-C接続端子

充電時やパソコンなどの接続時に使用します。

### ⑧リアカバー

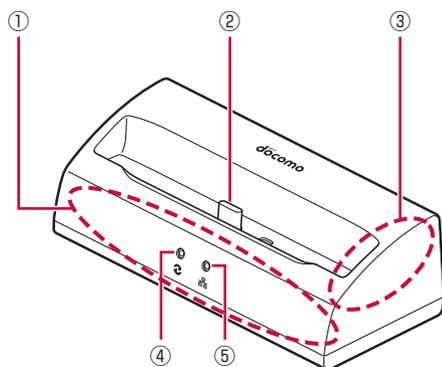
リアカバーを外して、電池パックを取り外すとドコモminiUIMカードスロットがあります。（→P.26）

※アンテナは本体に内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

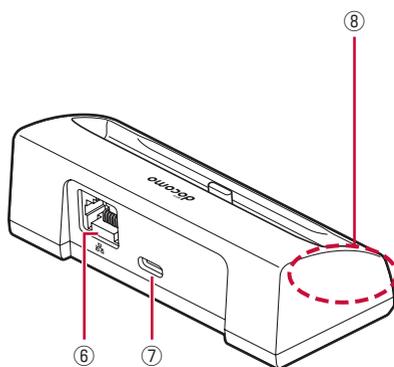
## お知らせ

- ・ 電源OFFの状態で、電源ボタンを押すと電池残量が表示されます。

## ● クレードル N02



前面



背面

①LTE/FOMAアンテナ※

②充電用USB Type-Cコネクタ  
端末を接続します。

③Wi-Fiアンテナ※

④電源ランプ

点灯：電源接続中

消灯：電源未接続

⑤Ethernetランプ

点灯：Ethernetポートのリンクが確立しているとき

点滅：Ethernetポートでデータ送受信しているとき

消灯：LANケーブルが未接続、またはEthernetポートのリンクが確立していないとき

⑥Ethernetポート

LANケーブルで、パソコンなどと接続します。

⑦電源用USB Type-Cコネクタ

クレードルにACアダプタを接続して給電するとき 사용합니다。

- Ethernetポートを使用する場合には、ACアダプタが接続されている必要があります。

⑧Wi-Fi/Bluetoothアンテナ※

※アンテナはクレードルに内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

# ドコモminiUIMカードを使う

ドコモminiUIMカードは電話番号などお客様の情報が記録されているICカードのことで、本端末に取り付けないと、データ通信を利用できません。ドコモminiUIMカードの詳しい取り扱いについては、ドコモminiUIMカードの取扱説明書、またはドコモのホームページをご覧ください。

- 本端末では、ドコモminiUIMカードのみご利用できます。ドコモnanoUIMカード、ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。

## ● 取り付けかた／取り外しかた

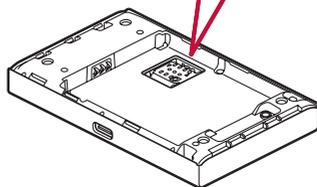
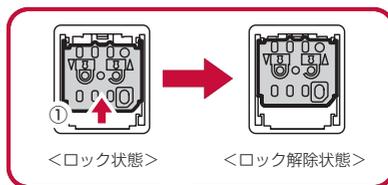
ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外しは、本端末の電源を切り（→P.37）、リアカバーと電池パックを取り外してから行います。（→P.29）

- 本端末がクレードルにセットされている、またはUSBケーブル A to C 01（別売）に接続されているときは、先に取り外してください。

### ● 取り付けかた

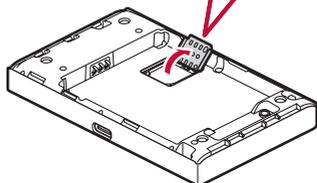
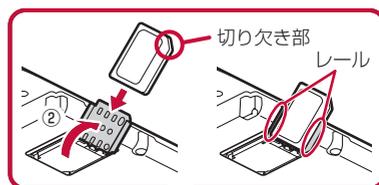
1 ドコモminiUIMカードスロットのカバーを矢印方向（①）にカチッと音がするまでスライドさせ、ロックを解除する

- カバーを動かしたり、持ち上げたりするときに、指先を傷つけないようにご注意ください。

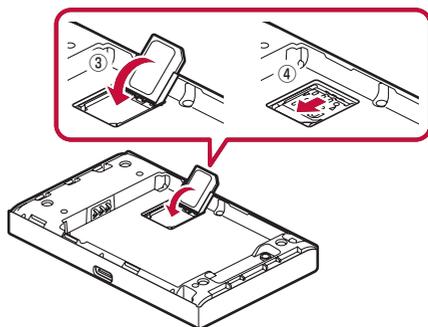


2 ドコモminiUIMカードスロットのカバーを矢印方向（②）に立ち上げ、ドコモminiUIMカードのIC（金属）面を上にして、ドコモminiUIMカードスロットのカバーヘラールに沿ってまっすぐ挿入する

- 切り欠きの方向にご注意ください。
- ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外しの際は、IC（金属）部分に触れたり、傷つけないようにご注意ください。

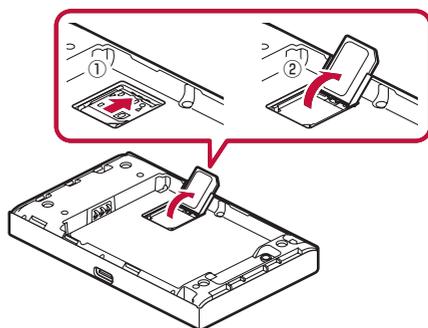


- 3 ドコモminiUIMカードスロットのカバーを矢印方向 (③) に倒し、軽く押しながら、矢印方向 (④) にカチッと音がするまでスライドさせ、ロックする

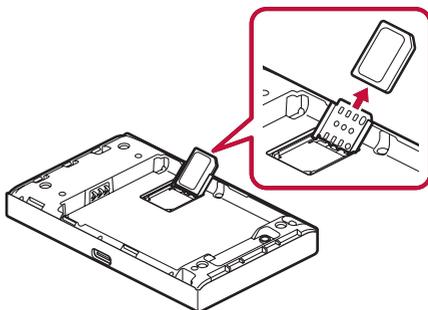


## ● 取り外しかた

- 1 ドコモminiUIMカードスロットのカバーのロックを外し、立ち上げる



- 2 レールに沿ってドコモminiUIMカードを矢印の方向へ取り外す



### お知らせ

- 取り外したドコモminiUIMカードは、なくさないようご注意ください。
- ドコモminiUIMカードは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないよう、ご注意ください。
- ドコモminiUIMカードを逆に挿入したり、無理に取り付け/取り外しをしたりしないでください。破損することがあります。

# 暗証番号

## ■ PIN1コード

ドコモminiUIMカードにはPIN1コードという暗証番号があります。ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。PIN1コードは、第三者によるドコモminiUIMカードの無断使用を防ぐため、ドコモminiUIMカードを本端末に取り付ける、または本端末の電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の暗証番号（コード）です。PIN1コードを入力することにより、端末操作が可能となります。（→P.144）

新しく本端末を購入されて、現在ご利用中のドコモminiUIMカードを差し替えてお使いになるときは、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。設定を変更されていない場合は「0000」となります。

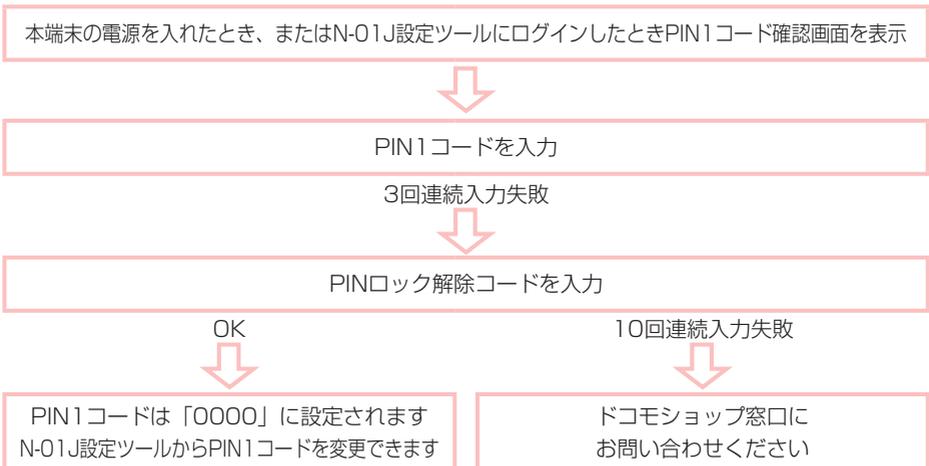
## ご注意

- PIN1コードの入力を3回連続して間違えると、ロックされて使えなくなります。「PINロック解除コード（PUK）」でロックを解除してください。
- 設定するPIN1コードは「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定したPIN1コードはメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- PIN1コードは、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一PIN1コードが他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- PIN1コードを忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末、ドコモminiUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくは巻末の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末、ドコモminiUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、巻末の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

## ■ PINロック解除コード（PUK）

PINロック解除コードは、PIN1コードがロックされた状態を解除するための数字8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更できません。

PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモminiUIMカードがロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。



# 電池パックの取り付けかた／取り外しかた

電池パックの取り付け／取り外しは、本端末の電源を切ってから行います。(→P.37)

- 本端末にACアダプタやUSBケーブル A to C 01 (別売) が接続されているときは、先に取り外してください。
- 本端末専用の電池パック N39を使用してください。

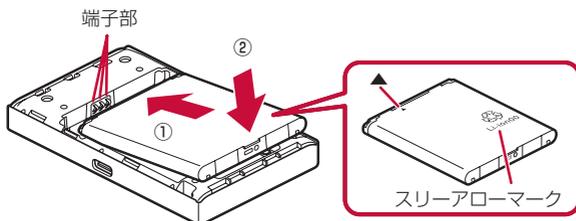
## ● 取り付けかた

### 1 リアカバーの凹部に指先をかけ、矢印の方向に持ち上げて取り外す

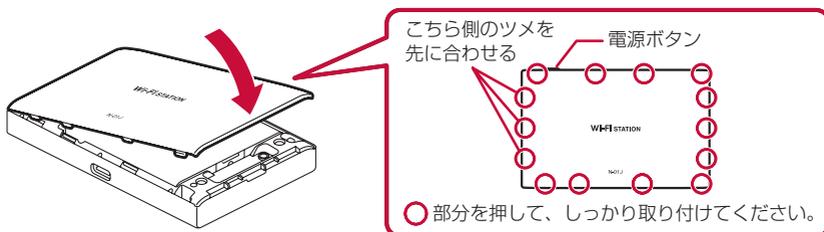
- お買い上げ時、リアカバーは取り外されています。



### 2 電池パックのスリーアローマークが印刷されている面を上にして、本端末の端子部と電池パックの▲を合わせて矢印方向 (①) に取り付け、矢印方向 (②) にはめ込む



### 3 リアカバーの向きを確認して本端末に合わせるように装着し、以下イラスト内の○の部分をしっかり押しながらすき間がないように取り付ける

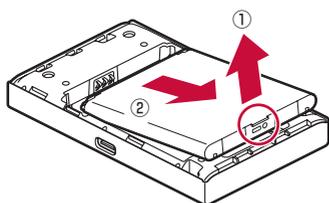


## ● 取り外しかた

1 リアカバーの凹部に指先をかけ、矢印の方向に持ち上げて取り外す



2 電池パックの赤丸部分を矢印方向 (①) に持ち上げて、矢印方向 (②) に引き出して取り外す



# 充電する

本端末専用の電池パック N39を使用してください。

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

## ● 充電について

- ・コネクタを抜き差しする際は、無理な力がかからないようにゆっくり確実に行ってください。
- ・充電中に電池パックを取り外さないでください。
- ・電池パック単体では充電できません。必ず本端末に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- ・本端末の充電は、電源を切っているとき、または休止状態中に行ってください。
- ・本端末を動作させながらの充電、本体や電池パックの温度が高い場合、電池パック保護のため充電を停止することがあります。また、電池残量が約80%以上の状態では充電を開始しない場合があります。
- ・低温または高温の環境では、本体保護のため充電が中止されます。充電は0℃～35℃の環境で行ってください。
- ・別売のACアダプタ 05／06はAC100Vから240Vまで対応しています。
- ・別売のDCアダプタ 04はDC12VおよびDC24Vのマイナスアース車専用です。
- ・詳しくはご使用になるACアダプタ／DCアダプタの取扱説明書をご覧ください。
- ・本端末でご利用になれるACアダプタについては「主な仕様」(→P.276)をご覧ください。

## ● 電池パックの充電時間および使用時間の目安

- ・充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などにより異なります。
- ・連続待受時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況により変動します。
- ・使用時間および充電時間の目安については「主な仕様」(→P.276)をご覧ください。

## ● 電池パックの寿命について

- ・電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなっていきます。
- ・1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。また、電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- ・電池パックの使用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順で電池パックを充電しても使用可能時間が短いときは、指定の新しい電池パックに交換してください。
- ・ACアダプタを使用しても電池パックは徐々に劣化します。長時間ACアダプタを接続したままにすると、電池パックの劣化を早めてしまいます。ACアダプタを使用しない場合は、外してください。



Li-ion00

## ● 電池残量の確認のしかた

- 電池パックの電池残量は、タッチパネル上部の電池残量表示で確認できます。(→P.39)

### お知らせ

- 電源を切っている間でも、ACアダプタやパソコンおよびクレードルに接続すると、タッチパネルに充電中のアイコンが表示されます。タッチパネルが消灯しているときは、を押すと表示を確認できます。

## ● クレードルで充電する

付属のクレードル N02およびACアダプタ 06/ACアダプタ 05を使って充電します。

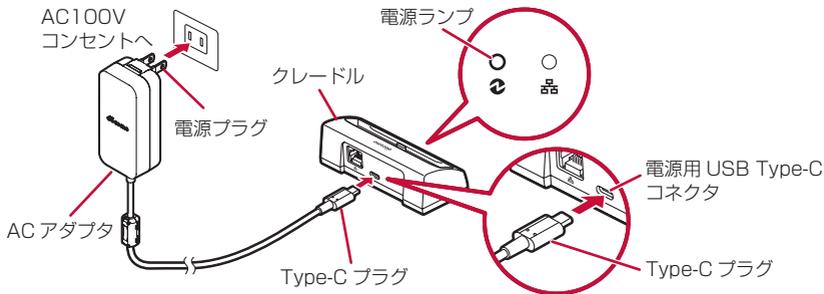
### ■ ACアダプタ 06をご利用の場合

#### 1 ACアダプタのType-C プラグを、クレードルの電源用USB Type-C コネクタに水平に差し込む

無理に奥まで差し込まないでください。

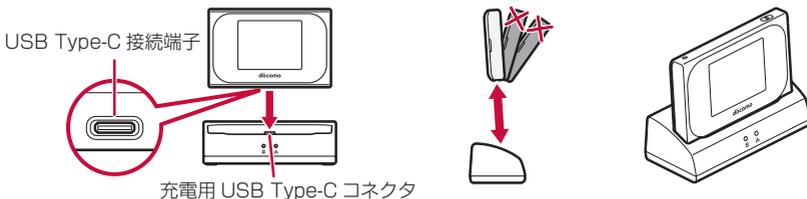
#### 2 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

クレードルの電源ランプが点灯します。



#### 3 本端末のUSB Type-C接続端子を下にして、クレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ接続する

- クレードルの傾きに合わせて本端末を接続してください。
- 本端末とクレードルの向きが合っていることをご確認ください。無理に接続すると破損の原因となります。



**4** 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのType-C プラグをクレードルの電源用USB Type-C コネクタから抜く

**5** 本端末をクレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ取り外す

■ ACアダプタ 05をご利用の場合

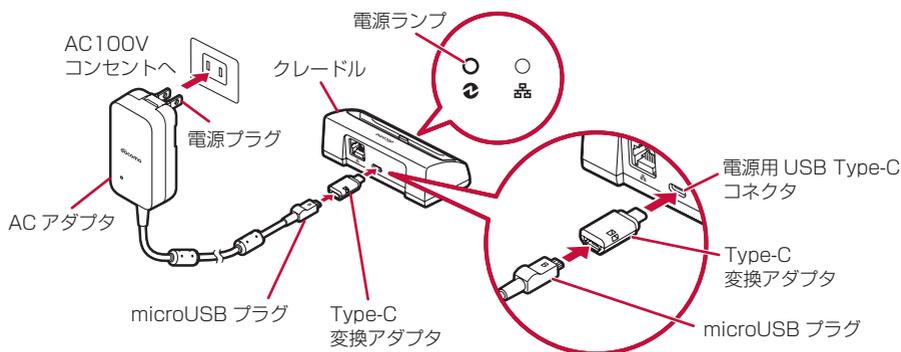
ACアダプタ 05をご利用の場合には、Type-C変換アダプタ（試用品）が必要です。Type-C変換アダプタは、ACアダプタのmicroUSBプラグとクレードルの電源用USB Type-C コネクタとの間に接続して使用します。

**1** ACアダプタのmicroUSBプラグをType-C 変換アダプタのmicroUSBコネクタに、Bの刻印を上にして水平に差し込む

**2** Type-C変換アダプタのType-Cプラグを、クレードルの電源用USB Type-C コネクタに水平に差し込む

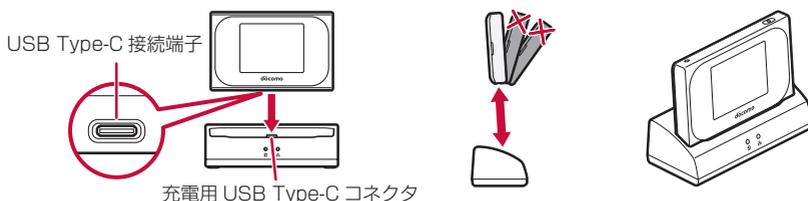
**3** ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

クレードルの電源ランプが点灯します。



**4** 本端末のUSB Type-C接続端子を下にして、クレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ接続する

- ・ クレードルの傾きにに合わせて本端末を接続してください。
- ・ 本端末とクレードルの向きが合っていることをご確認ください。無理に接続すると破損の原因となります。



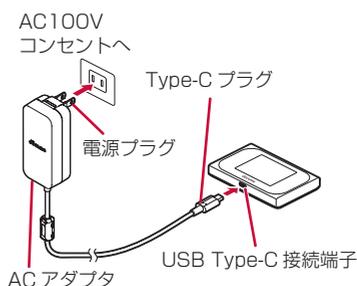
- 5 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、Type-C 変換アダプタのType-C プラグをクレードルの電源用USB Type-C コネクタから抜く
- 6 本端末をクレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ取り外す

## ● ACアダプタで充電する

ACアダプタ 06／ACアダプタ 05を使って充電します。

### ■ ACアダプタ 06をご利用の場合

- 1 ACアダプタのType-C プラグを、本端末のUSB Type-C接続端子に水平に差し込む
- 2 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
- 3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
- 4 ACアダプタのType-C プラグを、本端末から水平に抜く

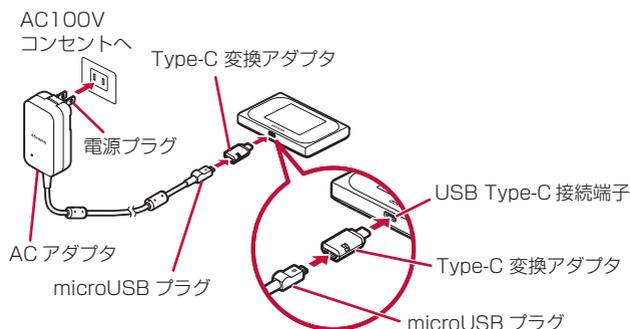


### ■ ACアダプタ 05をご利用の場合

ACアダプタ 05をご利用の場合には、Type-C変換アダプタが必要です。Type-C変換アダプタは、ACアダプタのmicroUSBプラグと本端末のUSB Type-C接続端子との間に接続して使用します。

- 1 ACアダプタのmicroUSB プラグをType-C 変換アダプタのmicroUSB コネクタに、Bの刻印を上にして水平に差し込む
- 2 Type-C 変換アダプタのType-C プラグを、本端末のUSB Type-C 接続端子に水平に差し込む

### 3 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む



### 4 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

### 5 Type-C 変換アダプタのType-C プラグを、本端末のUSB Type-C 接続端子から水平に抜く

## ● パソコンに接続して充電する

USBケーブル A to C 01 (別売)、またはmicroUSB接続ケーブル 01 (別売) をパソコンと接続すると、本端末をパソコンで充電できます。

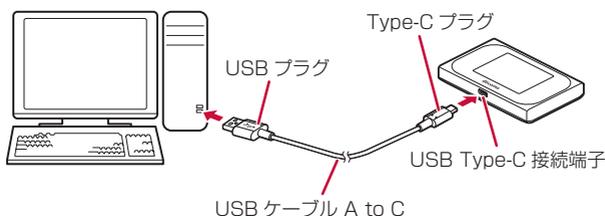
- ・ 本端末の初期設定では、USBテザリングが有効になっているため、パソコンに接続すると自動的にインターネットに接続されます。パケット通信 (課金対象) が発生しますのでご注意ください。

#### ■ USBケーブル A to C 01をご利用の場合

### 1 USBケーブル A to CのType-C プラグを、本端末のUSB Type-C接続端子に水平に差し込む

### 2 USBケーブル A to CのUSBプラグを、パソコンのUSBポートに接続する

- ・ USBプラグの向き (表裏) をよく確かめ、水平に差し込んでください。



### 3 充電が完了したら、USBケーブル A to CのUSBプラグを、パソコンのUSBポートから抜く

#### 4 USBケーブル A to CのType-C プラグを、本端末のUSB Type-C 接続端子から水平に抜く

##### ■ microUSB接続ケーブル 01をご利用の場合

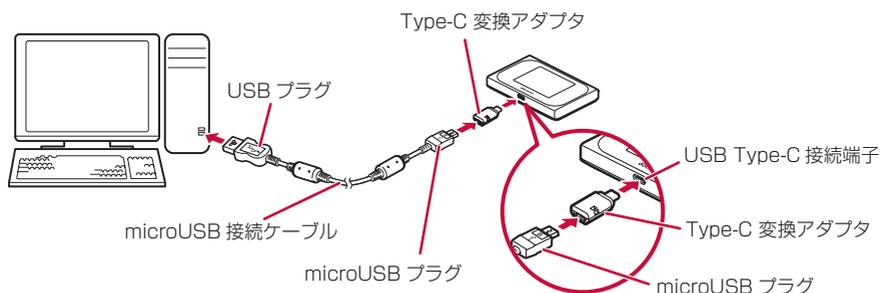
microUSB接続ケーブル 01をご利用の場合には、Type-C変換アダプタが必要です。Type-C変換アダプタは、microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグと本端末のUSB Type-C接続端子との間に接続して使用します。

#### 1 microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグをType-C 変換アダプタのmicroUSBコネクタに、Bの刻印を上にして水平に差し込む

#### 2 Type-C変換アダプタのType-Cプラグを、本端末のUSB Type-C接続端子に水平に差し込む

#### 3 microUSB接続ケーブルのUSBプラグを、パソコンのUSBポートに接続する

- ・ USBプラグの向き（表裏）をよく確かめ、水平に差し込んでください。



#### 4 充電が完了したら、microUSB接続ケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートから抜く

#### 5 Type-C変換アダプタのType-Cプラグを、本端末のUSB Type-C接続端子から水平に抜く

# 電源を入れる／切る

## 電源を入れる

### 1 電源ボタンを約2秒間押し続ける

初回起動時は、「日本語」／「English」の言語選択画面が表示されます。言語を選択後、「Wi-Fi接続ガイド」が表示されますので、画面の指示に従って、Wi-Fiの設定を行ってください（→P.49）。「いいえ」をタップした場合は、ホーム画面が表示されます。



### お知らせ

- ・ パスコードを設定しているときは、パスコード入力画面が表示されるので、パスコードを入力してください。
- ・ 電池パックを本端末から取り外して再度取り付けたときは、電源ボタンを2秒以上押し続けてください。
- ・ 以下の場合は、起動時間が長くなります。
  - 動作モードがPPPoEモード、DHCPモードのとき
  - PIN1コードの認証が有効に設定されているドコモminiUIMカードが挿入されているとき
  - PIN1コードがロックされた状態のドコモminiUIMカードが挿入されているとき
  - 電池パックを本端末から取り外して再度取り付けたとき
  - 本端末が高温になり電源が切れた後、最初に起動するとき
  - 電池パックの電圧が規定よりも低くなり電源が切れた後、最初に起動するとき
  - 再起動したとき（電源ボタンを15秒間長押しによる強制再起動時含む）
- ・ 起動時にクレードルに接続されていない場合は、ルータモードで動作します。

## 電源を切る

### 1 電源ボタンを約2秒間押し続ける

電源ボタンを約2秒押し続けると電源オプション画面が表示されます。ただし、タッチパネルの操作中、設定中、処理中の場合は、電源オプションは表示されません。

### 2 「電源OFF」をタップする

- ・ 電源オプションでは、以下の項目を選択できます。
  - 電源OFF  
電源を切ります。
  - 休止  
休止状態に移行します。（→P.140）
  - キャンセル  
ホーム画面に戻ります。

### お知らせ

- ・ 本端末の電源を切ると、本端末と接続されていたWi-Fi対応機器やBluetooth搭載機器などとの接続が自動的に切れます。

## ● 画面ロックを解除する

---

ホーム画面に鍵アイコンが表示され、画面がロックされているときは、ロックを解除します。

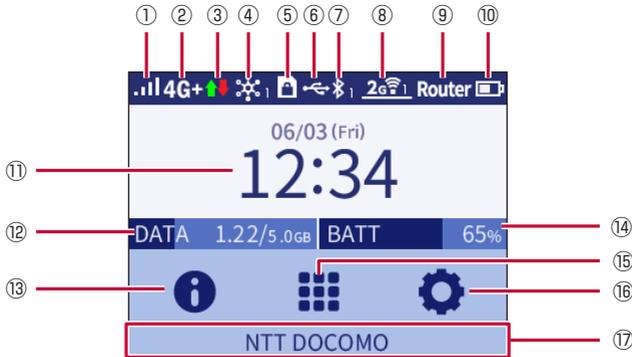
### 1 画面ロックが解除されるまで、を長押しする



### ■ パスコードが設定されている場合

ロック画面を解除した後、パスコード入力画面でパスコードを入力します。

# 画面の見かた



## ①受信レベル

- ⇔ : LTE/3Gの受信レベル「強」⇔「弱」
- : 圏外
- ⇔ : 公衆無線LANの受信レベル「強」⇔「弱」

## ②接続状態

接続中のネットワークの種類（「4G+」／「3G」）が表示されます。

※本端末のLTE接続時は常時 **4G+** が表示されます。

## ③通信状態

データ送受信の状態を表示します。（ブリッジモード時は表示されません。）

- : 送信中
- : 受信中
- : 送受信中

## ④Linkingの状態

- : Linking ONでサービスが有効の場合（右下の数字はサービス有効数）
- : Linking ONで動作不可の場合（ドコモminiUIMカードが挿入されていないなど）

## ⑤ドコモminiUIMカードの状態

- : PINロック／PIN完全ロックまたはPIN未認証の場合
- : ドコモminiUIMカードが挿入されていない場合

## ⑥有線接続の状態

- : パソコンとUSBケーブル A to C 01（別売）で接続中に表示されます。「USBテザリング機能」が「OFF」のときは表示されません。
- : クレドールを使用して有線LAN接続し、リンクが確立しているときに表示されます。

## ⑦Bluetooth機能の状態

- : Bluetooth機能で接続中（右下の数字は接続台数）

## ⑧Wi-Fi接続の状態

Wi-Fi利用している周波数と接続台数が表示されます。

- : 2.4GHz帯を利用中

-  : 5GHz帯で屋外利用中 (DFS機能が動作中の場合、アイコンが点滅します。)
-  : 5GHz帯で屋内利用中 (アイコン表示中は、屋内でご使用願います。)

#### ⑨動作モードの状態

動作中のモード (「Router」「Bridge」「PPPoE」「DHCP」) を表示します。「Bridge」「PPPoE」「DHCP」は、クレードルを使用して動作します。接続処理中はアイコンが点滅します。

#### ⑩電池残量の状態

電池残量を6段階で表示します。また、色 (オレンジ: 0~20%、黄色: 21~40%、白: 41~100%) で表示します。

-  ⇔  : 電池残量「多い」⇔「少ない」
-  : 充電中のアイコン

#### ⑪日付/時刻表示

日付と時刻が表示されます。

#### ⑫データ通信量表示

現在のデータ通信量を表示します。(データ通信量の累積値/上限設定値)

データ通信量設定 (→P.181) で設定したデータ通信量上限値に対する積算データ通信量の割合を紺色の帯で表示します。

#### ⑬情報ボタン

本端末の状態を確認します。(→P.183)

#### ⑭電池残量%表示

電池残量を%で表示します。電池残量の数字に連動して紺色の帯で表示されます。

#### ⑮ショートカットボタン

ワンタッチで設定の切り替えができます。(→P.172)

#### ⑯設定ボタン

各種項目の設定をします。(→P.173)

#### ⑰メッセージ表示

メッセージが表示されます。(→P.270)

メッセージが表示されていないときは、接続回線 (NTT DOCOMOなど) が表示されます。

### お知らせ

- タッチパネルの表示が消えた後、再度タッチパネルを点灯させるには、 を押してください。
- 通信状態は、実際の通信状態と異なる場合があります。
- 表示されるデータ通信量は目安であり、実際のデータ通信量とは異なる場合があります。ご利用のデータ通信量はMy docomoからご確認ください。

# タッチパネルの使いかた

本端末は指で直接触れて操作するタッチパネルとなっています。

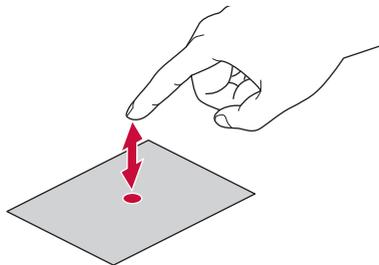
## ● タッチパネルをご使用になる前に

本端末は、静電気を使って指の動作を感知することでタッチパネルを操作する仕様となっています。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先が尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤作動の原因となりますので、ご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - 指2本以上での操作

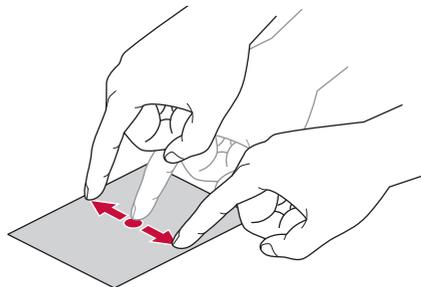
### ■タップ

タッチパネルに軽く触れて指を離す



### ■スライド

タッチパネルに指を触れたまま滑らせる



# 文字を入力する

## ● 英数記号



- ①入力欄です。カーソルの位置に文字が入力されます。パスワードなどの場合は、入力した文字が「\*」で表示されることがあります。
- ②文字を入力するボタンです。
  - < 1文字左に進めます。
  - > 1文字右に進めます。
- ③入力画面の1つ前の画面に戻ります。
- ④入力した文字を1文字削除します。カーソルの左側にある文字を削除します。
- ⑤入力文字種を切り替えます。  
(英)小 → (英)大 → (記号) → (数) → (英)小…
- ⑥文字入力を確定します。

### お知らせ

- 本端末のディスプレイでは、「¥」は、「\」で表示されます。

## ● 数字



- ①入力欄です。タップした文字が右側から順番に入力されます。パスコード、PIN1コード、PINロック解除コード入力時には、入力した文字が「★」で表示されます。
- ②文字を入力するボタンです。
- ③文字を確定します。
- ④入力した文字をすべて削除します。

# MEMO

# セットアップ

---

|                           |     |
|---------------------------|-----|
| セットアップについて .....          | 46  |
| Wi-Fiで接続する .....          | 49  |
| USBケーブル A to Cで接続する ..... | 96  |
| microUSB接続ケーブルで接続する ..... | 97  |
| Bluetooth機能で接続する .....    | 99  |
| クレードルを使用して接続する .....      | 110 |

# セットアップについて

本端末と通信を行う機器との接続には、Wi-Fi機能を使う方法、USBケーブル A to C 01（別売）またはmicroUSB接続ケーブル 01（別売）を使う方法、Bluetooth機能を使う方法およびクレードルを使う方法があります。接続方法ごとの説明をご覧ください、セットアップを行ってください。

## ■ Wi-Fi接続でデータの送受信を行う場合

本端末は、Wi-Fi接続機器を最大10台まで同時に接続できます。

## ■ USBケーブル A to CまたはmicroUSB接続ケーブルで接続してデータの送受信を行う場合

パソコンと本端末をUSBケーブル A to CまたはmicroUSB接続ケーブルで接続して、データの送受信ができます（USBテザリング）。USBテザリング中でもWi-Fi接続最大10台／Bluetooth接続最大5台（公衆無線LANまたはLinking利用時は2台）を同時に利用することもできます。USBテザリング（1台）とWi-Fi接続（10台）、Bluetooth接続（5台）を同時に利用した場合、最大で16台接続できます。

## ■ Bluetooth接続でデータの送受信を行う場合

本端末はBluetooth機能を使うことで、アクセスポイントとしてBluetooth機能内蔵のスマートフォンやタブレットなどの機器と接続できます。また、Wi-Fi機能をOFFにした状態でBluetooth接続を行うと、電池持ちが気になる外出先での節電に効果があります。

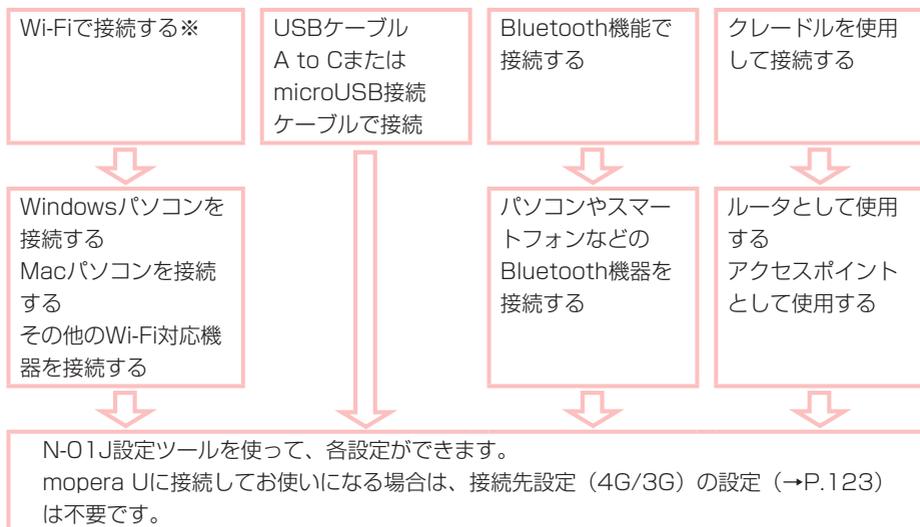
本端末は、Bluetooth機器を最大5台（公衆無線LANまたはLinking利用時は2台）まで同時に接続できます。

## ■ クレードルを使用してデータの送受信を行う場合

付属のクレードルとLANケーブルを接続してLAN接続やインターネット接続ができます。クレードル使用時は、Wi-Fi接続最大10台／Bluetooth接続最大5台（公衆無線LANまたはLinking利用時は2台）を同時に利用することもできます。

有線LAN接続（1台）とWi-Fi接続（10台）、Bluetooth接続（5台）を同時に利用した場合、最大で16台接続できます。

## ● セットアップの流れ



※タッチパネルのWi-Fi接続ガイドを利用することで、簡単にWi-Fi対応機器と接続することができます。(→P.49)

※microUSB接続ケーブルで接続する場合、Type-C変換アダプタ(試供品)が必要です。

### セットアップに必要な情報について

本端末にWi-Fi対応機器を接続するとき、以下の情報が必要になります。本端末のタッチパネルに情報を表示することができますので、必要に応じてご確認ください。(→P.183)

#### ● SSID

ネットワーク上での本端末の名前です。

SSID : NO1J-xxxxxx

#### ● パスワード(セキュリティキー)

本端末のタッチパネルには「パスワード」と表示されます。

Wi-Fi対応機器によっては、「パスワード」は「Wi-Fiパスワード」、「セキュリティキー」のように表記されている場合もありますが同じことを意味します。

- セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているSSIDおよびパスワード(セキュリティキー)を変更してお使いになるようおすすめします。

## ● 対応機器を確認する

本端末が対応する機器について説明します。

お使いの接続端末が本端末をご利用になれる環境になっているか順番に確認してください。対応機器の最新情報については、ドコモのホームページをご確認ください。

## お知らせ

- ・パソコンは最新状態にして、お使いください。
- ・USBハブ（モニターやキーボードなどにあるUSBポート含む）を経由しての動作は保証いたしかねます。
- ・お客様の環境・機器によっては、ご使用になれない場合があります。また対応の動作環境以外でのご使用によるお問い合わせおよび動作保証は、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## ● N-01 J設定ツールで設定を行う際のご注意

- ・Webブラウザの設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。
- ・ファイアウォールなど、すべてのソフトを停止しておいてください。  
本端末設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。停止しない（起動したまま）と本端末の設定ができなかったり、通信が正常に行えなかったりする場合があります。（パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがあらかじめインストールされている場合があります。）
- ・JavaScript を有効にする設定にしておいてください。

## ● Wi-Fi接続できる機器について

無線LAN規格IEEE802.11a/n/ac (5GHz帯)、IEEE802.11b/g/n (2.4GHz帯) に対応しているWi-Fi対応機器と接続できます。

## お知らせ

- ・Wi-Fi対応機器の動作や操作方法などについては、提供元メーカーにお問い合わせください。
- ・公衆無線LANが有効の場合は、LAN側の5GHz帯はご利用できません。

## ● USBテザリングできる機器について

対応しているOS<sup>\*1</sup>は、以下のとおりとなります。

- ・Windows<sup>®</sup> 10 (32ビット/64ビット)
- ・Windows<sup>®</sup> 8.1<sup>\*2</sup> (32ビット/64ビット)
- ・Windows<sup>®</sup> 7 SP1 (32ビット/64ビット)
- ・macOS 10.12.2<sup>\*3</sup> (64ビット)
- ・OS X 10.11.6<sup>\*3</sup> (64ビット)
- ・OS X 10.10.5<sup>\*3</sup> (64ビット)
- ・OS X 10.9.5<sup>\*3</sup> (64ビット)

※1 対応OSは日本語版となります。OSのアップグレードや追加・変更した環境での動作は保証いたしかねます。

※2 Windows RTは非対応となります。

※3 Intel社製CPUを搭載した機器のみに対応しています。

# Wi-Fiで接続する

## Wi-Fi接続ガイドを利用してWi-Fi接続する

Wi-Fi接続ガイドでは、WPS機能を利用して簡単に接続する方法（→P.49）と、Wi-Fi設定情報を手動入力して接続する方法（→P.52）のどちらかを選択し、本端末とWi-Fi対応機器を接続します。WPS機能に対応していないWi-Fi対応機器を利用する場合は、手動入力で行ってください。

### お知らせ

- 本端末のSSIDとパスワード（セキュリティキー）は、本端末の情報メニュー（→P.183）からも確認できます。

### ■ WPS機能を利用してWi-Fi接続する場合

WPS機能のプッシュボタン方式に対応しているWi-Fi対応機器であれば、接続するために必要なSSIDやセキュリティ方式などを入力することなく、簡単な操作で設定できます。お使いのWi-Fi対応機器がWPS機能のプッシュボタン方式に対応しているかどうかは、お使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書などをご覧ください。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



## 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか？」と表示されるので、「はい」をタップする



## 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



## 4 「WPS」をタップする



## 5 SSIDを確認し、「次へ」をタップする



## 6 Wi-Fi対応機器の接続設定画面を表示し、必要に応じてWPS接続の準備をする

Wi-Fi対応機器によって操作方法が異なります。お使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書などをご覧ください。

## 7 Wi-Fi対応機器のWPSボタンを押す

## 8 本端末の「WPS」をタップする

本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。



## 9 本端末に「接続に成功しました。」と表示されたら「終了」をタップし、「OK」をタップする

### お知らせ

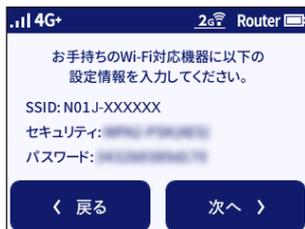
- Wi-Fi対応機器がWPS機能のPINコード入力方式に対応している場合は、WPS PINコードを利用して接続することもできます。お使いのWi-Fi対応機器の操作方法については、お使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書などをご覧ください。本端末の設定は、N-01J設定ツールを利用して行ってください。(→P.137)
- WPS設定を利用した機器の接続中は、他のWi-Fi対応機器の通信が切断される場合があります。
- MACアドレスフィルタリングが設定されたWi-Fi対応機器は、WPS設定に失敗する場合があります。
- WPS設定の失敗などで、Wi-Fi接続ガイドを終了するには、手順4で「手動入力」をタップし、表示された画面で「次へ」をタップしてください。

## ■ 手動で接続する場合

お使いのWi-Fi対応機器がWPS機能に対応していない場合や、WPS接続ができない場合などに手動で接続します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする
- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか？」と表示されるので、「はい」をタップする
- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする
- 4 「手動入力」をタップする

本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。



## 5 Wi-Fi対応機器の接続設定画面を表示する

Wi-Fi対応機器によって操作方法は異なります。お使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書などをご覧ください。

## 6 ネットワークを検索する

Wi-Fi機能を「ON」にしたり、「検索する」などして近くにあるネットワークを表示します。

## 7 Wi-Fi対応機器のネットワーク一覧から、手順4の画面で表示された本端末のSSIDを選択する

## 8 手順4の画面で表示されたパスワード（セキュリティキー）を入力し、設定を保存する

## 9 本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする

# Windows 10から本端末にWi-Fi接続する

## ■ WPS機能を利用してWi-Fi接続する場合

WPS機能を利用して、接続するために必要なSSIDやセキュリティ方式などを、簡単な操作で設定します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする



- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



## 4 「WPS」 をタップする



## 5 SSIDを確認する



## 6 パソコンの電源を入れて、無線（ワイヤレス）機能を有効にする

※設定方法は、パソコンの取扱説明書などをご覧ください。

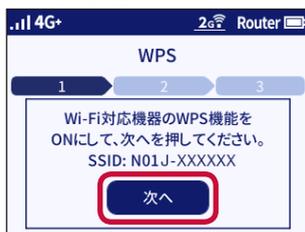
## 7 パソコンの通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする



- 8 ネットワーク一覧から、手順5の画面で表示された本端末のSSIDを選択し、「自動的に接続」にチェックマークを付けて「接続」をクリックする



- 9 本端末の「次へ」をタップする



## 10 「WPS」 をタップする

本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。



## 11 「終了」 をタップし、「OK」 をタップする



### お知らせ

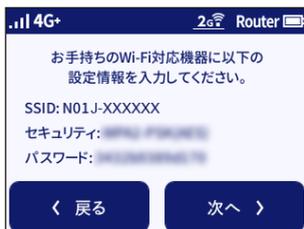
- ・ 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。パソコンの無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

### ■ 手動で接続する場合

WPS接続ができない場合などに手動で接続します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする
- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか？」と表示されるので、「はい」をタップする
- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする
- 4 「手動入力」をタップする

本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。



## 5 パソコンの電源を入れて、無線（ワイヤレス）機能を有効にする

※設定方法は、パソコンの取扱説明書などをご覧ください。

## 6 パソコンの通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする



## 7 ネットワーク一覧から、手順4の画面で表示された本端末のSSIDを選択し、「接続」をクリックする



- 8 手順4の画面で表示された本端末のパスワード（セキュリティキー）を入力し、「次へ」をクリックする



- 9 「接続済み」と表示されたら、本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする

#### お知らせ

- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。パソコンの無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

# Windows 8.1から本端末にWi-Fi接続する

## ■ WPS機能を利用してWi-Fi接続する場合

WPS機能を利用して、接続するために必要なSSIDやセキュリティ方式などを、簡単な操作で設定します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



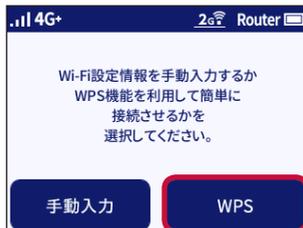
- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする



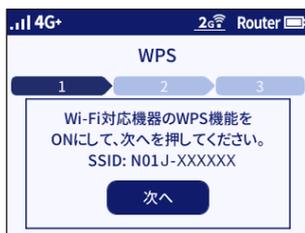
- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



- 4 「WPS」をタップする



## 5 SSIDを確認する



## 6 パソコンの電源を入れて、無線（ワイヤレス）機能を有効にする

※設定方法は、パソコンの取扱説明書などをご覧ください。

## 7 パソコンのデスクトップ画面を表示する

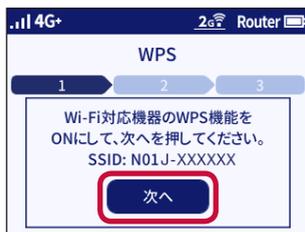
## 8 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする



## 9 ネットワーク一覧から、手順5の画面で表示された本端末のSSIDを選択し、「自動的に接続する」にチェックマークを付けて「接続」をクリックする



## 10 本端末の「次へ」をタップする



## 11 「WPS」をタップする

本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。



## 12 「終了」をタップし、「OK」をタップする



### お知らせ

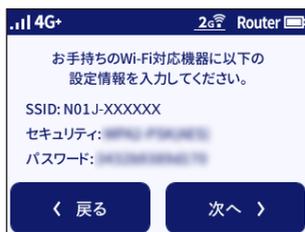
- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。パソコンの無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

## ■ 手動で接続する場合

WPS接続ができない場合などに手動で接続します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする
- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか？」と表示されるので、「はい」をタップする
- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする
- 4 「手動入力」をタップする

本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。



- 5 パソコンの電源を入れて、無線（ワイヤレス）機能を有効にする  
※設定方法は、パソコンの取扱説明書などをご覧ください。
- 6 パソコンのデスクトップ画面を表示する
- 7 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする



- 8 ネットワーク一覧から、手順4の画面で表示された本端末のSSIDを選択し、「接続」をクリックする



- 9 手順4の画面で表示された本端末のパスワード（セキュリティキー）を入力し、「次へ」をクリックする



- 10 「接続済み」と表示されたら、本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする

#### お知らせ

- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。パソコンの無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

# Windows 7から本端末にWi-Fi接続する

## ■ WPS機能を利用してWi-Fi接続する場合

WPS機能を利用して、接続するために必要なSSIDやセキュリティ方式などを、簡単な操作で設定します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



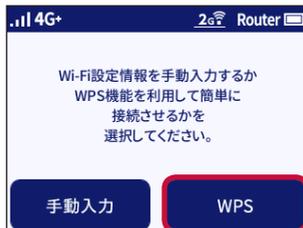
- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする



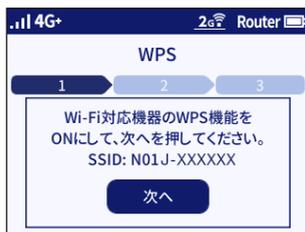
- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



- 4 「WPS」をタップする



## 5 SSIDを確認する



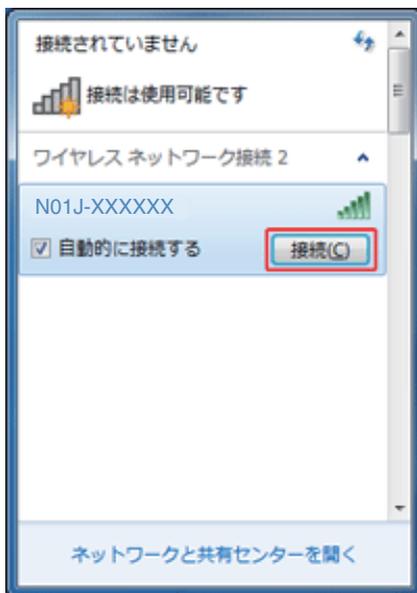
## 6 パソコンの電源を入れて、無線（ワイヤレス）機能を有効にする

※設定方法は、パソコンの取扱説明書などをご覧ください。

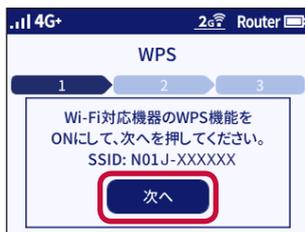
## 7 パソコンの通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする



## 8 ネットワーク一覧から、手順5の画面で表示された本端末のSSIDを選択し、「自動的に接続する」にチェックマークを付けて「接続」をクリックする



## 9 本端末の「次へ」をタップする



## 10 「WPS」をタップする

本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。



## 11 「終了」をタップし、「OK」をタップする



### お知らせ

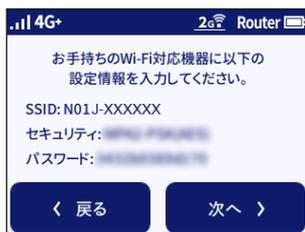
- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。パソコンの無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

## ■ 手動で接続する場合

WPS接続ができない場合などに手動で接続します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする
- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか？」と表示されるので、「はい」をタップする
- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする
- 4 「手動入力」をタップする

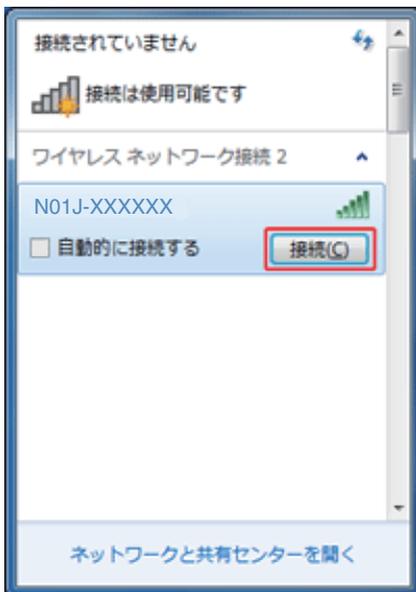
本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。



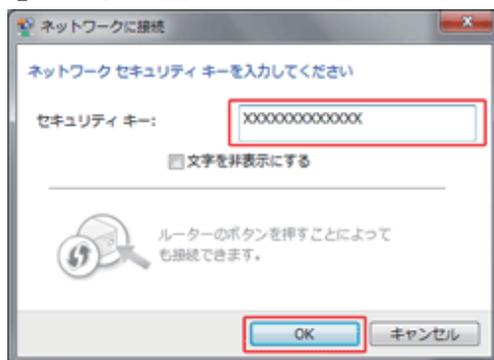
- 5 パソコンの電源を入れて、無線（ワイヤレス）機能を有効にする  
※設定方法は、パソコンの取扱説明書などをご覧ください。
- 6 パソコンの通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする



- 7 ネットワーク一覧から、手順4の画面で表示された本端末のSSIDを選択し、「接続」をクリックする



- 8 手順4の画面で表示された本端末のパスワード（セキュリティキー）を入力し、「OK」をクリックする



- 9 「接続」と表示されたら、本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする

#### お知らせ

- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。パソコンの無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

# スマートフォン/タブレット (Android端末) から本端末にWi-Fi接続する

ここでは、Android 7.0の場合を例に説明しています。

## ■ WPS機能を利用してWi-Fi接続する場合

WPS機能のプッシュボタン方式に対応しているAndroid端末であれば、接続するために必要なSSIDやセキュリティ方式などを入力することなく、簡単な操作で設定できます。お使いのAndroid端末がWPS機能のプッシュボタン方式に対応しているかどうかや設定方法は、お使いのAndroid端末の取扱説明書などをご覧ください。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする



- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



#### 4 「WPS」 をタップする



#### 5 SSIDを確認する



#### 6 Android端末の電源を入れて、アプリ一覧から「設定」をタップする

#### 7 「Wi-Fi」 をタップして、Wi-Fi機能をONにする

#### 8 Android端末のネットワーク（Wi-Fi）画面から、「詳細設定」などをタップし、「WPSプッシュボタン」を選択する

#### 9 本端末の「次へ」をタップする



## 10 「WPS」 をタップする

本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。



## 11 「終了」 をタップし、「OK」 をタップする



### お知らせ

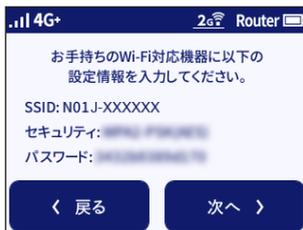
- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。Android端末の無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

### ■ 手動で接続する場合

お使いのAndroid端末がWPS機能に対応していない場合や、WPS接続ができない場合などに手動で接続します。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする
- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか？」と表示されるので、「はい」をタップする
- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする
- 4 「手動入力」をタップする

本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。

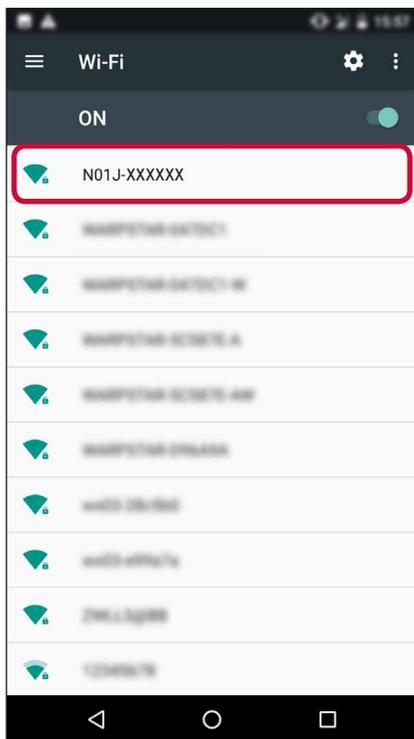


5 Android端末の電源を入れて、アプリ一覧から「設定」をタップする

6 「Wi-Fi」をタップして、Wi-Fi機能をONにする



7 ネットワーク一覧から、手順4の画面で表示された本端末のSSIDを選択する



- 8 手順4の画面で表示された本端末のパスワード（セキュリティキー）を入力し、「接続」をタップする



- 9 「接続済み」と表示されたら、本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする

#### お知らせ

- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。Android端末の無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

# Mac OSから本端末にWi-Fi接続する

ここでは、macOS 10.12の場合を例に説明しています。

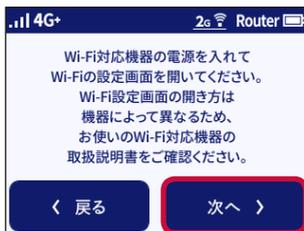
- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする

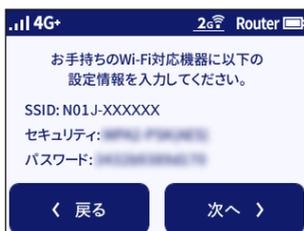


- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



- 4 「手動入力」をタップする

本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。



## 5 パソコンの電源を入れて、無線（ワイヤレス）機能を有効にする

※設定方法は、パソコンの取扱説明書などをご覧ください。

## 6 アップルメニューの「システム環境設定」－「ネットワーク」アイコンをクリックする

## 7 サービスリストから「Wi-Fi」を選択する

## 8 「ネットワーク名」のプルダウンメニューで、手順4の画面に表示された本端末のSSIDを選択する



## 9 「パスワード」に、手順4の画面で表示された本端末のパスワード（セキュリティキー）を入力して「接続」をクリックする



10 「状況」に「接続済み」と表示されたら、本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする



**お知らせ**

- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。パソコンの無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

# ● iPad/iPhone/iPod touch (iOS端末) から本端末にWi-Fi接続する

ここでは、iOS 10.1の場合を例に説明しています。

- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする

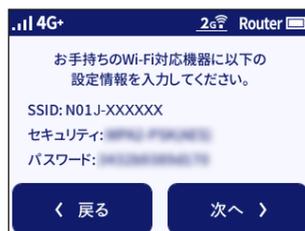


- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



- 4 「手動入力」をタップする

本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。



5 iPad/iPhone/iPod touchの電源を入れて、「設定」をタップする

6 「Wi-Fi」をタップする

7 「Wi-Fi」をオンにして、手順4の画面で表示された本端末のSSIDをタップする



## 8 「パスワード」に、手順4の画面で表示された本端末のパスワード（セキュリティキー）を入力して、「接続」または「Join」をタップする

※数字を入力するときは、「. ? 1 2 3」ボタンをタップすると、数字のキーボードに切り替わります。



## 9 iPad/iPhone/iPod touchのステータスバーに📶が表示されたら、本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする

### お知らせ

- 接続できなかった場合は、「接続に失敗しました。」と表示されます。iOS端末の無線（ワイヤレス）機能が有効になっているか確認し、手順4からやり直してください。

# ● ゲーム機から本端末にWi-Fi接続する

※接続方法については、当社で検証・確認をしています。各メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。

※電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合がございます。またゲームによっては通信対戦プレイ時に正常に動作しない場合があります。

## ■ ニンテンドー3DSを接続する場合

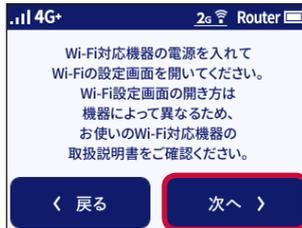
- 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



- 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする



- 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



- 4 ニンテンドー3DSのHOMEメニューから「本体設定」を選択し、「はじめる」をタッチする



- 5 「インターネット設定」をタッチする



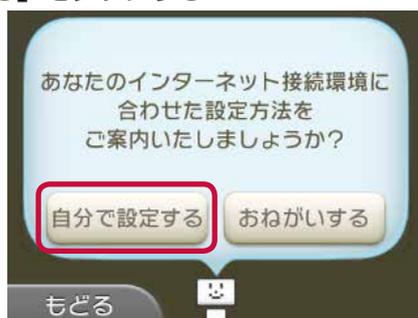
- 6 「インターネット接続設定」をタッチする



## 7 「接続先の登録」をタッチする



## 8 「自分で設定する」をタッチする

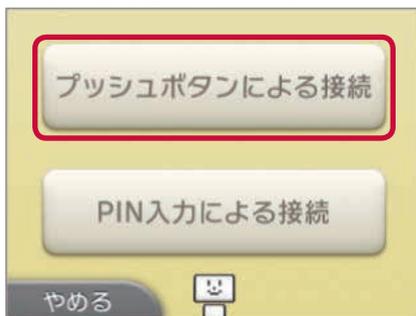


## 9 「Wi-Fi PROTECTED SETUP」をタッチする



ご利用の環境によっては、「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」は表示されません。

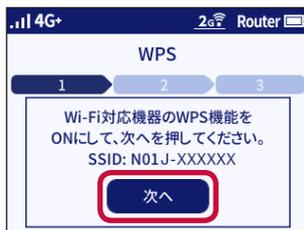
## 10 「プッシュボタンによる接続」をタッチする



## 11 本端末の「WPS」をタップする



## 12 「次へ」をタップする



## 13 「WPS」をタップする

本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。



## 14 「終了」をタップする



## 15 ニンテンドー3DSの画面で「OK」をタッチする

接続テストがはじまります。接続が成功したメッセージが表示されたら設定完了です。

## 16 本端末の「OK」をタップする

### ■ PlayStation® Vitaを接続する場合

#### 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする



#### 2 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか？」と表示されるので、「はい」をタップする



### 3 メッセージを確認し、「次へ」をタップする



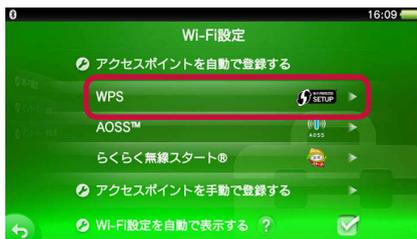
### 4 PlayStation® Vitaのホーム画面から「設定」－「ネットワーク」をタッチする



### 5 「Wi-Fi設定」をタッチする



### 6 「Wi-Fi」 にチェックを入れ、画面を下にスライドして「WPS」をタッチする



## 7 本端末の「WPS」をタップする

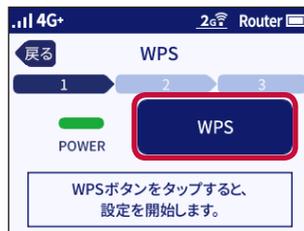


## 8 「次へ」をタップする



## 9 「WPS」をタップする

本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。



## 10 「終了」をタップする



## 11 PlayStation® Vitaの画面で「OK」をタッチする

## 12 本端末の「OK」をタップする

■ PSP®「プレイステーション・ポータブル」(PSP-3000)を接続する場合

1 N-01J設定ツールで本端末のプライマリの暗号方式をWPA/WPA2-PSK (TKIP/AES) に変更する

N-01J設定ツールを起動(→P.118)し、「Wi-Fi設定」-「Wi-Fi設定」-「セキュリティ(暗号化方式)」で設定を変更します。(→P.132)

2 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Wi-Fi接続ガイド」をタップする

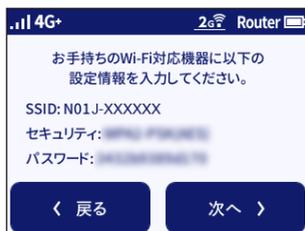


3 「Wi-Fi接続ガイドを開始しますか?」と表示されるので、「はい」をタップする

4 メッセージを確認し、「次へ」をタップする

5 「手動入力」をタップする

本端末の「SSID」と「パスワード」が表示されます。



6 PSP®のワイヤレスLANスイッチをオンにする

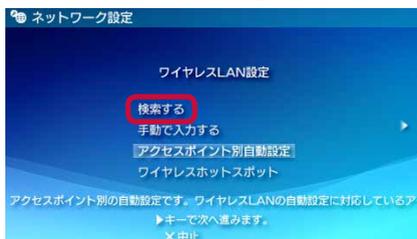
7 PSP®のホームメニュー画面から「設定」-「ネットワーク設定」を選択し、ボタンを押す



8 「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押す

9 「新しい接続の作成」を選択し、○ボタンを押す

10 「検索する」を選択し、方向キー「▶」を押す



11 一覧画面から、手順5の画面で表示された本端末のSSIDが表示されている項目を選択し、○ボタンを押す

12 表示されたSSIDを確認し、方向キー「▶」を押す

13 セキュリティ方式を選択し、方向キー「▶」を押す

14 ○ボタンを押してパスワード（セキュリティキー）を正しく入力し、方向キー「▶」を押す

15 「かんたん」を選択し、方向キー「▶」を押す

16 接続名を確認し、方向キー「▶」を押す

17 設定一覧を確認し、方向キー「▶」を押す

18 ○ボタンを押して設定内容を保存する

19 ○ボタンを押して接続テストを開始する

20 本端末の「次へ」をタップし、「OK」をタップする

## 異なる暗号化方式のWi-Fi対応機器を同時に接続する(マルチSSID機能)

本端末には2つのネットワーク「プライマリSSID」「セカンダリSSID」があり、それぞれに異なるセキュリティの設定ができます。そのため、WPA/WPA2を利用可能なWi-Fi対応機器と、ニンテンドーDSなどWEPのみが利用可能なWi-Fi対応機器を同時に接続することができます。お買い上げ時の状態では、SSIDは下記のとおり設定されています。

### プライマリSSID

初期値：NO1J-XXXXXX

→本端末のメニュー操作で確認できます。

通常は、こちらに接続してください。

※暗号化方式としてWPA2-PSK (AES)、WPA/WPA2-PSK (TKIP/AES)、OPENが利用可能。  
初期値はWPA2-PSK (AES)

※Wi-Fi対応機器がWPA-PSK (AES) またはWPA2-PSK (AES) を利用している場合、2.4GHz帯ではIEEE802.11n、5GHz帯ではIEEE802.11acによる高速通信が利用可能。

### セカンダリSSID

初期値：NO1J-XXXXXX-W

→プライマリSSIDの末尾を「-W」にした値。

IEEE802.11bのみに対応しているWi-Fi対応機器(ニンテンドーDSなど)が接続するSSIDです。

※暗号化方式としてWEP、WPA/WPA2-PSK (TKIP/AES)、OPENが利用可能。

初期値は、セカンダリSSID「使用しない」

### 補足

- マルチSSIDを有効に設定した場合、接続可能なLAN側のWi-Fi対応機器の数は、プライマリSSIDとセカンダリSSIDの合計で最大10台ですが、それぞれの数は自動で調整されます。
- セカンダリSSIDは、お買い上げ時「セカンダリSSID」が「使用しない」に設定されています。セカンダリSSIDに手動で接続する場合は、本端末の  - 「LAN側設定」で「セカンダリSSID」を「ON」にしてください。
- セカンダリSSIDには、らくらく無線スタートでWi-Fi接続してください。手動で接続する場合は、事前にパスワード(セキュリティキー)を確認しておく必要があります。パスワード(セキュリティキー)は、本端末の  - 「Wi-Fi情報」で確認してください。

- セカンダリSSIDにWi-Fi接続している場合は、お買い上げ時でネットワーク分離機能<sup>(※)</sup>が設定されています。そのため、N-01J設定ツールを表示することはできません。その場合は、プライマリSSIDに接続して、N-01J設定ツールで設定してください。(WPA/WPA2に対応していないWi-Fi対応機器の場合は、他のWi-Fi対応機器からプライマリSSIDに接続してN-01J設定ツールで設定してください)

※ネットワーク分離機能

ネットワーク分離機能は異なるSSID（プライマリSSID、セカンダリSSID）のネットワークを分離してアクセスを制限することができます。

本端末では、お買い上げ時でセカンダリSSIDの「ネットワーク分離機能」が「使用する」に設定されています。その結果、セカンダリSSIDに接続した端末からは、プライマリSSID内の端末や本端末に有線で接続した端末へのアクセスが制限され、インターネットへの接続のみが可能となります。

• セカンダリSSIDに接続した端末の例

<ルータモード時>

インターネット（WAN）に接続可能

N-01J設定ツールへのアクセス不可

プライマリSSIDに接続している端末へのアクセス不可

Bluetooth接続している端末へのアクセス不可

有線LAN接続している端末へのアクセス不可

USB接続している端末へのアクセス不可

スマートフォン用アプリ（Aterm Mobile Tool）の使用不可

<ブリッジモード時>

有線LANへのアクセス可能

N-01J設定ツールへのアクセス不可

プライマリSSIDに接続している端末へのアクセス不可

Bluetooth接続している端末へのアクセス不可

スマートフォン用アプリ（Aterm Mobile Tool）の使用不可

<PPPoEモード、DHCPモード時>

有線LANへのアクセス可能

N-01J設定ツールへのアクセス不可

プライマリSSIDに接続している端末へのアクセス不可

Bluetooth接続している端末へのアクセス不可

スマートフォン用アプリ（Aterm Mobile Tool）の使用不可

- 公衆無線LAN機能が「使用する」に設定されているときは、セカンダリSSIDは使用できません。
- 5GHz帯（屋外）で動作中にセカンダリSSIDの設定を変更した場合、チャンネル利用開始前のリーダー確認処理が実行されます。

## ● Wi-Fi通信を安定させたい(使用チャネルの変更)

本端末のWi-Fi通信が安定しないときは、周囲に複数のアクセスポイントが設置されているなど、他のネットワークからの電波干渉が原因として考えられます。その場合は、「使用チャネル」を変更することで改善する場合があります。

また、他のネットワークでWi-Fi通信が安定しないときは、本端末が他のネットワークへ電波干渉している場合が考えられます。その場合は「送信出力」を抑えると、他のネットワークへの電波干渉を回避できる場合があります。

### ご注意

- 「使用チャネル」の変更ができるのは、2.4GHz帯を使用するときのみです。5GHz帯を「使用する」に設定した場合、チャネル自動選択機能は「使用する」に設定され、変更はできません。
- 本端末でチャネル自動選択機能が有効の場合は、ch1、ch6、ch11の中から最適なチャネルを自動で選択しています。本端末を2.4GHz帯で使用し、チャネル設定を手動で行う場合は、一般社団法人電波産業会のARIB規格により下記内容が推奨されています。「この機器を2.4GHz帯で運用する場合、干渉低減や周波数利用効率向上のため、チャネル設定として、ch1、ch6、ch11のいずれかにすることを推奨します。」ただし、Wi-Fi接続以外のシステムとの干渉を避けるために、推奨のch1、ch6、ch11以外を使用しなければならない場合はこの限りではありません。

### 1 N-01J設定ツールを起動する (→P.118)

### 2 「Wi-Fi設定」 - 「Wi-Fi設定」をクリックする

### 3 設定したい項目を設定し、「設定」をクリックする

- 「使用チャンネル」を変更するとき  
「チャンネル自動選択機能」のチェックを外します。  
「使用チャンネル」で使用するチャンネルを選択します。  
「1」～「13」チャンネルの間で設定します。
- 「送信出力」を変更するとき  
「高度な設定を表示」をクリックし、拡張設定を表示します。  
「送信出力」でWi-Fi通信の送信出力率を選択します。  
「100%」「50%」「25%」「12.5%」から選択できます。  
率が低いほど送信出力を抑えることができます。  
クレードル接続時および公衆無線LAN接続時は、設定にかかわらず100%で動作します。

ドコモ docomo

Wi-Fi設定

Wi-Fi基本設定

ネットワーク名(SSID) N01J-XXXXXX

帯域幅 2.4GHz

チャンネル自動選択機能  使用する

使用チャンネル 7

送信出力 12.5%

設定

### 4 メッセージが表示されたら「OK」をクリックする

設定変更後、Wi-Fi接続が切断される場合があります。Wi-Fi接続し直してください。

## ● Wi-Fiの通信速度を向上させたい

本端末のWi-Fiの通信速度を向上させたい場合は、「Wi-Fi帯域幅」を使用します。

Wi-Fi通信で利用するチャンネルの幅を、20MHzから40MHz（デュアルチャンネル）または80MHz（クワッドチャンネル）に拡大することにより、約2倍～4倍の通信速度を実現することができます。

### ご注意

- 本端末ではチャンネル幅を80MHzに拡大できますが、ご利用可能な周波数帯はIEEE802.11acの5GHz帯のみです。
- 5GHz帯を使用する場合、5.2GHz帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 5GHz帯を使用する場合、チャンネル自動選択機能とWi-Fi帯域幅は「使用する」に設定され、変更はできません。
- 「5GHz（屋内/W52）」で使用しているとき、ウェイティングに移行しても、「5GHz（屋内/W52）」を使用しています。屋外に移動しないでください。屋外に移動する場合は、「帯域設定」にて「5GHz（屋外/W56）」または「2.4GHz」に設定を変更してください。  
屋内とは四方が壁に囲われた建造物の内部の空間をいい、駅のホームや自動車や電車など乗り物の中は屋外の扱いとなりますので注意してください。
- ご利用環境によっては、20MHz/40MHz/80MHzモードが自動で切り替わるため、Wi-Fi帯域幅を設定しても、20MHzで接続される場合があります。デュアル/クワッドチャンネルに対応していないWi-Fi対応機器との通信は20MHzの通信となります。

### 1 N-01J設定ツールを起動する（→P.118）

### 2 「Wi-Fi設定」－「Wi-Fi設定」をクリックする

### 3 設定したい項目を設定し、「設定」をクリックする

- 帯域設定

「帯域設定」で「5GHz（屋内/W52）」または「5GHz（屋外/W56）」を選択します。Wi-Fi通信を5GHz帯（IEEE802.11a/n/ac）で利用できます。IEEE802.11ac動作時は、80MHz（クワッドチャンネル）に対応します。

- Wi-Fi帯域幅

本端末を5GHzで使用する場合は、「Wi-Fi帯域幅」は「使用する」に設定されており、変更できません。ご利用環境で20MHzから40MHz（デュアルチャンネル）または80MHz（クワッドチャンネル）に自動で切り替わります。

2.4GHzで使用するときはデュアルチャンネルに対応します。「Wi-Fi帯域幅」を「使用する」にチェックします。

トップページ > Wi-Fi設定 > Wi-Fi設定

## docomo Wi-Fi設定

設定済みの項目は変更できません。Wi-Fi対応機器から設定を行っている場合は、設定ボタンをクリックしたあと、変更が有効になり、Wi-Fi接続が切断される場合があります。

対象ネットワークを選択 [?] トライアリSSID: N01U-XXXXXX [v] 選択 [x]

高度な設定を表示

### Wi-Fi基本設定

|                   |  |
|-------------------|--|
| ネットワーク名(SSID) [?] | N01U-XXXXXX                              |
| 帯域設定 [?]          | 5GHz(屋内/W52) [v]                         |
| チャンネル自動選択機能 [?]   | <input checked="" type="checkbox"/> 使用する |
| Wi-Fi帯域幅 [?]      | <input checked="" type="checkbox"/> 使用する |
| 使用チャンネル [?]       | [v]                                      |
| Wi-Fi MIMO [?]    | <input checked="" type="checkbox"/> 使用する |
| ネットワーク分離機能 [?]    | <input type="checkbox"/> 使用する            |

### 暗号化

|                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| セキュリティ(暗号化方式) [?] | WPA2-PSK(AES) [v] |
| パスワード [?]         | XXXXXXXXXXXXXXXX  |
| パスワード更新間隔(分) [?]  | 30                |

### Wi-Fi対応機器の接続制限

|                      |                               |
|----------------------|-------------------------------|
| ステルス機能 [?]           | <input type="checkbox"/> 使用する |
| MACアドレスフィルタリング機能 [?] | <input type="checkbox"/> 使用する |

設定

トップページへ戻る

### 4 メッセージが表示されたら「OK」をクリックする

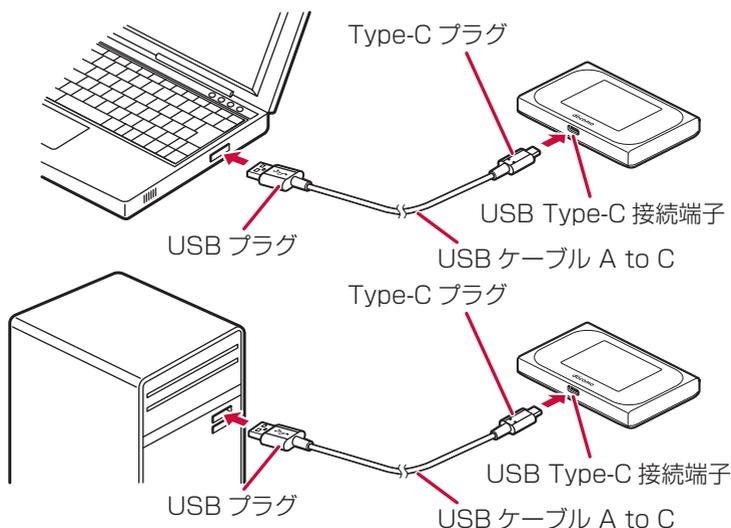
設定変更後、Wi-Fi接続が切断される場合があります。Wi-Fi接続し直してください。

# USBケーブル A to Cで接続する

本端末はUSBケーブル A to C 01（別売）で直接パソコンに接続し、データの送受信ができます。

## ■ パソコンに本端末を取り付ける

- 1 本端末の(電源)を約2秒間押し続けて電源を入れる
- 2 ドコモminiUIMカードを取り付けた本端末のUSB Type-C接続端子に、USBケーブル A to CのType-Cプラグを、水平に差し込む
- 3 USBケーブル A to CのUSBプラグを、パソコンのUSB端子に接続する



## ■ パソコンから本端末を取り外す

データの送受信が終了していることを確認し、本端末を取り外してください。

### 1 USBケーブル A to Cを本端末とパソコンから水平に抜く

#### ご注意

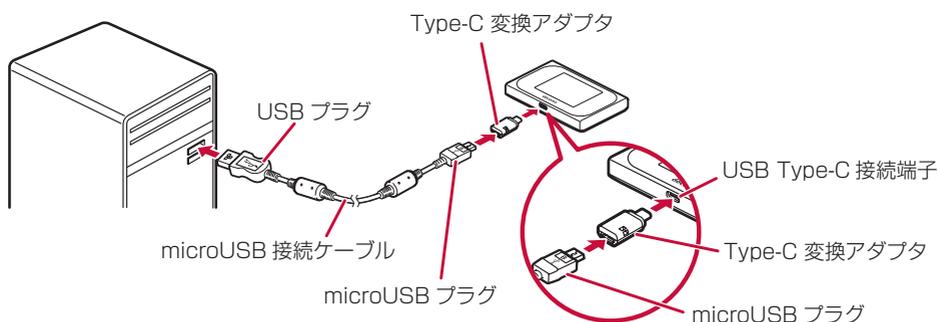
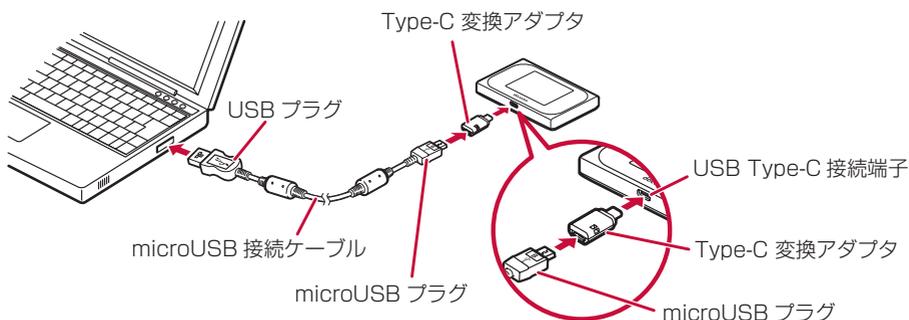
- データ通信中にUSBケーブル A to Cをパソコンから取り外すと、データ通信が切断され誤動作やデータ消失の原因となります。ご注意ください。
- パソコンを休止状態や再起動するときは、本端末と接続されているUSBケーブル A to Cを取り外してから操作してください。
- 本端末をUSBケーブル A to Cでパソコンに接続しても動作しない場合は、いったんUSBケーブル A to Cを取り外して、約5秒以上待ってから再度取り付けてください。
- 本端末のUSBテザリング機能は、お買い上げ時には有効になっていますが、無効の場合は、N-01J設定ツールの「詳細設定」 - 「その他の設定」 - 「USB接続時設定」のUSBテザリング機能を「使用する」に設定してください。
- USBケーブル A to C使用時は、USB2.0で動作します。

# microUSB接続ケーブルで接続する

本端末はmicroUSB接続ケーブル 01（別売）で直接パソコンに接続し、データの送受信ができます。microUSB接続ケーブル 01をご利用の場合には、Type-C変換アダプタ（試供品）が必要です。

## ■ パソコンに本端末を取り付ける

- 1 本端末の  を約2秒間押し続けて電源を入れる
- 2 Type-C変換アダプタに microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグを、USBマークを上にして水平に差し込む
- 3 ドコモminiUIMカードを取り付けた本端末のUSB Type-C接続端子に、Type-C変換アダプタのプラグを差し込む
- 4 microUSB接続ケーブルのUSBプラグを、パソコンのUSB端子に接続する



## ■ パソコンから本端末を取り外す

データの送受信が終了していることを確認し、本端末を取り外してください。

### 1 microUSB接続ケーブルとType-C変換アダプタを本端末とパソコンから水平に抜く

#### ご注意

- データ通信中にmicroUSB接続ケーブルをパソコンから取り外すと、データ通信が切断され誤動作やデータ消失の原因となります。ご注意ください。
- パソコンを休止状態や再起動するときは、本端末とType-C変換アダプタで接続しているmicroUSB接続ケーブルを取り外してから操作してください。
- 本端末をType-C変換アダプタで接続しているmicroUSB接続ケーブルでパソコンに接続しても動作しない場合は、いったんmicroUSB接続ケーブルを取り外して、約5秒以上待ってから再度取り付けてください。
- 本端末のUSBテザリング機能は、お買い上げ時には有効になっていますが、無効の場合は、N-01J設定ツールの「詳細設定」－「その他の設定」－「USB接続時設定」のUSBテザリング機能を「使用する」に設定してください。
- microUSB接続ケーブル使用時は、USB2.0で動作します。

# Bluetooth機能で接続する

本端末をアクセスポイントとしてパソコンやスマートフォン／タブレットなどのBluetooth機器と接続し、データの送受信を行います。

本端末はBluetooth機器を同時に5台（公衆無線LANまたはLinking利用時は2台）接続できます。本端末のBluetoothデバイス名は、ホーム画面から「」をタップし、「端末情報」で確認できます。

- 本端末のBluetooth機能を有効にしてください。本端末の「」－「Bluetooth」をタップし、「OFF」の表示を消します。

## ● Bluetooth機器取り扱い上のご注意

良好な接続を行うために、次の点にご注意ください。

- 他のBluetooth機器とは、見通し距離約10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）、建物の構造によっては接続距離が短くなります。本端末と他のBluetooth機器の間に障害物がある場合も、接続可能距離は短くなります。特に鉄筋コンクリートの建物では、上下の階や左右の部屋など鉄筋の入った壁を挟んで設置した場合、接続できないことがあります。上記接続距離を保証するものではありませんので、ご了承ください。
- 他の機器（電気製品／AV機器／OA機器など）からなるべく離して接続してください（電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、できるだけ離れてください）。近づいていると、他の機器の電源が入っているときには、正常に接続できなかつたり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります（UHFや衛星放送の特定のチャンネルではテレビ画面が乱れることがあります）。
- 放送局や無線機などが近く、正常に接続できないときは、接続相手のBluetooth機器の場所を変更してください。周囲の電波が強すぎると、正常に接続できないことがあります。
- Bluetooth機器をかばんやポケットに入れたままでもワイヤレス接続できます。ただし、Bluetooth機器と本端末の間に身体を挟むと通信速度の低下や雑音の原因になることがあります。

Bluetooth機器と無線LAN（IEEE802.11b/g/n）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本端末やワイヤレス接続するBluetooth機器は、無線LANと10m以上離してください。
- 10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切ってください。

Bluetooth機器が発信する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本端末の電源および周囲のBluetooth機器の電源を切ってください。

- 電車内
- 航空機内
- 病院内
- 自動ドアや火災報知機から近い場所
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

## ■ Windowsパソコンの場合

ここでは、Windows 10の場合を例に説明しています。

### 1 パソコンのBluetooth機能を起動する

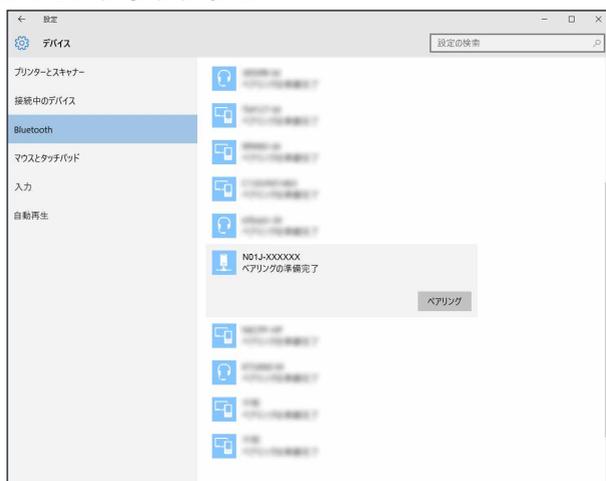
パソコンの取扱説明書などをご覧ください。

### 2 本端末の「」－「Bluetooth設定」－「Bluetoothペアリング」をタップする

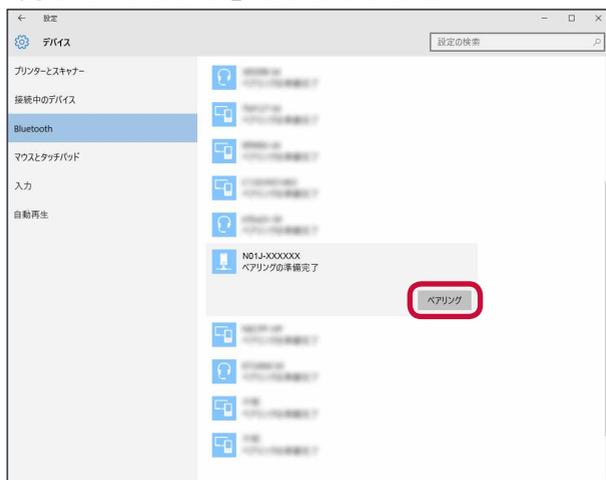
### 3 本端末に「Bluetoothのペアリングを設定しています。」と表示される



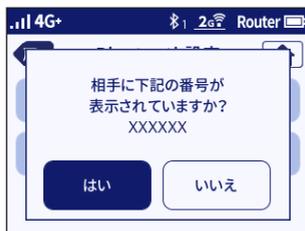
### 4 パソコン側に本端末のBluetoothデバイス名「N01J-XXXXXX」が表示されるので、クリックする



## 5 パソコン側の「ペアリング」をクリックする

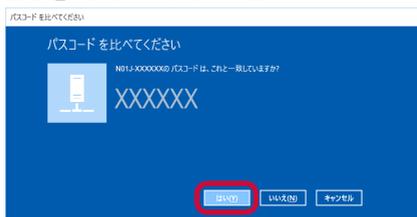


- 6 本端末に「相手に下記の番号が表示されていますか？ XXXXXX」と表示されたら、パソコン側に同じ番号が表示されていることを確認する  
番号は端末間で使用する認証用番号です。ペアリングするたびに変更されます。



- 7 本端末の「はい」をタップする

- 8 パソコン側の「はい」をクリックする



**9** 本端末に「ペアリングに成功しました。」と表示されたら「終了」をタップする

パソコン側に本端末のBluetoothデバイス名が表示されたら画面を閉じます。



**10** パソコン側の「コントロールパネル」－「デバイスとプリンター」を選択し、「デバイス」にあるBluetoothデバイス名を右クリックする

**11** 「接続方法」－「アクセスポイント」をクリックする

「接続に成功しました。」と表示されたら「デバイスとプリンター」を閉じます。

**12** 本端末のBluetoothアイコンの右下に数字が表示される

※数字は接続している台数です。

以上で接続は完了です。

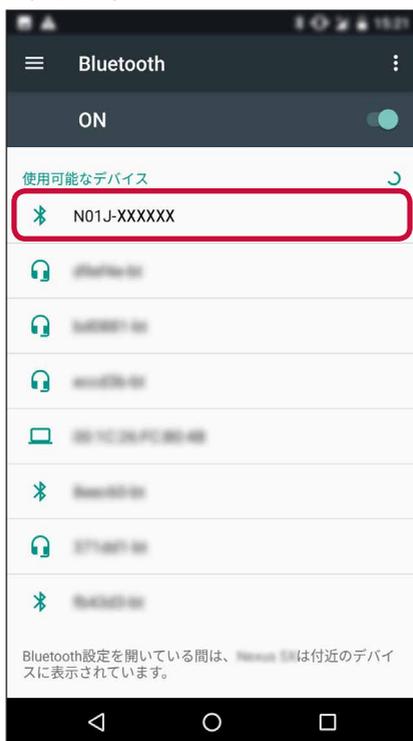
## ■ スマートフォン/タブレット (Android端末) の場合

ここでは、Android 7.0の場合を例に説明しています。

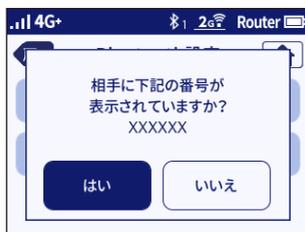
- 1 本端末の「」 - 「Bluetooth設定」 - 「Bluetoothペアリング」をタップする
- 2 本端末に「Bluetoothのペアリングを設定しています。」と表示される



- 3 Android端末の「設定」 - 「Bluetooth」をタップし、「ON」にする
- 4 Android端末に本端末のBluetoothデバイス名「N01J-XXXXXX」が表示されるので、タップする

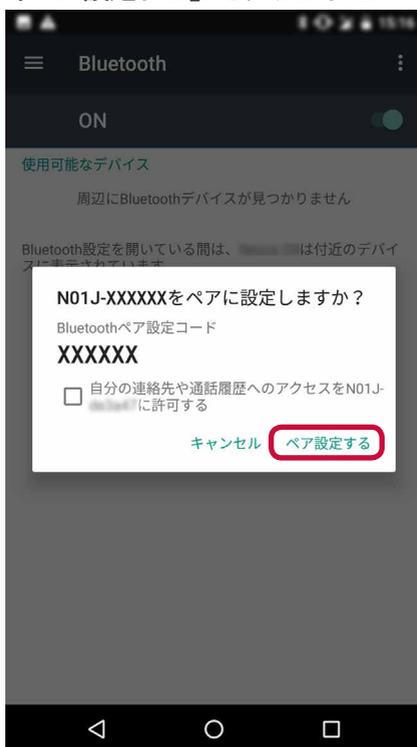


- 5 本端末に「相手に下記の番号が表示されていますか？ XXXXXX」と表示されたら、Android端末に同じ番号が表示されていることを確認する  
番号は端末間で使用する認証用番号です。ペアリングするたびに変更されます。



- 6 本端末の「はい」をタップする

- 7 Android端末の「ペア設定する」をタップする



- 8 本端末に「ペアリングに成功しました。」と表示されたら「終了」をタップする



- 9 Android端末のペアリングされたデバイス一覧に本端末のBluetoothデバイス名が表示されたらタップし、インターネット接続を有効にする  
詳しい操作方法はAndroid端末の取扱説明書をご覧ください。

- 10 本端末のBluetoothアイコンの右下に数字が表示される  
※数字は接続している台数です。  
以上で接続は完了です。

#### ■ Macパソコンの場合

ここでは、macOS 10.12の場合を例に説明しています。

- 1 パソコンのBluetooth機能を起動する  
パソコンの取扱説明書などをご覧ください。
- 2 「Bluetooth」画面の「Bluetoothを入にする」をクリックする
- 3 本端末の「」 - 「Bluetooth設定」 - 「Bluetoothペアリング」をタップする
- 4 本端末に「Bluetoothのペアリングを設定しています。」と表示される



- 5 パソコン側に本端末のBluetoothデバイス名「NO1J-XXXXXX」が表示されるので、クリックする

## 6 パソコン側の「ペアリング」をクリックする



- 7 本端末に「相手に下記の番号が表示されていますか？ XXXXXX」と表示されたら、パソコン側に同じ番号が表示されていることを確認する  
番号は端末間で使用する認証用番号です。ペアリングするたびに変更されます。



## 8 本端末の「はい」をタップする

- 9 本端末に「ペアリングに成功しました。」と表示されたら「終了」をタップする

パソコン側に本端末のBluetoothデバイス名が表示されたら画面を閉じます。



- 10 パソコン側で本端末のBluetoothデバイス名に「接続済み」と表示される

「未接続」の場合は、Bluetoothデバイス名をダブルクリックして接続します。

## 11 本端末のBluetoothアイコンの右下に数字が表示される

※数字は接続している台数です。

以上で接続は完了です。

### ■ iPad/iPod touchの場合

ここでは、iOS 10.1の場合を例に説明しています。

iPhoneはPANUに対応していないため、ご利用いただけません。(2017年2月現在)

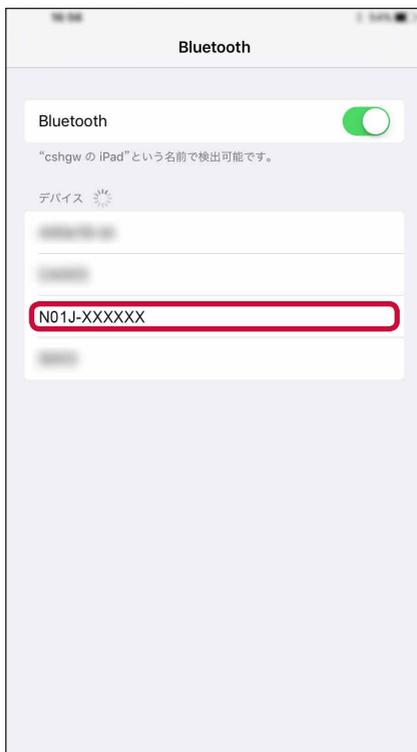
## 1 本端末の「」－「Bluetooth設定」－「Bluetoothペアリング」をタップする

## 2 本端末に「Bluetoothのペアリングを設定しています。」と表示される



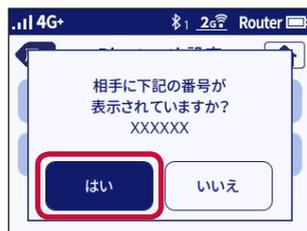
## 3 iPad/iPod touchの「設定」－「Bluetooth」をタップし、「ON」にする

**4** iPad/iPod touch に本端末のBluetoothデバイス名「N01J-XXXXXX」が表示されるので、タップする



**5** 本端末に「相手に下記の番号が表示されていますか？ XXXXXX」と表示されたら、iPad/iPod touch 側に同じ番号が表示されていることを確認し、「はい」をタップする

番号は端末間で使用する認証用番号です。ペアリングするたびに変更されます。



**6** iPad/iPod touch の「ペアリング」をタップする

## 7 本端末に「ペアリングに成功しました。」と表示されたら「終了」をタップする



## 8 iPad/iPod touch の「デバイス」に本端末のBluetoothデバイス名が表示されたらタップする

## 9 本端末のBluetoothアイコンの右下に数字が表示される

※数字は接続している台数です。

以上で接続は完了です。

### お知らせ

- Bluetooth機能の通信速度、最大3Mbpsは、データ転送速度の最大値（理論値）であり、実際のデータ転送速度（実効値）ではありません。
- ペアリング登録台数の上限は5台です。5台登録済みの状態で新たにペアリングを行おうとすると、「最大登録数に達したため設定できません。」とメッセージが表示されます。その場合は、N-01J設定ツールの「Bluetoothテザリング設定」－「Bluetoothテザリング設定」で「Bluetoothペアリング情報」に表示されている不要なペアリング情報を削除してください。
- ご利用のBluetooth機器がネットワーク接続できるプロファイル（PANU）に対応していることを確認してください。
- あらかじめ本端末のBluetoothデバイス名を確認します。デバイス名は本端末の「**i**」－「端末情報」に表示されています。
- MACアドレスでペアリングする機器については、あらかじめBluetooth機器のMACアドレスを確認しておいてください。
- Wi-FiとBluetooth機能の同時利用は可能ですが、速度が遅いなどの影響が出る可能性があります。
- 一度接続設定を完了したBluetooth機器でも、ご利用の環境によっては本端末とのBluetooth接続が自動で行われない場合があります。Bluetooth接続が自動で行われない場合は、再度手動で接続をしてください。
- Linking機能とBluetooth機能の同時利用は可能ですが、速度が遅いなどの影響が出る可能性があります。

# クレードルを使用して接続する

本端末をクレードルに接続することで、ルータまたはアクセスポイントとして使用できます。

- ・「Wi-Fi設定」を5GHz (W52) に設定している場合は、クレードルを脱着するたびに5GHz (W52) と2.4GHzが切り替わります。

## お知らせ

- ・ここでは、ACアダプタ 06 (別売) の場合を例に説明しています。ACアダプタ 05などのmicroUSBプラグのACアダプタ/DCアダプタを使用する場合、Type-C変換アダプタ (試供品) が必要となります。

## ルータモード

LANケーブルでクレードルと接続しているパソコンを、本端末のモバイルネットワークを利用してインターネットに接続できます。

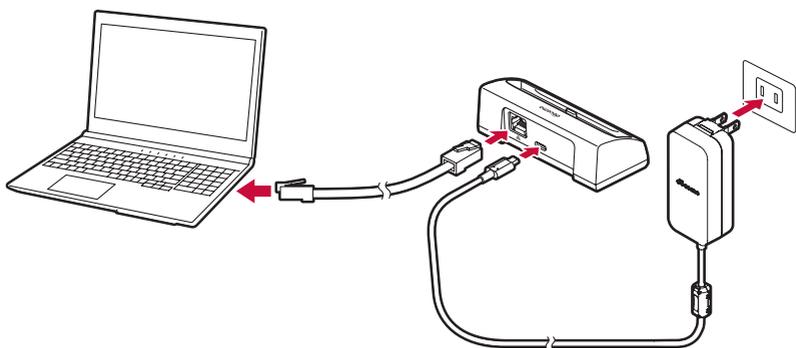
- ・クレードルは、必ずACアダプタを使って、コンセントに接続してお使いください。

**1** ACアダプタのType-C プラグを、クレードルの電源用USB Type-C コネクタに水平に差し込む

**2** ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む  
クレードルの電源ランプが点灯します。

**3** LANケーブルの片方のコネクタを、クレードルのEthernetポートに差し込む  
LANケーブルのコネクタの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。

**4** LANケーブルのもう一方のコネクタを、パソコンのEthernetポートに差し込む  
LANケーブルのコネクタの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。



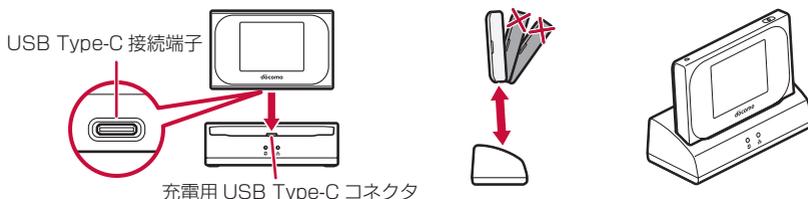
## 5 本端末の を約2秒間押し続けて電源を入れる

本端末の動作モードがルータモード以外の場合は、本端末のホーム画面で「」-「クレードル接続時設定」をタップし、「4G/3G・公衆無線LAN接続（ルータモード）」を選択してください。

## 6 本端末のUSB Type-C接続端子を下にして、クレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ取り付ける

クレードルの傾きに合わせて本端末を接続してください。

クレードルのEthernetランプが点滅/点灯します。



### お知らせ

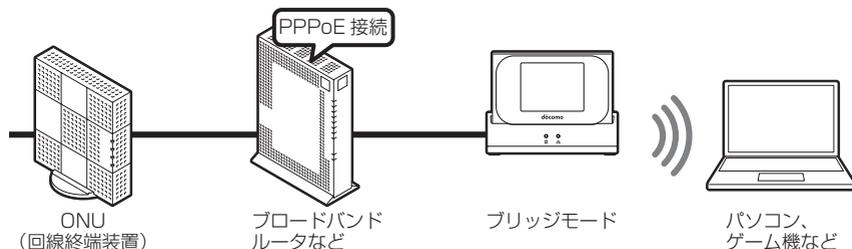
- ・ クレードルのEthernetランプが点滅/点灯しない場合は、クレードルから本端末とLANケーブルを取り外し、手順1からやり直してください。
- ・ クレードルから本端末を取り外すときも、クレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ取り外してください。誤った向きで抜き差しすると、破損の原因となります。
- ・ クレードルに接続する場合は、本端末側のUSB Type-C接続端子とクレードル側の充電用USB Type-C コネクタにゴミや汚れがないことを確認してから接続してください。
- ・ 電源ランプは、クレードルへの電源供給を示すもので、本体への充電を示すものではありません。

## ● アクセスポイントで使用する

クレードルとブロードバンドルータをLANケーブルで接続した場合、固定ブロードバンド回線を利用して、本端末とWi-Fi接続している機器をインターネットに接続できます。

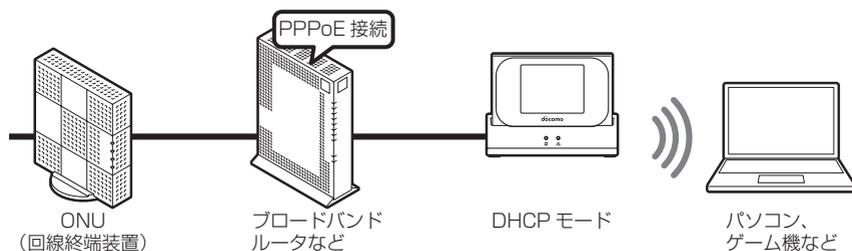
- 本端末のPIN1コード認証を有効にしているとき、ブリッジモード、PPPoEモード、DHCPモードからルータモードに切り替える場合、PIN1コード、PINロック解除コード入力画面が表示されます。

### ■ ブリッジモードの場合



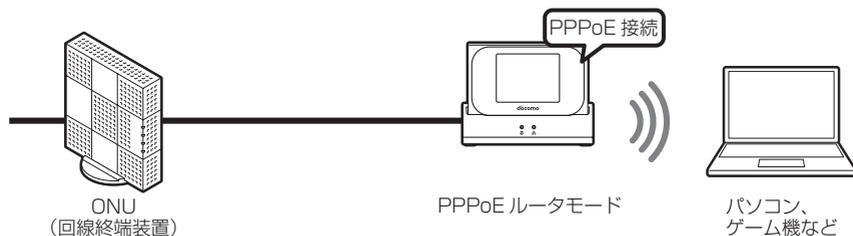
- 1 本端末の  を約2秒間押し続けて電源を入れる
- 2 Wi-Fi対応機器を接続し、ルータモードでN-01J設定ツールを起動する (→P.118)
- 3 「クレードル設定」－「クレードル設定」－「クレードル接続時の動作モード」で「ブリッジモード」を選択し、「設定」をクリックする  
※設定が完了したらN-01J設定ツールは終了してください。
- 4 ACアダプタのType-C プラグを、クレードルの電源用USB Type-C コネクタに水平に差し込む
- 5 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む  
クレードルの電源ランプが点灯します。
- 6 LANケーブルの片方のコネクタを、クレードルのEthernetポートに差し込む  
LANケーブルのコネクタの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。
- 7 LANケーブルのもう一方のコネクタを、ブロードバンドルータのEthernetポートに差し込む
- 8 本端末のUSB Type-C接続端子を下にして、クレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ取り付ける  
クレードルの傾きにに合わせて本端末を接続してください。  
クレードルのEthernetランプが点滅/点灯します。
- 9 動作モードがブリッジモードに切り替わり、タッチパネルに「Bridge」と表示される
- 10 本端末とのWi-Fi接続が確立できたら、インターネットへアクセスできることを確認する

## ■ DHCPモードの場合



- 1 本端末の  を約2秒間押し続けて電源を入れる
- 2 Wi-Fi対応機器を接続し、ルータモードでN-01J設定ツールを起動する (→P.118)
- 3 「クレードル設定」－「クレードル設定」－「クレードル接続時の動作モード」で「DHCPモード」を選択し、「設定」をクリックする
- 4 プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを指定されている場合は、「クレードル設定」－「接続先設定 (DHCP)」をクリックし、必要な情報を入力して「設定」をクリックする  
※設定が完了したらN-01J設定ツールは終了してください。
- 5 ACアダプタのType-C プラグを、クレードルの電源用USB Type-C コネクタに水平に差し込む
- 6 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む  
クレードルの電源ランプが点灯します。
- 7 LANケーブルの片方のコネクタを、クレードルのEthernetポートに差し込む  
LANケーブルのコネクタの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。
- 8 LANケーブルのもう一方のコネクタを、ブロードバンドルータのEthernetポートに差し込む
- 9 本端末のUSB Type-C接続端子を下にして、クレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ取り付ける  
クレードルの傾きに合わせて本端末を接続してください。  
クレードルのEthernetランプが点滅/点灯します。
- 10 動作モードがDHCPモードに切り替わり、タッチパネルに「DHCP」と表示される
- 11 本端末とのWi-Fi接続が確立できたら、インターネットへアクセスできることを確認する

## ■ PPPoEモードの場合



- 1 本端末の  を約2秒間押し続けて電源を入れる
- 2 Wi-Fi対応機器を接続し、ルータモードでN-01J設定ツールを起動する (→P.118)
- 3 「クレードル設定」－「接続先設定 (PPPoE)」をクリックする
- 4 ご契約のプロバイダから提供された情報に従って「ユーザー名」「パスワード」を入力し、「設定」をクリックする  
ユーザー名は、@以下のプロバイダのアドレスまですべて入力してください。
- 5 「クレードル設定」－「クレードル設定」－「クレードル接続時の動作モード」で「PPPoEモード」を選択し、「設定」をクリックする  
※設定が完了したらN-01J設定ツールは終了してください。
- 6 ACアダプタのType-C プラグを、クレードルの電源用USB Type-C コネクタに水平に差し込む
- 7 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む  
クレードルの電源ランプが点灯します。
- 8 LANケーブルの片方のコネクタを、クレードルのEthernetポートに差し込む  
LANケーブルのコネクタの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。
- 9 LANケーブルのもう一方のコネクタを、ONU (回線終端装置) のEthernetポートに差し込む
- 10 本端末のUSB Type-C接続端子を下にして、クレードルの充電用USB Type-C コネクタに対しまっすぐ取り付ける  
クレードルの傾きに合わせて本端末を接続してください。  
クレードルのEthernetランプが点滅/点灯します。
- 11 動作モードがPPPoEモードに切り替わり、タッチパネルに「PPPoE」と表示される
- 12 本端末とのWi-Fi接続が確立できたら、インターネットへアクセスできることを確認する

# 各種設定（Webブラウザ）

---

|                  |     |
|------------------|-----|
| N-01J設定ツールの使いかた  | 116 |
| 接続先を設定する         | 123 |
| クレードル接続時の動作を設定する | 127 |
| Wi-Fi機能を設定する     | 131 |
| Bluetooth機能を設定する | 138 |
| 省電力を設定する         | 139 |
| セキュリティを設定する      | 143 |
| データ通信量の上限値を設定する  | 147 |
| Linkingを設定する     | 149 |
| LAN側の機能を設定する     | 150 |
| メンテナンス機能を設定する    | 159 |
| N-01Jの状態を確認する    | 164 |

# N-01J設定ツールの使いかた

## ● 設定を行う前に

本端末にUSBケーブルまたは、Wi-Fi/Bluetooth接続したパソコンおよび携帯端末から、Webブラウザを利用して本端末の各種機能を設定できます。

手順はWi-Fi接続した場合を例にしています。

- 本端末で、タッチパネルから設定中のときは、N-01J設定ツールで設定できません。また、N-01J設定ツールで設定中に本端末のタッチパネルを操作すると、N-01J設定ツールでの設定が中断される場合があります。

## お知らせ

- 説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSによって異なります。
- N-01J設定ツール画面のデザインは変更になることがあります。
- N-01J設定ツールは、ブリッジモードでは使用できません。ルータモード、PPPoEモード、DHCPモードで設定を行ってください。(→P.110)
- Webブラウザの「戻る」、「進む」、「更新」ボタンは使用しないでください。本端末への操作が正しく行われない場合があります。
- 本端末のタッチパネルで設定を変更した際は、N-01J設定ツールを開き直してください。
- Wi-Fiで接続したパソコンおよび携帯端末から、N-01J設定ツールで「Wi-Fi設定」の設定内容を変更すると、Wi-Fiの接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンおよび携帯端末の設定変更が必要になる場合がありますのでご注意ください。
- N-01J設定ツールを同時に複数のパソコンおよび携帯端末で表示／設定できません。
- 本端末でも一部の機能を設定できます。(→P.173)
- N-01J設定ツールで「¥」を設定しても、本端末の本体メニューでは「\」で表示されます。

## ● 対応するWebブラウザ

N-01J設定ツールは以下のWebブラウザに対応しています。

- 設定を行う端末は、事前に有線またはWi-Fiで本端末に接続してください。

### ■Windowsの場合

- Windows 10 32ビット／64ビット：Microsoft Edge、Internet Explorer 11以上
- Windows 8.1 32ビット／64ビット：Internet Explorer 11以上
- Windows 7 SP1 32ビット／64ビット：Internet Explorer 11以上
- Google Chrome 56以上
- Mozilla Firefox 51以上

### ■Mac OS の場合

- macOS 10.12.2 64ビット：Safari 10以上
- OS X 10.11.6 64ビット：Safari 9以上
- OS X 10.10.5 64ビット：Safari 8以上
- OS X 10.9.5 64ビット：Safari 7以上
- Google Chrome 56以上
- Mozilla Firefox 51以上

### ■Android端末の場合※

- ブラウザ 4以上
- Google Chrome 56以上

### ■iOS端末の場合※

- Safari 8以上

※ 次の内容は設定できません。(2017年2月現在)

- 「設定値の保存&復元」の「設定値の保存」、「設定値の復元」

# ● N-01J設定ツールを起動する

## ● Windowsの場合

- 1 本端末とパソコンがネットワーク接続されていることを確認する
- 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「<http://n-01j.tool/>」を入力する
  - ・「[http://\(本端末のプライベートアドレス\)/](http://(本端末のプライベートアドレス)/)」を入力しても動作します。  
お買い上げ時の設定を変更していない場合は、「<http://192.168.179.1/>」になります。
  - ・本端末に設定されているIPアドレスは、本端末の「端末情報」で確認できます。(→P.183)
- 3 管理者パスワードの初期設定画面が表示されたら、「パスワード」と「パスワード再入力」欄にパスワード(任意の文字列)を入力し、「設定」をクリックする
  - ・パスワードに使用できる文字は、0~9、a~z、A~Z、- (ハイフン)、\_ (アンダースコア)で、最大半角64文字まで有効です。このパスワードは、本端末のN-01J設定ツールを開くときに必要となります。忘れないように控えておいてください。忘れた場合は、N-01J設定ツールを開くことができず、本端末を初期化してすべての設定がやり直しになります。
  - ・この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。

- 4 ユーザー名とパスワードを入力する
  - ・「ユーザー名」(上段)には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」(下段)には、手順3で控えた管理者パスワードを入力してください。
  - ・ユーザー名は変更できません。「admin」固定です。
  - ・大文字と小文字は正確に入力してください。

## 5 「OK」をクリックする

### ■ 終了するには

Webブラウザの「閉じる」ボタンで終了してください。

## ● Macの場合

### 1 本端末とパソコンがネットワーク接続されていることを確認する

### 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://n-01j.tool/」を入力する

- ・「http://(本端末のプライベートアドレス)/」を入力しても動作します。  
お買い上げ時の設定を変更していない場合は、「http://192.168.179.1/」になります。
- ・本端末に設定されているIPアドレスは、本端末の「端末情報」で確認できます。(→P.183)

### 3 管理者パスワードの初期設定画面が表示されたら、「パスワード」と「パスワード再入力」欄にパスワード(任意の文字列)を入力し、「設定」をクリックする

- ・パスワードに使用できる文字は、0~9、a~z、A~Z、- (ハイフン)、\_ (アンダースコア) で、最大半角64文字まで有効です。このパスワードは、本端末のN-01J設定ツールを開くときに必要となります。忘れないように控えておいてください。忘れた場合は、N-01J設定ツールを開くことができず、本端末を初期化してすべての設定がやり直しになります。
- ・この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。

### 4 ユーザー名とパスワードを入力する

- ・「ユーザー名」(上段)には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」(下段)には、手順3で控えた管理者パスワードを入力してください。
- ・ユーザー名は変更できません。「admin」固定です。
- ・大文字と小文字は正確に入力してください。

### 5 「OK」をクリックする

#### ■ 終了するには

Webブラウザの「閉じる」ボタンで終了してください。

## ● Android端末/iPad/iPhone/iPod touchの場合

1 本端末とAndroid端末/iPad/iPhone/iPod touchがネットワーク接続されていることを確認する

2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://n-01j.tool/」を入力する

3 管理者パスワードの初期設定画面が表示されたら、「パスワード」「パスワード再入力」欄にパスワード（任意の文字列）を入力し、「設定」をタップする

- ・パスワードに使用できる文字は、0～9、a～z、A～Z、-（ハイフン）、\_（アンダースコア）で、最大半角64文字まで有効です。このパスワードは、本端末のN-01J設定ツールを開くときに必要となります。忘れないように控えておいてください。忘れた場合は、N-01J設定ツールを開くことができず、本端末を初期化してすべての設定がやり直しになります。
- ・この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。

4 ユーザー名とパスワードを入力する

- ・「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）には、手順3で控えた管理者パスワードを入力してください。
- ・ユーザー名は変更できません。「admin」固定です。
- ・大文字と小文字は正確に入力してください。

5 「OK」をタップする

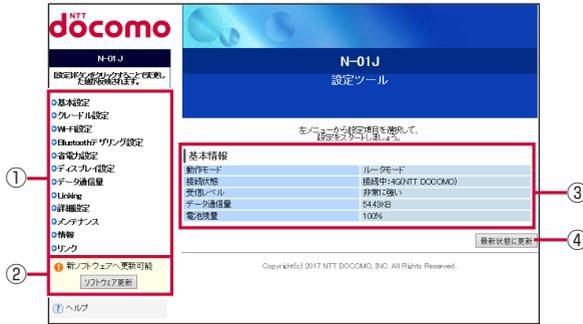
### ■ 終了するには

Webブラウザの「閉じる」ボタンで終了してください。

### お知らせ

- ・PIN1コード認証が有効になっている状態で、N-01J設定ツールを起動すると、トップ画面にPIN1コード入力と表示されます。PIN1コード入力をクリックすると、PIN1コード入力画面が表示されるので、正しいPIN1コードを入力し、「実行」をクリックしてください。
- ・PIN1コード認証を無効にするには「PIN1コード設定」（→P.144）をご覧ください。
- ・セキュリティ保護のため、パスワードは定期的に変更することをおすすめします。変更方法については、「管理者パスワード設定」（→P.144）をご覧ください。

# ● N-01J設定ツール画面の見かた



トップ画面



設定画面 (例: サブメニューの「Wi-Fi設定」)

- ①メニュー (→P.122)  
サブメニューを表示します。
- ②ソフトウェア更新  
最新のソフトウェアで更新が必要な場合に  
表示されます。(→P.273)
- ③基本情報  
動作モードや接続状態など、本端末の状態  
を表示します。
- ④「最新状態に更新」  
本端末に表示される情報を最新の状態に更  
新します。
- ⑤サブメニュー  
各種設定画面を表示します。
- ⑥「高度な設定を表示」  
拡張設定を表示します。「標準設定に戻る」  
で拡張設定を非表示にします。  
・「高度な設定を表示」は、拡張設定がある  
場合のみ表示します。
- ⑦各種設定画面  
設定項目が表示されます。  
・「？」をクリックするとヘルプが表示され、  
項目についての説明を確認できます。
- ⑧「設定」  
各種設定を適用します。  
・設定内容を変更後、「設定」をクリックし  
ないと変更した内容は適用されません。
- ⑨「トップページへ戻る」  
トップ画面へ戻ります。

# メニューについて

インターネット接続、Wi-Fi機能など各種の詳細設定をN-01J設定ツール画面から操作できます。手順はパソコンでの操作を例としています。メニューから設定する機能をクリックします。



- **基本設定**  
インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(→P.123)
- **クレードル設定**  
クレードル接続に関する詳細機能を設定します。(→P.127)
- **Wi-Fi設定**  
Wi-Fi機能に関する詳細機能を設定します。(→P.131)
- **Bluetoothテザリング設定**  
Bluetoothペアリング情報の表示、Bluetoothテザリングの設定をします。(→P.138)
- **省電力設定**  
電池残量表示や省電力設定します。(→P.139)
- **ディスプレイ設定**  
本端末のディスプレイロック解除用のパスコード設定します。(→P.143)
- **データ通信量**  
データ通信量の表示、上限値の設定などを設定します。(→P.147)
- **Linking**  
Linking機能に関する詳細機能を設定します。(→P.149)
- **詳細設定**  
ポートマッピングやパケットフィルタ設定などのセキュリティに関する詳細機能を設定します。(→P.150)
- **メンテナンス**  
管理者パスワードの設定(→P.144)や初期化などのメンテナンスに関する詳細機能を設定します。(→P.159)
- **情報**  
現在の状態などを表示します。(→P.164)
- **リンク**  
ドコモのホームページにアクセスして、以下のページを閲覧できます。
  - お客様サポート
  - 取扱説明書ダウンロードページ
  - My docomoのページ

# 📶 接続先を設定する

モバイルネットワーク、公衆無線LANの接続先の設定をします。

- 接続先設定（4G/3G）  
プロファイル（接続設定）に関する設定をします。（→P.123）
- 接続先設定（公衆無線LAN）  
公衆無線LAN機能に関する設定をします。（→P.125）

## ● 接続先設定（4G/3G）

プロファイル（接続設定）の登録・編集・削除ができます。あらかじめ設定されているプロファイル（mopera U）以外に、最大9件まで追加できます。

ここでは、例として新規作成の方法を説明します。

- ルータモードでのみ設定できます。
- PIN1認証機能が無効の場合、またはPIN1コード認証が完了しているドコモminiUIMカードが挿入されている場合に設定できます。
- あらかじめ設定されているプロファイル（mopera U）は、削除できません。

### 1 メニューの「基本設定」をクリックする

### 2 サブメニューの「接続先設定（4G/3G）」をクリックする

### 3 あらかじめ設定されているプロファイル（mopera U）以外の接続先（未設定など）の「編集」をクリックする

### 4 項目を設定する

- DNSサーバ設定は、拡張設定です。「高度な設定を表示」をクリックしてください。

| 設定項目         | 説明                | 設定範囲   | 初期値  |
|--------------|-------------------|--|------|
| 接続先設定        |                   |  |      |
| 接続先選択        | 使用するプロファイルを選択します。 | お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件   | 手動設定 |
| 接続先名         | 任意のプロファイル名を入力します。 | 半角英数記号1～64文字<br>全角1～32文字   | —    |
| APN<br>（接続先） | APNを設定します。        | , ; < > & ¥（スペース）<br>を除く<br>半角英数記号1～62文字                             | —    |
| ユーザー名        | ユーザー名を設定します。      | 半角英数記号1～63文字<br>(0～9, a～z, A～Z, スペース, !"#\$%&'()*+,-./:;<=>?[^\`~ }) | —    |

| 設定項目             | 説明  | 設定範囲  | 初期値                            |
|------------------|---|---|--------------------------------|
| パスワード            | パスワードを設定します。  | 半角英数記号1～63文字<br>(0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{ }) | —                              |
| 認証方式             | 認証方式を設定します。   | なし、<br>暗号化されていないパスワード (PAP)、<br>チャレンジハンドシェーク認証プロトコル (CHAP)          | チャレンジハンドシェーク<br>認証プロトコル (CHAP) |
| DNSサーバ設定         |   |   |                                |
| サーバから割り当てられたアドレス | プロバイダから割り当てられるDNSサーバアドレスを使用する場合は、チェックします。通常、チェックしたままご利用ください。                  | 使用する、使用しない  | 使用する                           |
| プライマリDNS         | プロバイダから固定のDNSサーバアドレスが通知されている場合は、入力します。「サーバから割り当てられたアドレス」のチェックを外してから、入力してください。 | 0～255の4組の番号   | —                              |
| セカンダリDNS         | 複数のDNSサーバがある場合は、「プライマリDNS」とともに、「セカンダリDNS」も入力してください。                           | 0～255の4組の番号   | —                              |

## 5 「設定」をクリックする

## 6 「前のページへ戻る」をクリックして、設定した接続先を選択する

## 7 「設定」をクリックする

- 登録したプロファイルの設定で通信が開始されます。設定したプロファイルの内容により、パケット通信（課金対象）が発生しますのでご注意ください。

### ■ 作成したプロファイルを編集する場合

「接続先選択」のリストから編集したいプロファイルの「編集」をクリックし、手順3以降を行います。

### ■ 削除する場合

「接続先選択」のリストから削除するプロファイルの「削除」をクリックし、「OK」をクリックします。

## ● 接続先設定（公衆無線LAN）

外出先などで利用したい公衆無線LANの接続設定を行います。アクセスポイントを最大5件（プリセットを含む）まで接続先リストに登録できます。

ここでは、例として新規作成の方法を説明します。

- Wi-Fiのセカンダリが「ON」のときは、公衆無線LANが使用できません。本端末の設定メニューにて、セカンダリを「OFF」にしてください。（→P.176）
- Wi-Fi設定が5GHz帯（W52またはW56）のときは、公衆無線LANが使用できません。本端末の設定メニューにて、Wi-Fi設定を2.4GHzにしてください。（→P.175）

### 1 メニューの「基本設定」をクリックする

### 2 サブメニューの「接続先設定（公衆無線LAN）」をクリックする

### 3 「公衆無線LAN機能」の「使用する」にチェックを付ける

### 4 「設定」をクリックする

### 5 接続先名のリストから、あらかじめ設定されているプリセットの接続先（docomo Wi-Fi）以外の接続先（未設定など）の「編集」をクリックする

### 6 プロバイダから通知された情報に従って以下の項目を設定する

| 設定項目          | 説明   | 設定範囲   | 初期値   |
|---------------|--|--|---|
| 接続先名          | 任意の接続先名を入力します。   | 半角英数記号1～64文字<br>全角1～32文字   | —   |
| ネットワーク名（SSID） | アクセスポイントを入力します。「アクセスポイント検索」をクリックすると、接続するアクセスポイントを検索できます。 | 半角英数記号1～32文字<br>(0～9、a～z、A～Z、スペース、<br>!#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~)<br>先頭および末尾は半角スペース<br>設定不可 | —   |
| セキュリティ（暗号化方式） | セキュリティ（暗号化方式）を選択します。                                     | OPEN、WEP、<br>WPA/WPA2-PSK、<br>EAP-AKA  | OPEN  |
| 指定方法          | パスワード（セキュリティキー）の指定方法を表示します。                              | 「WEP」<br>英数記号（13桁）<br>16進（26桁）<br>「WPA/WPA2-PSK」<br>英数記号（8～63桁）<br>16進（64桁）                      | 「WEP」<br>英数記号<br>(13桁)<br>「WPA/<br>WPA2-<br>PSK」<br>英数記号<br>(8～63<br>桁) |

| 設定項目  | 説明                             | 設定範囲   | 初期値 |
|-------|--------------------------------|--|-----|
| パスワード | パスワード（セキュリティキー）を指定方法に従って入力します。 | 「WEP：英数記号（13桁）」<br>スペースを除く英数記号（0～9、a～z、A～Z、!#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥^_`{ }~）の13文字<br>「WEP：16進（26桁）」<br>0～9、a～f、A～Fの26文字<br>「WPA/WPA2-PSK：英数記号（8～63桁）」<br>スペースを除く英数記号（0～9、a～z、A～Z、!#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥^_`{ }~）の8～63文字<br>「WPA/WPA2-PSK：16進（64桁）」<br>0～9、a～f、A～Fの64文字 | —   |

## 7 「設定」をクリックする

接続先が複数ある場合は、手順5～8を繰り返して設定します。

## 8 「前のページへ戻る」をクリックする

### ■ 優先度を変更する場合

接続先のリストから、登録した接続先の「優先度」の「▼」「▲」をクリックして、順番を入れ替える

### ■ 作成した接続先を編集する場合

「接続先名」のリストから編集したい接続先の「編集」をクリックし、手順6以降を行います。

### ■ 削除する場合

「接続先名」のリストから削除する接続先の「削除」をクリックし、「OK」をクリックします。

## お知らせ

- お客様が意図しない課金が発生する可能性がありますのでご注意ください。本端末の電源が入っている場合、公衆無線LANサービスの提供エリアに入ると、お客様が設定したアクセスポイントに自動的に接続（ログイン）することがあります。ご契約内容によっては、通信時間、接続回数などに応じた課金（従量定額制）がされる場合があります。完全定額制のサービスのご利用をおすすめします。
- 公衆無線LANに接続した場合、LAN側も2.4GHzでの動作となります。（LAN側の5GHzは使用できません。）
- 「使用する」に設定すると、Wi-Fi接続がモバイルネットワークでの接続よりも優先されます。モバイルネットワークでの接続をするときは「使用しない」に設定してください
- 公衆無線LAN接続時はチャンネル設定の自動/手動にかかわらずWAN側のチャンネルと同じチャンネルを使用します。
- Linkingが有効のときは、公衆無線LANが使用できません。
- 本端末は、64bitのWEP方式には対応していません。

# クレードル接続時の動作を設定する

クレードル接続時の動作モードや接続先の設定をします。

- クレードル設定  
クレードル接続時の動作モードを設定します。(→P.127)
- 接続先設定 (PPPoE)  
PPPoEモードに関する設定をします。(→P.127)
- 接続先設定 (DHCP)  
DHCPモードに関する設定をします。(→P.129)

## ● クレードル設定

本端末をクレードルに接続して使用する場合の動作モードを選択します。

### 1 メニューの「クレードル設定」をクリックする

### 2 サブメニューの「クレードル設定」をクリックする

### 3 以下の項目を設定する

| 設定項目           | 説明                         | 設定範囲                            | 初期値    |
|----------------|----------------------------|---------------------------------|--------|
| クレードル接続時設定     |                            |                                 |        |
| クレードル接続時の動作モード | クレードルで接続するときの動作モードを選択できます。 | ルータモード、ブリッジモード、PPPoEモード、DHCPモード | ルータモード |

### 4 「設定」をクリックする

## ● 接続先設定 (PPPoE)

本端末をクレードルに接続し、PPPoEモードで利用する場合に設定を行います。

- PPPoEモードをご利用の際は、クレードルにACアダプタを接続して使用してください。
- 本端末にパソコンやスマートフォンなどを接続して、PPPoEモードに設定する際は、Wi-FiまたはBluetooth接続し、設定を行ってください。

### 1 メニューの「クレードル設定」をクリックする

### 2 サブメニューの「接続先設定 (PPPoE)」をクリックする

### 3 ご契約のプロバイダから提供された情報に従って「ユーザー名」「パスワード」を入力し、「設定」をクリックする

- ユーザー名は、@以下のプロバイダのアドレスまですべて入力してください。
- DNSサーバ設定以降は、拡張設定です。「高度な設定を表示」をクリックし、必要に応じて設定してください。

| 設定項目             | 説明  | 設定範囲  | 初期値  |
|------------------|---|---|------|
| 接続先設定            |   |   |      |
| ユーザー名            | PPPoE接続で使用するユーザー名を入力します。  | 半角英数記号1～128文字<br>(0～9、a～z、A～Z、スペース、<br>!#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~) | —    |
| パスワード            | PPPoE接続で使用するパスワードを入力します。  | 半角英数記号1～128文字<br>(0～9、a～z、A～Z、スペース、<br>!#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~) | —    |
| DNSサーバ設定         |   |   |      |
| サーバから割り当てられたアドレス | PPPoE接続時にプロバイダから割り当てられるDNSサーバアドレスを使用する場合は、チェックします。通常、チェックしたままご利用ください。                             | 使用する、使用しない  | 使用する |
| プライマリDNS         | PPPoE接続時に割り当てられるものとは別に、プロバイダから固定のDNSサーバアドレスが通知されている場合は、入力します。                                     | 0～255の4組の番号   | —    |
| セカンダリDNS         | 複数のDNSサーバがある場合は、「プライマリDNS」とともに、「セカンダリDNS」も入力してください。   | 0～255の4組の番号   | —    |
| 認証時の暗号化          |   |   |      |
| 暗号化方法            | PPPoE接続時に使用する暗号化方式を選択します。通常、「自動選択」のままご利用ください。   | 暗号化されていないパスワード (PAP)、<br>チャレンジハンドシェイク認証プロトコル (CHAP)、<br>自動選択            | 自動選択 |
| PPPキープアライブ       |   |   |      |
| PPPキープアライブ機能     | PPPの接続状態を確認するLCP ECHO REQUESTパケットを定期的を送信する場合は、チェックします。PPPの接続状態を監視して、万一障害などで切断されたときに、自動的に再接続を試みます。 | 使用する、使用しない  | 使用する |

## 4 サブメニューの「クレードル設定」をクリックする

## 5 「クレードル接続時の動作モード」で「PPPoEモード」を選択する

## 6 「設定」をクリックする

### お知らせ

- ・ ユーザー名はご契約のプロバイダによっては名称が異なる場合があります。
- ・ メールユーザー名やドメインでは接続できません。
- ・ ユーザー名はご契約のプロバイダによっては@以下が不要な場合もあります。
- ・ クレードル接続時の動作モードを「PPPoEモード」に設定している場合は、本端末をクレードルで装着・脱着するたびに、動作モードが切り替わります。

## ● 接続先設定 (DHCP)

PPPoEを使用しない接続の場合や、プロバイダからIPアドレスを自動的に割り当てられる接続の場合に設定します。本端末をクレードルに接続して使用します。

- ・ DHCPモードをご利用の際は、クレードルにACアダプタを接続して使用してください。

## 1 メニューの「クレードル設定」をクリックする

## 2 サブメニューの「クレードル設定」をクリックする

## 3 「クレードル接続時の動作モード」で「DHCPモード」を選択する

## 4 「設定」をクリックする

以降の手順は、プロバイダから指定された場合に設定します。

## 5 サブメニューの「接続先設定 (DHCP)」をクリックする

## 6 以下の項目を設定する

| 設定項目                   | 説明   | 設定範囲                 | 初期値  |
|------------------------|--|----------------------|------|
| IPアドレス設定               |  |                      |      |
| IPアドレスの自動取得            | 接続時にIPアドレスを自動で取得する場合は、チェックします。                             | 使用する、使用しない           | 使用する |
| IPアドレス/サブネットマスク(ビット指定) | 接続時に固定のIPアドレスを使用する場合は、入力します。サブネットマスクは、ビット数(1~30)で入力してください。 | 0~255の4組の番号/<br>1~30 | —    |
| ゲートウェイアドレス             | 接続時に使用するゲートウェイアドレスを入力します。                                  | 0~255の4組の番号          | —    |

| 設定項目             | 説明   | 設定範囲        | 初期値  |
|------------------|--|-------------|------|
| DNSサーバ設定         |  |             |      |
| サーバから割り当てられたアドレス | 接続時に割り当てられるDNSサーバアドレスを使用する場合は、チェックします。通常、チェックしたままをご利用ください。 | 使用する、使用しない  | 使用する |
| プライマリDNS         | 接続時に割り当てられるものとは別に、固定のDNSサーバアドレスが通知されている場合は、入力します。          | 0～255の4組の番号 | —    |
| セカンダリDNS         | 複数のDNSサーバがある場合は、「プライマリDNS」とともに、「セカンダリDNS」も入力してください。        | 0～255の4組の番号 | —    |

## 7 「設定」をクリックする

### お知らせ

- プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを指定されている場合は、「サーバから割り当てられたアドレス」で「使用する」のチェックを外し、指定されたIPアドレスを「プライマリDNS」に入力します。
- クレドール接続時の動作モードを「DHCPモード」に設定している場合は、本端末をクレドールで装着・脱着するたびに、動作モードが切り替わります。

# Wi-Fi機能を設定する

Wi-Fi機能に関する設定ができます。

- 設定変更後、Wi-Fi接続が切断される場合があります。Wi-Fi接続し直してください。
  - Wi-Fi設定  
Wi-Fi機能に関する設定をします。(→P.131)
  - MACアドレスフィルタリング  
MACアドレスフィルタリング機能の設定をします。(→P.136)
  - WPS設定  
PIN方式のWPSの設定をします。(→P.137)

## ● Wi-Fi設定

本端末は、アクセスポイントとして複数のSSIDを持つことができます。それぞれのSSIDに対して異なるセキュリティ設定（暗号化機能、ステルス機能、MACアドレスフィルタリング機能）を行うことができます。

本端末のSSIDは、2.4GHzと5GHzで同じSSIDを使用しています。

- 設定を変更すると、すでに接続設定済みのWi-Fi対応機器で接続できなくなることがあります。その場合は、Wi-Fi対応機器の接続設定を変更してください。

- 1 メニューの「Wi-Fi設定」をクリックする
- 2 サブメニューの「Wi-Fi設定」をクリックする
- 3 「対象ネットワークを選択」で設定するSSIDをプルダウンで選択する
- 4 「選択」をクリックする
- 5 各項目を設定する

## ■ プライマリSSIDを設定する場合

| 設定項目           | 説明   | 設定範囲   | 初期値               |
|----------------|--|--|-------------------|
| Wi-Fi基本設定      |  |  |                   |
| ネットワーク名(SSID)  | SSIDを入力します。  | 半角英数記号1～32文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~)<br>先頭および末尾は半角スペース設定不可 | NO1J-xxxxxx<br>※1 |
| 帯域設定 ※2        | 使用する帯域を選択します。  | 2.4GHz<br>5GHz (屋内/W52)<br>5GHz (屋外/W56)<br>OFF  | 2.4GHz            |
| チャンネル自動選択機能 ※2 | チャンネル自動選択機能を使用する場合はチェックします。空いているチャンネルを検出し、電波状態のよいチャンネルを自動選択します。  | 使用する、使用しない   | 使用する              |
| Wi-Fi帯域幅 ※2    | デュアル/クワッドチャンネル機能を使用する場合は、チェックします。デュアルチャンネルは20MHzバンドの通信チャンネルを2本、クワッドチャンネルは4本束ねて利用し、それぞれ40MHzバンド、80MHzバンドでの高速通信を行います。なお、デュアル/クワッドチャンネルに対応していない端末との通信は20MHzバンドの通信となります。 | 使用する、使用しない   | 使用しない             |
| 使用チャンネル ※2     | 使用チャンネルを選択します。チャンネル自動選択機能で「使用する」のチェックを外した場合に有効となります。   | 1～13ch (5GHz使用の場合選択不可)   | 7                 |
| Wi-Fi MIMO ※2  | 本端末に内蔵される複数のアンテナを組み合わせて使用し、通信速度や通信環境の改善ができます。  | 使用する、使用しない   | 使用する              |
| ネットワーク分離機能     | ネットワーク分離機能を使用する場合はチェックします。   | 使用する、使用しない   | 使用しない             |
| 暗号化            |  |  |                   |
| セキュリティ (暗号化方式) | セキュリティ (暗号化方式) を選択します。   | OPEN、<br>WPA/WPA2-PSK (TKIP/AES)、<br>WPA2-PSK (AES)                                    | WPA2-PSK (AES)    |

| 設定項目             | 説明   | 設定範囲  | 初期値   |
|------------------|--|---|-------|
| パスワード            | パスワード（セキュリティキー）を入力します。   | 8文字以上63文字までの英数記号（0～9、a～z、A～Z、!#\$%&'()*+,-./:;<=>?[¥]^_`{ }）または、64桁の16進数（0～9、a～f、A～F） | ※1    |
| パスワード更新間隔（分）     | パスワード（セキュリティキー）の更新間隔（分）を入力します。WPAでは、パスワードは一定期間ごとに自動更新され、より安全な状態を保ちます。                      | 0（更新なし）、<br>1～1440  | 30    |
| Wi-Fi対応機器の接続制限   |  |   |       |
| ステルス機能           | ステルス機能を使用する場合はチェックします。あらかじめ本端末のSSIDを知っているWi-Fi対応機器以外からの本端末への接続を制限できます。                     | 使用する、使用しない  | 使用しない |
| MACアドレスフィルタリング機能 | 本端末に設定されているMACアドレスを持つWi-Fi対応機器以外から本端末へのWi-Fi接続を制限する場合は、チェックします。                            | 使用する、使用しない  | 使用しない |
| 拡張設定             |  |   |       |
| 送信出力             | Wi-Fiの送信出力を選択します。送信出力を抑えると他のネットワークへの電波干渉を回避できます。クレードル接続時および公衆無線LAN接続時は、設定にかかわらず100%で動作します。 | 100%、50%、<br>25%、12.5%  | 12.5% |
| Wi-Fi暗号強化        | Wi-Fiの管理フレームの一部を保護する機能（PMF）を有効にします。本機能の使用を要求してきたWi-Fi対応機器に対してのみ、保護機能が働きます。                 | 使用する、使用しない  | 使用する  |

## ■ セカンダリSSIDを設定する場合

| 設定項目             | 説明   | 設定範囲  | 初期値              |
|------------------|--|---|------------------|
| セカンダリSSID設定 ※3   |  |   |                  |
| セカンダリSSID        | セカンダリSSIDを使用する場合はチェックします。  | 使用する、使用しない  | 使用しない            |
| Wi-Fi基本設定        |  |   |                  |
| ネットワーク名(SSID)    | SSIDを入力します。  | 半角英数記号1～32文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?[¥^_`{ })                        | N01J-xxxxxx-W ※1 |
| ネットワーク分離機能       | ネットワーク分離機能を使用する場合はチェックします。   | 使用する、使用しない  | 使用する             |
| 暗号化              |  |   |                  |
| セキュリティ(暗号化方式)    | セキュリティ(暗号化方式)を選択します。   | OPEN、WEP、WPA/WPA2-PSK(TKIP/AES)   | WEP              |
| 指定方法             | WEPを利用する場合のセキュリティキーの指定方法を表示します。  | 英数字(13桁)、16進(26桁)   | 英数字(13桁)         |
| パスワード            | セキュリティ(暗号化方式)がWPA/WPA2-PSK(TKIP/AES)の場合のパスワードを入力します。指定方法で選んだ文字列を入力します。 | 8文字以上63文字までの英数記号(0～9、a～z、A～Z、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?[¥^_`{ })または、64桁の16進数(0～9、a～f、A～F) | —                |
| パスワード更新間隔(分)     | パスワードの更新間隔(分)を入力します。セキュリティ(暗号化方式)がWPA/WPA2-PSK(TKIP/AES)の場合に設定できます。    | 0(更新なし)、1～1440  | 30               |
| Wi-Fi対応機器の接続制限   |  |   |                  |
| ステルス機能           | ステルス機能を使用する場合はチェックします。あらかじめ本端末のSSIDを知っているWi-Fi対応機器以外からの本端末への接続を制限できます。 | 使用する、使用しない  | 使用しない            |
| MACアドレスフィルタリング機能 | 本端末に設定されているMACアドレスを持つWi-Fi対応機器以外から本端末への接続を制限する場合は、チェックします。             | 使用する、使用しない  | 使用しない            |

※1 お買い上げ時の設定については、本端末の情報メニュー（→P.183）をご覧ください。

※2 プライマリSSIDのみの設定項目です。セカンダリSSIDでは設定できません。

※3 公衆無線LANが「ON」の場合は、設定できません。

## 6 「設定」をクリックする

### お知らせ

- ご使用のWi-Fi対応機器が5GHz帯に対応しているかご確認ください。本端末では、5GHz帯と2.4GHz帯で同時に接続できません。ご使用のWi-Fi対応機器で5GHz帯に対応していないものがある場合は、本端末の設定を2.4GHz帯に切り替えてご使用ください。
- 5GHz（屋外/W56）を利用するときは、気象レーダーなどとの電波干渉を避けるため、以下の条件でDFSチェックを行います。
  - 帯域設定で「5GHz（屋外/W56）」に設定したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」に設定した状態で、電源を入れたり、再起動し、ロック画面を解除したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」に設定した状態で、休止状態から復帰し、ロック画面を解除したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」に設定した状態で、各動作モードの切り替え（ブリッジ⇄ルータの場合は除く）をしたとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」で動作している状態で、プライマリSSIDの設定を変更したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」で動作している状態で、セカンダリSSIDの設定を変更したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」で動作している状態で、MACアドレスフィルタリングの設定を変更したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」で動作している状態で、[WPS設定]-[PIN方式]の設定を変更したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」で動作している状態で、Wi-Fi MIMOの設定を変更したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」に設定し、USBテザリング中の状態で、Wi-Fiスリープ機能の設定を「使用する」→「使用しない」へ設定変更したとき
- DFSチェックには約1分間かかります。通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的に2.4GHz帯のチャンネルに変更しますので、通信が中断されることがあります。レーダー波を検出したチャンネルは、検出したタイミングから30分間は使用禁止となります。
- 帯域設定を「5GHz（屋内/W52）」に設定している場合、クレードル接続時のみ「5GHz（屋内/W52）」を利用できます。本端末をクレードルから取り外した場合、2.4GHzで動作します。
- 帯域設定を「5GHz（屋内/W52）」で使用しているとき、ウェイトिंगに移行しても、帯域設定は「5GHz（屋内/W52）」を使用しています。屋外に移動しないでください。屋外に移動する場合は、「帯域設定」にて設定を変更してください。

## ■ ステルス機能

外部からSSIDを検索されたときに、知らせないことでセキュリティを強化します。Wi-Fi対応機器の増設時にSSIDを検出できない場合も、こちらをご覧ください。設定を解除することで検出できる場合があります。

- 設定を有効にするとWPS機能でのWi-Fi対応機器の増設ができなくなります。WPS機能を使ってWi-Fi対応機器を増設する場合は、いったん設定を無効にしてください。
- 設定を有効にした場合は、SSID、暗号化モード、パスワード（セキュリティキー）を直接入力して、Wi-Fi 対応機器と本端末を接続してください。
- 設定を有効にするとWi-Fi対応機器によっては接続できなくなる場合があります。

**1** メニューの「Wi-Fi設定」をクリックする

**2** サブメニューの「Wi-Fi設定」をクリックする

**3** 「対象ネットワークを選択」で設定するSSIDをプルダウンで選択する

**4** 「選択」をクリックする

**5** 「ステルス機能」の「使用する」にチェックを付ける

**6** 「設定」をクリックする

**7** メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

- 設定が有効になるとWi-Fiが切断される場合があります。Wi-Fiを接続し直してください。

## ● MACアドレスフィルタリング

特定のMACアドレスからしか接続できないようにする機能です。登録したWi-Fi対応機器以外は接続できなくなります。

- MACアドレスフィルタリング設定後に、Wi-Fi対応機器を増設する場合は、すでに利用している端末などから増設するWi-Fi対応機器のMACアドレスを登録するか、いったんMACアドレスフィルタリングの設定を解除する必要があります。
- Wi-Fi対応機器のMACアドレスを本端末に登録しますので、あらかじめMACアドレスを確認（メモするなど）してください。
- MACアドレス登録可能件数は、プライマリSSIDとセカンダリSSID共通で16件です。

**1** メニューの「Wi-Fi設定」をクリックする

**2** サブメニューの「MACアドレスフィルタリング」をクリックする

**3** 「追加」をクリックする

## 4 各項目を設定する

| 設定項目    | 説明                                | 設定範囲   | 初期値  |
|---------|-----------------------------------|--|------|
| 指定方法    | 追加するWi-Fi対応機器のMACアドレスの指定方法を選択します。 | 手動設定、選択設定  | 手動設定 |
| MACアドレス | 本端末に設定するWi-Fi対応機器のMACアドレスを入力します。  | 「手動設定」の場合、「xx:xx:xx:xx:xx:xx」形式で00～FFの6組の番号を直接入力。「選択設定」の場合、「接続子機一覧」から選択する。 | —    |

### 5 「設定」をクリックする

### 6 「前のページへ戻る」をクリックし、一覧に登録したMACアドレスが表示されていることを確認する

### 7 サブメニューの「Wi-Fi設定」で「MACアドレスフィルタリング機能」にチェックを付ける

### 8 メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

### 9 「設定」をクリックする

### 10 メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

- 設定が有効になるとWi-Fi接続が切断される場合があります。Wi-Fi接続し直してください。

## ● WPS設定

本端末にWPS設定のPIN方式でWi-Fi設定をします。

- ご利用になるWi-Fi対応機器のドライバや設定ツールが必要な場合は、インストールを済ませておいてください。

### 1 メニューの「Wi-Fi設定」をクリックする

### 2 サブメニューの「WPS設定」をクリックする

### 3 各項目を設定する

| 設定項目             | 説明                        | 設定範囲       | 初期値  |
|------------------|---------------------------|------------|------|
| PIN方式            | PIN方式でWPSを設定する場合はチェックします。 | 使用する、使用しない | 使用する |
| Wi-Fi対応機器のPINコード | Wi-Fi対応機器のPINコードを入力します。   | 半角数字8文字    | —    |

### 4 「WPS (PIN方式)」をクリックする

### 5 メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

### 6 「設定」をクリックする

# Bluetooth機能を設定する

Bluetoothペアリングの設定およびBluetooth接続している端末の情報を削除することができます。

## ● Bluetoothペアリング設定

- 1 メニューの「Bluetoothペアリング設定」をクリックする
- 2 サブメニューの「Bluetoothペアリング設定」をクリックする

### ■ Bluetoothペアリングを設定する

#### 1 各項目を設定する

| 設定項目           | 説明                             | 設定範囲                                      | 初期値         |
|----------------|--------------------------------|---|-------------|
| Bluetoothペアリング | Bluetoothペアリングを使用する場合はチェックします。 | 使用する、使用しない                                | 使用しない       |
| Bluetoothデバイス名 | Bluetoothデバイス名を変更できます。         | 半角文字0～9、a～z、A～Z、-(ハイフン)、_(アンダースコア)の1～32文字 | NO1J-xxxxxx |

#### 2 「設定」をクリックする

### ■ Bluetooth情報を削除する

ペアリングしたBluetooth機器のMACアドレスが表示されます。Bluetoothペアリング情報リストから不要な登録情報を削除します。

#### 1 「削除」をクリックする

#### 2 メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

# 省電力を設定する

本端末の省電力に関する設定やリモート起動の設定をします。

省電力モード設定では、休止状態やウェイティングに設定できます。Wi-Fi対応機器との接続がない場合、一定時間（30分固定）経過した後指定した状態に移行し、電力の消費を抑えます。

ただし、以下の場合は、省電力状態切り替え機能は動作しません。

- Wi-Fi対応機器と通信している
- ACアダプタを接続して充電中
- USB接続時
- クレードル接続時
- らくらく無線設定中／WPS設定中／Bluetoothペアリング設定中／ソフトウェア更新中
- Linking機能が有効かつサービスが登録されている

※ 休止状態から復帰するときは、電源ボタンを約2秒押してください。

本端末が起動します。

## 1 メニューの「省電力設定」をクリックする

## 2 サブメニューの「省電力設定」をクリックする

## 3 各項目を設定する

| 設定項目        | 説明  | 設定範囲                               | 初期値  |
|-------------|---|------------------------------------|------|
| 省電力モード設定    |   |                                    |      |
| 省電力状態切り替え機能 | 省電力状態切り替え機能のモードを設定します。                              | ウェイティング、休止状態、電源OFF（クイック起動優先）、使用しない | 休止状態 |
| リモート起動設定    |   |                                    |      |
| リモート起動      | リモート起動する場合はチェックします。休止状態の場合、Bluetooth機器から起動の操作ができます。 | 使用する、使用しない                         | 使用する |
| Wi-Fi MIMO  |   |                                    |      |
| Wi-Fi MIMO  | Wi-Fi MIMOを使用する場合はチェックします。                          | 使用する、使用しない                         | 使用する |

### <休止状態>

Wi-Fi対応機器との接続のない状態で一定時間経過した後、自動的に休止状態（初期値）へ移行します。（→P.170）

休止状態は、無線LANを含むすべての動作を休止しており、スマートフォン／タブレットなどの端末で、Bluetooth機能が搭載されている機器からすぐに起動の操作ができます。（→P.141）

### <ウェイティング>

Wi-Fi対応機器との接続のない状態で一定時間経過した後、自動的にウェイティングになります。ウェイティングでは、無線LAN以外の動作を休止しています。Wi-Fi接続するだけで、本端末をすぐに起動することができます。

- Bluetooth接続時は、ウェイティング状態には移行しません。
- Wi-Fi機能を無効（帯域設定を「OFF」）に設定した状態では、ウェイティング状態には移行しません。（→P.131）
- Wi-FiとBluetooth機能で動作している状態でウェイティング中にBluetooth接続してもウェイティングが解除されません。

### <電源OFF（クイック起動優先）>

Wi-Fi対応機器との接続のない状態で一定時間経過した後、自動的に電源OFFになります。

を約2秒間押し続けると起動します。

## 4 「設定」をクリックする

## ● リモート起動

### ■ 休止状態からリモート起動するには (Android端末の場合)

ここでは、Androidスマートフォン (Android7.0) の場合を例に説明しています。

- 1 Android端末のアプリケーション一覧画面で「設定」→「Bluetooth」をタップする
- 2 「Bluetooth」の「OFF」をタップして「ON」にする
- 3 Bluetooth検索をする
- 4 一覧画面から本端末の「XXXXXX-bt」が表示されている項目をタップする  
「XXXXXX-bt」の確認は本体メニューから確認します。詳しくは、「各種設定 (本体メニュー)」の「情報メニュー」の端末情報 (→P.183) をご覧ください。
  - ペア設定に失敗した旨のメッセージが表示されたときは、「OK」をタップしてください。本端末の休止状態が解除されます。
  - 本端末のリモート起動が、「使用する」に設定されている場合のみ、Android端末からリモート起動にて休止状態を解除できます。

### ■ 休止状態からリモート起動するには (iPad/iPhone/iPod touchの場合)

ここでは、iPad/iPhone/iPod touch (iOS10.1) の場合を例に説明しています。

- 1 iPad/iPhone/iPod touchのホーム画面で「」 - 「Bluetooth」をタップする
- 2 「Bluetooth」をオンにする
- 3 一覧画面から本端末の「XXXXXX-bt」が表示されている項目をタップする  
「XXXXXX-bt」の確認は本体メニューから確認します。詳しくは、「各種設定 (本体メニュー)」の「情報メニュー」の端末情報 (→P.183) をご覧ください。
  - 「接続できませんでした」というメッセージが表示されたときは、「このデバイスの登録を解除」をタップしてください。本端末の休止状態が解除されます。
  - 本端末のリモート起動が、「使用する」に設定されている場合のみ、iPad/iPhone/iPod touch (iOS10.1) からリモート起動にて休止状態を解除できます。

## ■ 休止状態からリモート起動するには（Aterm Mobile Toolの場合）

Android端末または、iPad/iPhone/iPod touch（iOS10.1）にインストールした「Aterm Mobile Tool」アプリから、本端末の休止状態を解除できます。

- Android端末または、iPad/iPhone/iPod touch（iOS10.1）と本端末をWi-Fi接続し、「Aterm Mobile Tool」アプリが起動された状態から休止状態に移行した場合に操作できます。
- Android端末または、iPad/iPhone/iPod touch（iOS10.1）のBluetooth機能をオンにしてください。
- Android端末対応の「Aterm Mobile Tool」アプリは、Google Playからダウンロードしてください。
- iPad/iPhone/iPod touch（iOS10.1）端末対応の「Aterm Mobile Tool」アプリは、App Storeからダウンロードしてください。

### 1 「Aterm Mobile Tool」アプリのホーム画面にて、「リモート起動」をタップする

本端末の休止状態が解除されます

- 本端末のリモート起動の設定にかかわらずリモート起動にて休止状態を解除できます。

# セキュリティを設定する

本端末が、紛失・盗難などにより不正に利用されないために本体やドコモminiUIMカード、N-01J設定ツールを使用するときの認証を設定します。

- パスコード設定  
本体にパスコードを設定します。(→P.143)
- 管理者パスワード設定  
N-01J設定ツールにログインするパスワードの設定をします。(→P.144)
- PIN1コード設定  
PIN1コードに関する設定をします。(→P.144)

## ● パスコード設定

パスコードを設定すると、本端末の起動時や休止状態から復帰したとき、タッチパネルを点灯表示させたときなどに、パスコードの入力を求められます。本機能により他人に不正利用されることを防ぎます。

- パスコードは、お買い上げ時の状態で初期値(00000000)が設定されていますが、パスコード変更されることをおすすめします。
- パスコードと管理者パスワードを両方忘れてしまった場合、本端末の初期化ができないため、本端末のご利用ができなくなってしまいます。(→P.265)
- 変更したパスコードやN-01J設定ツールの管理者パスワードは、忘れないように控えておいてください。

### 1 メニューの「ディスプレイ設定」をクリックする

#### ■ パスコード機能を設定する

#### 1 サブメニューの「セキュリティ設定」をクリックする

#### 2 「パスコード機能」の「使用する」にチェックを付ける

#### 3 「設定」をクリックする

#### ■ パスコードを変更する

#### 1 サブメニューの「セキュリティ設定」をクリックする

#### 2 「現在のパスコード」、「新しいパスコード」、「新しいパスコード再入力」に入力する

- 入力できる文字は、半角数字8文字です。新しいパスコードは任意の数字を入れてください。

#### 3 「パスコードの変更」をクリックする

### ■ パスコードを初期化する

パスコードを忘れた場合など、パスコードをお買い上げ時の設定に戻します。

1 サブメニューの「セキュリティ設定」をクリックする

2 「パスコードの初期化」をクリックする

3 メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

## ● 管理者パスワード設定

N-01J設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。本端末の設定変更や不正アクセスを防止するために設けたパスワードです。(→P.118)

- 現在のパスワードがわからなくなってしまった場合は、本端末を初期化してください。お買い上げ時の状態に戻ります。
- Webブラウザの設定によっては、パスワードがWebブラウザに保存されます。パスワードを再入力することなくログインが可能になりますが、セキュリティ上、Webブラウザにはパスワードを保存しないことをおすすめします。
- 管理者パスワードは、N-01J設定ツールを開くときに必要となりますので、忘れないように控えておいてください。

1 メニューの「メンテナンス」をクリックする

2 サブメニューの「管理者パスワード設定」をクリックする

3 「現在のパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワード再入力」を入力する

- 入力できる文字は、半角文字0～9、a～z、A～Z、-（ハイフン）、\_（アンダースコア）の1～64文字です。

4 「設定」をクリックする

## ● PIN1コード設定

ドコモminiUIMカードにPIN1コード（暗証番号）を設定すると、本端末を使用するときPIN1コードを入力しないと通信できなくなるので、不正使用を防ぐことができます。

### ■ PIN1コードを設定する

1 メニューの「詳細設定」をクリックする

2 サブメニューの「PIN1コード設定」をクリックする

3 「PIN1認証設定」の「PIN1コード」にPIN1コードを入力する

4 「PIN使用」をクリックする

## ■ 認証する

PIN1コードで認証を行うまでは、インターネットに接続できません。

1 N-01J設定ツールのトップ画面で「PIN1コード入力」をクリックする

2 「PIN1コード」にPIN1コードを入力する

3 「実行」をクリックする

4 「トップページへ戻る」をクリックする

- ・ 認証が失敗した場合は、メッセージが表示され、「残り試行回数」が減っています。3回失敗したときは、PINロック画面が表示されます。

## ■ PIN1コードを解除する場合

PIN1コードが設定されている場合、PIN1コードを解除します。

1 メニューの「詳細設定」をクリックする

2 サブメニューの「PIN1コード設定」をクリックする

3 「PIN1認証設定」の「PINコード」にPIN1コードを入力する

4 「PIN使用停止」をクリックする

## ■ PIN1コードを変更する

PIN1コードが設定されているとき、必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更することができます。

1 メニューの「詳細設定」をクリックする

2 サブメニューの「PIN1コード設定」をクリックする

3 「現在のPIN1コード」、「新しいPIN1コード」、「新しいPIN1コード再入力」を入力する

- ・ 入力できる文字は、半角数字の4～8文字です。

4 「設定」をクリックする

## お知らせ

---

- ・ PIN1コードを設定すると、本端末の電源を入れたときに、PIN1コードを入力する必要があります。
  - ・ PIN1コードを設定した場合、本端末の起動が遅くなります。
-

## ■ PINロック解除する

PIN1コードを3回連続して間違えると、ロックされます。その場合、「PINロック解除コード (PUK)」でロックを解除してください。

**1** N-01J設定ツールのトップ画面で「PIN1ロック解除コード入力」をクリックする

**2** 「PINロック解除コード」にPINロック解除コード (PUK) を入力する

**3** 「実行」をクリックする

- ・ 認証に成功した場合は、PIN1コードが「0000」に変更されます。

**4** 「トップページへ戻る」をクリックする

- ・ 認証が失敗した場合は、メッセージが表示され、「残り試行回数」が減っています。10回失敗したときは、PIN完全ロック画面が表示されます。(→P.28)

# データ通信量の上限値を設定する

データ通信量の設定を行います。本端末のタッチパネルにデータ通信量を表示する機能やデータ通信量が上限値を超えたときに通知する機能を設定します。

- データ通信量表示  
「データ通信量設定」で設定した条件で、データ通信量を表示します。(→P.147)
- データ通信量設定  
データ通信量に関する設定をします。(→P.148)

## ● データ通信量表示

データ通信量の確認をします。また、表示されているデータ通信量をリセットします。

- 1 メニューの「データ通信量」をクリックする
- 2 サブメニューの「データ通信量表示」をクリックする
- 3 「データ通信量のリセット」をクリックする
- 4 メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

### お知らせ

- データ通信量の表示機能は、時刻設定されている場合のみ有効です。
- データ通信量の累計値は、以下の条件で「0」にリセットされます。
  - 毎月1日0時（以降に、起動した時点でリセットされます。）
  - 「データ通信量のリセット」を押したとき
  - 本端末を初期化したとき
  - ドコモminiUIMカードを差し替えたとき
- 表示されるデータ通信量は目安であり、実際のデータ通信量とは異なる場合があります。ご利用のデータ通信量はMy docomoからご確認ください。

## ● データ通信量設定

- 1 メニューの「データ通信量」をクリックする
- 2 サブメニューの「データ通信量設定」をクリックする
- 3 各項目を設定する

| 設定項目         | 説明                               | 設定範囲       | 初期値   |
|--------------|----------------------------------|------------|-------|
| データ通信量表示機能   | 本端末のホーム画面にデータ通信量を表示するときはチェックします。 | 使用する、使用しない | 使用する  |
| データ通信量超過通知機能 | データ通信量が上限値を超えたときに通知する場合はチェックします。 | 使用する、使用しない | 使用しない |
| データ通信量の上限設定  | データ通信量の上限値を設定します。                | 0.1～99.9   | —     |

## 4 「設定」をクリックする

### お知らせ

- データ通信量が設定した上限値を超えると、メッセージが表示されます。メッセージの表示を消灯したい場合は、「データ通信量の上限設定」で設定値を変更するか、「データ通信量超過通知機能」で「使用する」のチェックを外してください。

# Linkingを設定する

Linkingの設定を行います。手順については、各種設定（Linking）の「N-01J設定ツールで設定する」（→P.201）をご覧ください。

# LAN側の機能を設定する

本端末のLAN側の設定やセキュリティに関するパケットフィルタやポートマッピングの設定ができます。

- LAN側設定  
DHCPサーバに関する設定をします。(→P.151)
- DHCP除外設定  
DHCPクライアントに割り当てを行わないIPアドレスの範囲を設定します。(→P.152)
- DHCP固定割当設定  
特定のMACアドレスに固定IPアドレスを設定します。(→P.153)
- パケットフィルタ設定  
IPパケットフィルタを設定します。(→P.154)
- ポートマッピング設定  
ポートマッピングの設定をします。(→P.156)
- その他の設定  
DMZやUPnPの設定をします。(→P.157)

## ● LAN側設定

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。

- 1 メニューの「詳細設定」をクリックする
- 2 サブメニューの「LAN側設定」をクリックする
- 3 各項目を設定する

| 設定項目                               | 説明  | 設定範囲  | 初期値                  |
|------------------------------------|---|---|----------------------|
| IPアドレス/サブネットマスク                    |   |   |                      |
| IPアドレス/<br>サブネットマ<br>スク<br>(ビット指定) | 本端末のプライベートIPアドレスとサブネットマスクを入力します。通常、変更する必要はありません。変更する場合は、WAN側のIPアドレスと競合しないネットワークアドレス範囲となるように入力してください。                    | サブネットマスクはビット形式で1~30<br>例:「255.255.255.0」<br>の場合、形式は「24」 | 192.168.179.1/<br>24 |
| DHCPサーバ                            |   |   |                      |
| DHCPサーバ<br>機能                      | DHCPサーバを使用する場合は、チェックします。LAN側に別のDHCPサーバがある場合や、DHCPを使用しないで運用する場合は、チェックを外します。  | 使用する、使用しない  | 使用する                 |
| リースタイム<br>(時間)                     | DHCPサーバでクライアントに割り当てるIPアドレスの貸出時間が変更可能です。   | 0 (無制限)、<br>1~72  | 24                   |
| アドレス<br>割当パターン                     | 割り当てパターンを選択できます。「自動設定」の場合は、本端末LANインタフェースのIPアドレスの次のIPアドレスから割当数分のアドレスプールを確保します。「手動設定」の場合、DHCPエントリで設定されたアドレス割当パターンが使用されます。 | 自動設定、手動設定   | 自動設定                 |
| 割当先頭<br>アドレス                       | アドレス割当パターンで「手動設定」を選択した場合は、DHCPクライアントに割り当てるIPアドレスの先頭アドレスを入力します。  | 0~255の4組の番号   | —                    |

| 設定項目        | 説明                                 | 設定範囲        | 初期値 |
|-------------|------------------------------------|-------------|-----|
| 割当数         | DHCPクライアントの割り当てられるIPアドレス割当数を入力します。 | 1~32        | 32  |
| WINSサーバアドレス | DHCPクライアントに通知するWINSサーバアドレスを設定します。  | 0~255の4組の番号 | —   |

## 4 「設定」 をクリックする

### お知らせ

- DHCPサーバの各項目を設定する場合、「設定」 をクリック後、本端末を再起動してください。(→P.162)

## ● DHCP除外設定

DHCPサーバでクライアントに配布するIPアドレスから、除外するアドレスを指定することができます。「先頭アドレス」で指定したIPアドレスから、「除外数」で指定した数の分をDHCPサーバの割り当て範囲から除外します。最大2個設定できます。

- LAN側設定の「DHCPサーバ機能」が使用する、「アドレス割当パターン」が「手動設定」の場合に選択できます。

### 1 メニューの「詳細設定」 をクリックする

### 2 サブメニューの「DHCP除外設定」 をクリックする

### 3 「追加」 をクリックする

### 4 DHCP除外設定 追加の画面が表示されたら、各項目を設定する

| 設定項目   | 説明                                       | 設定範囲        | 初期値 |
|--------|--|-------------|-----|
| 先頭アドレス | DHCPクライアントに割り当てしないIPアドレス範囲の先頭アドレスを入力します。 | 0~255の4組の番号 | —   |
| 除外数    | DHCPクライアントに割り当てを行わないIPアドレス数を入力します。       | 1~255       | —   |

### 5 「設定」 をクリックする

### 6 「前のページへ戻る」 をクリックし、リスト一覧に登録内容が表示されていることを確認する

### お知らせ

- DHCP除外設定に追加するアドレスは、DHCPサーバの割当範囲内で設定してください。範囲外のアドレスを指定した場合には、除外設定が有効になりません。

## ● DHCP固定割当設定

特定のMACアドレスに固定IPアドレスを割り当てます。

- 1 メニューの「詳細設定」をクリックする
- 2 サブメニューの「DHCP固定割当設定」をクリックする
- 3 「追加」をクリックする
- 4 各項目を設定する

| 設定項目    | 説明  | 設定範囲                                 | 初期値 |
|---------|---|--------------------------------------|-----|
| MACアドレス | 特定端末に固定のIPアドレスを割り当てる場合に入力します。   | 「xx:xx:xx:xx:xx:xx」形式で00～FFの6組の番号を入力 | —   |
| IPアドレス  | 特定端末に割り当てを行う固定のIPアドレスを入力します。「MACアドレス」で指定した端末に「IPアドレス」で指定したIPアドレスを入力します。 | 0～255の4組の番号                          | —   |

- 5 「設定」をクリックする
- 6 「前のページへ戻る」をクリックし、リスト一覧に登録内容が表示されていることを確認する

### お知らせ

- DHCP固定割当設定に追加するアドレスは、DHCPサーバの割当範囲内で設定してください。範囲外のアドレスを指定した場合には、除外設定が有効になりません。
- DHCP固定割当設定では、最大20エントリまで設定できます。

## ● パケットフィルタ設定

IPパケットフィルタを設定します。インターネットへ通過するパケットを制限します。本端末では「パケットフィルタ設定リスト」のパターンを最大50個設定できます。

- 1 メニューの「詳細設定」をクリックする
- 2 サブメニューの「パケットフィルタ設定」をクリックする
- 3 「対象インタフェースを選択」で「WAN」または「LAN」を選択し、「選択」をクリックする
  - ・ 本端末より外側の通信を制限する場合は、「WAN」を選択してください。
- 4 「追加」をクリックする
- 5 各項目を設定する

| 設定項目      | 説明   | 設定範囲   | 初期値   |
|-----------|--|--|-------|
| 種別        | フィルタ条件に一致したパケットの扱いを選択します。パケットを通す場合は「通過」、パケットを通さない場合は「廃棄」を選択します。  | 通過、廃棄  | 通過    |
| 方向        | 選択したインタフェースでのフィルタ評価方向を選択します。本端末がパケットを受信したときが「in」、本端末がパケットを送信したときが「out」です。  | in、out   | in    |
| プロトコル     | フィルタ対象とするIPプロトコルの種別を選択します。「その他」はIPプロトコル番号を入力します。「ICMP」は、ICMP MESSAGEを選択できます。「TCP」はTCP FLAGを選択できます。                         | IPすべて、ICMP、TCP、UDP、その他(1、6、17を除く0~255)         | IPすべて |
| 送信元IPアドレス | フィルタ対象とするパケットの送信元IPアドレスを入力します。指定したIPアドレスに対して、設定を有効にする場合は、「/」の後ろに「32」を入力します。「any」は全IPアドレスを対象、「localhost」は本端末からのパケットを対象とします。 | any、localhost、IPアドレス：0~255の4組の番号/サブネットマスク：1~32 | any   |
| 送信元ポート番号  | パケットの送信元ポート番号を入力します。「プロトコル」が「TCP」、「UDP」以外は「any」のみの選択です。  | any、0~65535                                    | any   |

| 設定項目         | 説明  | 設定範囲   | 初期値 |
|--------------|---|--|-----|
| 宛先IP<br>アドレス | フィルタ対象とするパケットの宛先IPアドレスを入力します。指定したIPアドレスに対して設定を有効にする場合は、「/」の後ろに「32」を入力します。「any」は全IPアドレスを対象、「localhost」は本端末へのパケットを対象とします。 | any、localhost、<br>IPアドレス：0～255<br>の4組の番号/サブネッ<br>トマスク：1～32 | any |
| 宛先ポート<br>番号  | パケットの宛先ポート番号を入力します。「プロトコル」が「TCP」、「UDP」以外は「any」のみの選択です。  | any、0～65535  | any |
| 優先度          | フィルタエントリの優先度を入力します。複数ある場合は、優先度の数字が小さいエントリから評価します。   | 1～50   | —   |

## 6 「設定」をクリックする

## 7 「前のページへ戻る」をクリックし、リスト一覧に登録内容が表示されていることを確認する

### お知らせ

- 設定値を間違えた場合は、修正できません。「削除」して設定をやり直してください。
- パソコンのIPアドレスが変わらないよう、DHCP固定割当設定を行ってください。(パソコンにIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNSの設定している場合を除きます。)
- 設定値に誤りがあると、通信できなくなる場合があります。その場合は、本端末を初期化して、設定をやり直してください。

## ● ポートマッピング設定

ポートマッピング機能とは、あらかじめ固定的に使用するポート番号とパソコンを結びつける機能です。グローバルネットワーク側からの特定ポートの通信を指定したパソコンに送信できます。必要に応じてポートマッピング設定することで、外部のサイトから特定のパソコンへ直接アクセスすることが可能です。

1 メニューの「詳細設定」をクリックする

2 サブメニューの「ポートマッピング設定」をクリックする

3 「追加」をクリックする

4 各項目を設定する

| 設定項目    | 説明   | 設定範囲                          | 初期値 |
|---------|--|-------------------------------|-----|
| LAN側ホスト | ポートマッピングを適用するLAN側ホストのIPアドレス（パソコン、ゲーム機など）を入力します。  | 0～255の4組の番号                   | —   |
| プロトコル   | 対象とするプロトコルを選択します。「その他」を選択した場合は、「プロトコル番号」を入力してください。   | TCP、UDP、ESP、その他（6、17を除く2～255） | TCP |
| ポート番号   | プロトコルに「TCP」「UDP」を選択した場合のみ設定できます。「any」のチェックを外し、開放するポート番号を入力します。                                     | any、0～65535                   | any |
| 優先度     | ポートマッピング設定の優先度を入力します。複数ある場合は、優先度の数字が小さいエントリから優先度は高くなります。登録済みの設定がある場合は、空いている数字を入力します。同じ番号では登録できません。 | 1～50                          | —   |

5 「設定」をクリックする

6 「前のページへ戻る」をクリックし、リスト一覧に登録内容が表示されていることを確認する

※設定値を間違えた場合は、修正できません。「削除」して設定をやり直してください。

7 ポートを開放する機器に、以下の情報を設定する

- IPアドレス：LAN側ホストに入力したIPアドレス
- ネットマスク：255.255.255.0（本端末の初期値）
- ゲートウェイ：192.168.179.1（本端末のIPアドレス初期値）
- プライマリDNS：192.168.179.1（本端末のIPアドレス初期値）

## お知らせ

- ルータ機能ではアドバンスドNAT機能（IPマスカレード/NAPT）が働いてネットワークゲームができなくなる場合があります。これは、外部のサイトから特定のポートへのアクセスができなかったり、ネットワークゲームで使用するポートが動的に変換されてしまったりするために起こります。本機能を使用することで、この問題を回避できることがあります。
- ポートマッピングを設定するWi-Fi対応機器は、DHCPサーバ機能によりIPアドレスが自動的に割り当てられないように、IPアドレスを固定しておいてください。固定する場合は、DHCPの割り当て範囲外でIPアドレスを指定することをおすすめします。
- プライベートIPアドレスを割り当てられた場合は、動作しない場合があります。
- LAN側にWebサーバを設置し、同じLAN内に設置している別のパソコンからWAN側のIPアドレス（グローバルIPアドレス）に接続してもアクセスできません。一時的に別の回線で接続するなどして動作確認してください。

## ● その他の設定

UPnP機能、DMZホスト機能などの設定や、USB接続時の設定をします。

### ■ UPnP設定

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品などのUPnP対応アプリケーションを利用するときに設定をします。

- 1 メニューの「詳細設定」をクリックする
- 2 サブメニューで「その他の設定」をクリックする
- 3 「UPnP機能」の「使用する」にチェックを付ける
- 4 「設定」をクリックする

### ■ DMZホスト設定

LAN内にある特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定できます。ポート番号の設定をしなくてもWebサーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用したりできるようになります。

- DMZホストに設定したホストには、外部からのパケットがすべて転送されるため、インターネットに直接接続されている場合に近い状態となりセキュリティが低下します。以下のようなセキュリティ対策を行ってください。
  - ファイアウォール機能を持つセキュリティソフトウェアなどを利用する
  - 重要なデータを保存しない
- DMZホストを設定していないLAN側ホストには、本端末のアドバンスドNAT機能が働き外部からの接続は受け付けられない設定になっています。

- 1 メニューの「詳細設定」をクリックする
- 2 サブメニューで「その他の設定」をクリックする

### 3 以下の項目を設定する

| 設定項目          | 説明   | 設定範囲            | 初期値   |
|---------------|--|-----------------|-------|
| DMZホスト機能      | DMZホスト機能によって外部に公開する端末（ホスト）の設定ができます。使用する場合はチェックします。NAPT機能を使用する場合のみ有効です。 | 使用する、<br>使用しない  | 使用しない |
| DMZホストのIPアドレス | DMZホストのIPアドレスを入力します。本端末のLAN側の設定で指定したネットワークアドレス範囲内のIPアドレスを入力してください。     | 0～255の4組の<br>番号 | —     |

### 4 「設定」をクリックする

- DMZホスト以外に公開するサーバがある場合は、ポートマッピングで設定します。

#### ■ 最新ソフトウェア自動確認

1週間間隔でソフトウェアの更新をチェックし、新しいソフトウェアの提供を通知します。初期値は、「使用する」に設定されています。

### 1 メニューの「詳細設定」をクリックする

### 2 サブメニューで「その他の設定」をクリックする

### 3 「最新ソフトウェア自動確認」の「使用する」にチェックを付ける

### 4 「設定」をクリックする

#### ■ USB接続時設定

本端末をUSBケーブル A to C 01（別売）などでパソコンに接続する場合に設定します。Wi-Fiスリープ機能は、本端末をUSBケーブルで通信するとき、LAN側のWi-Fi機能を停止させて消費電力を抑えます。

- Wi-Fiスリープ機能が「使用する」に設定されている場合、USB接続時は、LAN側にWi-Fi接続していた機器の通信が切断されます。

### 1 メニューの「詳細設定」をクリックする

### 2 サブメニューで「その他の設定」をクリックする

### 3 以下の項目を設定する

| 設定項目        | 説明                          | 設定範囲           | 初期値   |
|-------------|-----------------------------|----------------|-------|
| Wi-Fiスリープ機能 | Wi-Fiスリープ機能を使用するときはチェックします。 | 使用する、<br>使用しない | 使用しない |
| USBテザリング機能  | USBで接続するときはチェックします。         | 使用する、<br>使用しない | 使用する  |

### 4 「設定」をクリックする

# メンテナンス機能を設定する

本端末の設定値を保存・復元したり、お買い上げ時の状態に戻したりすることができます。

- **時刻設定**  
時刻を設定します。(→P.160)
- **設定値の保存&復元**  
設定した内容を保存したり、復元したりします。(→P.160)
- **設定値の初期化**  
お買い上げ時の状態に戻します。(→P.161)
- **PINGテスト**  
PINGテストをします。(→P.161)
- **再起動**  
本端末を再起動します。自動で再起動する設定をします。(→P.162)
- **インターネット接続確認**  
WAN側の接続状態を確認します。(→P.162)

## ● 時刻設定

本端末の時刻は、電源を入れると1時間以内に自動的に設定されます。また、LTEと接続できない場合や、公衆無線LAN、有線LAN接続時は、NTPサーバを使用します。

・時刻を自動設定する場合は、本端末がインターネットに接続されている必要があります。

1 メニューの「メンテナンス」をクリックする

2 サブメニューの「時刻設定」をクリックする

3 いずれかの方法で設定する

### ■ 自動で時刻を合わせる

1 「自動時刻設定機能」で「自動設定」を選択する

### ■ 指定したNTPサーバの時刻に合わせる

1 「自動時刻設定機能」で「NTPサーバを指定する」を選択する

2 「NTPサーバ名」に時刻設定に使用するNTPサーバ名を入力する

4 「設定」をクリックする

## ● 設定値の保存&復元

本端末の設定内容をパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込んだりすることができます。

- ・設定値の保存と復元は、同じ動作モードで行ってください。
- ・管理者パスワードは保存されません。
- ・設定値のファイルは、圧縮形式となっており、編集はできません。

1 メニューの「メンテナンス」をクリックする

2 サブメニューの「設定値の保存&復元」をクリックする

### ■ 保存方法

1 「ファイルへ保存」をクリックする

- ・ファイルがパソコンに保存されます。お使いのパソコンの環境によっては、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。

### ■ 復元方法

1 「設定ファイル」欄のボタン（「参照」など）をクリックする

表示された画面で復元するファイルを選択します。

2 選択したファイルの保存先が「設定ファイル」欄に入るので、「設定値の復元」をクリックする

3 「OK」をクリックする

復元が完了すると「設定値の復元完了」と表示され、本端末が再起動します。再起動するまでに時間がかかる場合があります。

- ・ N-01J設定ツールで設定を続ける場合は、本端末の再起動後、本端末のタッチパネルが消灯していることを確認し、「トップページへ戻る」をクリックしてください。トップページが表示できない場合は、もう一度ログインしてください。

## ● 設定値の初期化

お買い上げ時の状態に戻します。

- ・ 本端末をお買い上げ時の設定に戻すと、お買い上げ後に設定した内容はすべて削除されます。本端末で設定した項目についても削除されますのでご注意ください。
- ・ 初期化される項目は「メニュー一覧」(→P.236、→P.260)をご覧ください。
- ・ 設定内容を復元したい場合は、「設定値の保存&復元」(→P.160)で現在の設定内容を保存し、初期化後に復元してください。
- ・ 本端末の言語選択は、初期化したときだけ表示され、設定できます。

### 1 メニューの「メンテナンス」をクリックする

### 2 サブメニューの「設定値の初期化」をクリックする

### 3 「設定値の初期化」をクリックする

### 4 「OK」をクリックする

「再起動中」と表示され、本端末を初期化します。初期化が完了するまでに時間がかかる場合があります。

完了すると本端末のタッチパネルに言語選択の画面が表示されます。

### 5 本端末側で画面の指示に従って設定をする

- ・ 言語選択の画面で「日本語」 / 「English」を選択してください。またWi-Fi接続ガイドの開始について案内されますが、初期化する前にWi-Fi接続している場合は、Wi-Fi設定は不要ですので「いいえ」を選択してください。ただし、SSIDやパスワード(セキュリティキー)をお買い上げ時の設定から変更している場合は、「はい」を選択し、Wi-Fi設定をし直してください。
- ・ N-01J設定ツールで設定を続ける場合は、本端末の再起動後、本端末のタッチパネルが消灯していることを確認し、「トップページへ戻る」をクリックしてください。管理者パスワードの初期設定画面が表示されるので、管理者パスワードの設定を行ってください。

## お知らせ

- ・ ルータモードで、N-01J設定ツールによる初期化を行った場合、再起動後は本端末のお買い上げ時のIPアドレス(192.168.179.1)で、N-01J設定ツール画面が開きます。Internet Explorerをご利用で「JavaScript無効」と表示されて画面が開かない場合は、いったん画面を閉じて開き直すか、JavaScriptを有効にしてください。

## ● PINGテスト

対象ホストにIPパケットを送信することで、疎通確認(PINGテスト)を行うことができます。ルータモードとPPPoEモードの場合に使用することができます。

- 1 メニューの「メンテナンス」をクリックする
- 2 サブメニューの「PINGテスト」をクリックする
- 3 PINGテストの対象となるホストのIPアドレスまたはホスト名を入力し、「テスト実行」をクリックする
- 4 数秒後に画面が切り替わり、PINGテスト結果が表示される
  - ・テスト結果に「0% packet loss」という表示があれば、通信状態は正常です。

## ● 再起動

本端末を再起動します。また、指定した時刻に本端末を自動的に再起動するように設定できます。

- 1 メニューの「メンテナンス」をクリックする
- 2 サブメニューの「再起動」をクリックする
- 3 「再起動」をクリックする
- 4 「OK」をクリックする

「再起動中」と表示され、本端末が再起動します。再起動するまでに時間がかかる場合があります。

完了すると本端末のタッチパネルにロック画面が表示されます。クレードル挿入時は、ホーム画面もしくは時計画面が表示されます。

- ・N-01J設定ツールで設定を続ける場合は、本端末の再起動後、本端末のタッチパネルが消灯していることを確認し、「トップページへ戻る」をクリックしてください。トップページが表示できない場合は、もう一度ログインしてください。

## ■ 自動再起動を設定

- ・時刻設定で時刻が取得できていないときは、再起動しません。

## 1 各項目を設定する

| 設定項目   | 説明                 | 設定範囲       | 初期値   |
|--------|--------------------|------------|-------|
| 自動再起動  | 自動再起動する場合チェックします。  | 使用する、使用しない | 使用しない |
| 間隔 (日) | 再起動する間隔 (日)を設定します。 | 1~30       | —     |
| 時刻     | 再起動する時刻を設定します。     | 0~23       | —     |

## 2 「設定」をクリックする

## ● インターネット接続確認

WAN側の接続状態を確認します。ブリッジモードでは確認できません。

- 1 メニューの「メンテナンス」をクリックする
- 2 サブメニューの「インターネット接続確認」をクリックする

**3** 「インターネット接続確認」をクリックする

**4** 「OK」をクリックする

「インターネット接続確認中」と表示されます。

**5** 「正常に接続されています。」と表示されたら「OK」をクリックする

# N-01Jの状態を確認する

本端末に設定されている内容などの情報を確認できます。手順はパソコンでの操作を例としています。

- 事前にN-01J設定ツールを起動しておいてください。(→P.118)

## ● 現在の状態

本端末の装置情報や設定内容を表示します。

- 1 メニューの「情報」をクリックする
- 2 サブメニューの「現在の状態」をクリックする

The screenshot shows the '現在の状態' (Current Status) page in the N-01J settings. The page is divided into several sections:

- 装置情報 (Device Information):** Software version (XXXX), MAC addresses (USB, LAN), and IMEI (XXXXXXXXXXXXXXXX).
- Wi-Fi設定 (ワイファイSSID) (Wi-Fi Settings):** Network name (SSID) (N01J-XXXXXX), Security (WPA2-PSK(AES)), Password (XXXXXXXXXXXX), and MAC address (XXXXXXXXXXXX).
- Wi-Fi設定 (ワイファイSSID) (Wi-Fi Settings) (2):** Network name (SSID) (N01J-XXXXXX-W), Security (WEP), Password (XXXXXXXXXXXX), MAC address (XXXXXXXXXXXX), and Network visibility (使用).
- miniLUM情報 (miniLUM Information):** Phone number (XXXXXXXXXXXX).
- Bluetooth情報 (Bluetooth Information):** Device name (N01J-XXXXXX), MAC address (XXXXXXXXXXXX), Device name (XXXXXXXXXXXX), and MAC address (XXXXXXXXXXXX).
- 接続状態 (Connection Status):** Connection (接続中: 4G/NTT DOCOMO), Signal strength (正常に強い).
- LAN接続状態 (LAN Connection Status):** IP address/subnet mask (XXXXXXXX.XXX.XXX/24).
- WWW接続状態 (WWW Connection Status):** IP address/subnet mask (XXX.XXX.XXX.XXX/32), Gateway (XXXXXXXX.XXXX), Primary DNS (XXXXXXXX.XXXX), and Secondary DNS (XXXXXXXX.XXXX).

A '最新状態に更新' (Update to latest status) button is located at the bottom right of the settings area.

| 項目          | 説明                          | 表示内容  | 備考 |
|-------------|-----------------------------|-------|----|
| 装置情報        |                             |       |    |
| ソフトウェアバージョン | 本端末で使用するソフトウェアのバージョンを表示します。 | X.X.X |    |

| 項目                  | 説明                             | 表示内容  | 備考                      |
|---------------------|--------------------------------|---|-------------------------|
| MACアドレス (USB)       | 本端末で使用するUSBのMACアドレスを表示します。     | xx:xx:xx:xx:xx:xx<br>00～FFの6組の番号  | PPPoE/<br>DHCPモードは表示しない |
| MACアドレス (LAN)       | 本端末で使用するLAN側のMACアドレスを表示します。    | xx:xx:xx:xx:xx:xx<br>00～FFの6組の番号  | PPPoE/<br>DHCPモードは表示しない |
| IMEI                | 本端末のIMEIを表示します。                | XXXXXXXXXXXXXXXXXX<br>15桁の数字  | PPPoE/<br>DHCPモードは表示しない |
| Wi-Fi設定 (プライマリSSID) |                                |   |                         |
| 使用チャンネル             | プライマリで使用するチャンネルを表示します。         | 1～13の番号   |                         |
| ネットワーク名 (SSID)      | プライマリのSSIDを表示します。              | NO1J-xxxxxx<br>半角英数記号1～32文字   |                         |
| セキュリティ (暗号化方式)      | プライマリのセキュリティ (暗号化方式) を表示します。   | OPEN、WPA/WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (AES)   |                         |
| パスワード               | プライマリのパスワード (セキュリティキー) を表示します。 | XXXXXXXXXXXXXXXXXX<br>13桁<br>8文字以上63文字までの英数記号 (0～9、a～z、A～Z、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?[¥]^_`{ }~) または、64桁の16進数 (0～9、a～f、A～F) |                         |
| MACアドレス (無線)        | プライマリのMACアドレスを表示します。           | xx:xx:xx:xx:xx:xx<br>00～FFの6組の番号  |                         |
| ネットワーク分離機能          | プライマリのネットワーク分離機能の使用状態を表示します。   | 使用、未使用  |                         |
| Wi-Fi設定 (セカンダリSSID) |                                |   |                         |
| 使用チャンネル             | セカンダリで使用するチャンネルを表示します。         | OFF<br>(セカンダリSSIDのWi-Fi機能が無効)   |                         |
| ネットワーク名 (SSID)      | セカンダリのSSIDを表示します。              | OFF<br>(セカンダリSSIDのWi-Fi機能が無効)   |                         |
| セキュリティ (暗号化方式)      | セカンダリのセキュリティ (暗号化方式) を表示します。   | OFF<br>(セカンダリSSIDのWi-Fi機能が無効)   |                         |
| パスワード               | セカンダリのパスワード (セキュリティキー) を表示します。 | OFF<br>(セカンダリSSIDのWi-Fi機能が無効)   |                         |

| 項目                | 説明                                     | 表示内容   | 備考                                 |
|-------------------|--|--|------------------------------------|
| MACアドレス<br>(無線)   | セカンダリのMACアドレスを表示します。                   | OFF<br>(セカンダリSSIDのWi-Fi機能が無効)  |                                    |
| ネットワーク分離機能        | セカンダリのネットワーク分離機能の使用状態「使用」「未使用」を表示します。  | OFF<br>(セカンダリSSIDのWi-Fi機能が無効)  |                                    |
| miniUIIM情報        |  |  |                                    |
| 電話番号              | ドコモminiUIIMカードの電話番号を表示します。             | XXXXXXXXXXXX<br>11桁の数字   | PPPoE/<br>DHCPモード<br>は表示しない        |
| Bluetooth情報       |  |  |                                    |
| デバイス名 (テザリング)     | Bluetoothテザリングをするときに使用するデバイス名を表示します。   | NO1J-xxxxxx<br>「xxxxxx」はプライマリSSIDと同じ   |                                    |
| MACアドレス (テザリング)   | Bluetoothテザリングをするときに使用するMACアドレスを表示します。 | xx:xx:xx:xx:xx:xx<br>00~FFの6組の番号   |                                    |
| デバイス名 (リモート起動用)   | リモート起動するときに使用するデバイス名を表示します。            | xxxxxx-bt<br>「xxxxxx」はプライマリSSIDと同じ   |                                    |
| MACアドレス (リモート起動用) | リモート起動するときに使用するMACアドレスを表示します。          | xx:xx:xx:xx:xx:xx<br>00~FFの6組の番号   |                                    |
| 接続状態              |  |  |                                    |
| 接続状態              | 本端末のWAN側の接続状態を表示します。                   | 接続中：4G(事業者名)<br>接続中：3G(事業者名)<br>接続中：公衆無線LAN(SSID名)<br>接続中：PPPoE<br>接続中：DHCP<br>未接続<br>未接続(PPP認証エラー)<br>未接続(PPP認証タイムアウト)<br>未接続(その他エラー) |                                    |
| 受信レベル             | 受信レベルを表示します。                           | 圏外、非常に弱い、弱い、中、強い、非常に強い   | PPPoE/<br>DHCPモード<br>は項目を表示<br>しない |

| 項目              | 説明                                  | 表示内容                                   | 備考                  |
|-----------------|-------------------------------------|--|---------------------|
| LAN側状態          |                                     |  |                     |
| IPアドレス／サブネットマスク | 本端末のLAN側で使用するIPアドレス／サブネットマスクを表示します。 | XXX.XXX.XXX.XXX/24<br>0～255の4組の番号/1～30 |                     |
| WAN側状態          |                                     |  |                     |
| IPアドレス／サブネットマスク | 本端末のWAN側で使用するIPアドレス／サブネットマスクを表示します。 | XXX.XXX.XXX.XXX/32<br>0～255の4組の番号/1～32 |                     |
| ゲートウェイ          | 本端末のWAN側で使用するゲートウェイを表示します。          | XXX.XXX.XXX.XXX<br>0～255の4組の番号         | PPPoE/DHCPモードは表示しない |
| プライマリDNS        | 本端末のWAN側で使用するプライマリDNSを表示します。        | XXX.XXX.XXX.XXX<br>0～255の4組の番号         | DHCPモードは表示しない       |
| セカンダリDNS        | 本端末のWAN側で使用するセカンダリDNSを表示します。        | XXX.XXX.XXX.XXX<br>0～255の4組の番号         | DHCPモードは表示しない       |

## ● UPNPの状態

現在UPnP利用中のパソコンのIPアドレスとポート番号を表示します。

### 1 メニューの「情報」をクリックする

### 2 サブメニューの「UPnPの状態」をクリックする

- UPnP機能が「使用する」に設定されている場合に表示します。(→P.157)



# MEMO

# 各種設定（本体メニュー）

---

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 本端末の本体メニューについて..... | 170 |
| ショートカットメニュー .....   | 172 |
| 設定メニュー.....         | 173 |
| 情報メニュー.....         | 183 |

# 本端末の本体メニューについて

本端末は、タッチパネルを操作してメニューからさまざまな設定の変更や設定内容の確認ができます。

- 本端末では一部の機能を設定できません。N-01J設定ツールを利用するとすべての機能を設定できます。(→P.116)
- 本端末でタッチパネルから設定中のときはN-01J設定ツールで設定できません。また、N-01J設定ツールで設定中に本端末のタッチパネルを操作すると、N-01J設定ツールでの設定が中断される場合があります。
- 本端末のタッチパネルで文字や記号を入力する際、「¥」マークは、「\」で表示されます。メニュー操作はホーム画面から行います。



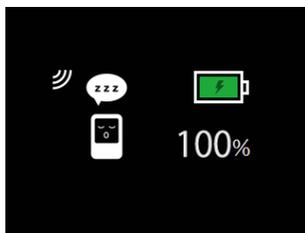
## ■ 画面が消灯している場合

⓪を押します。

- 鍵アイコンが表示されているときは、画面ロックが解除されるまで  を長押しします。
- パスコードが設定されているときは、パスコードを入力します。



- 休止状態のときは下記画面が表示されます。  
休止状態から復帰する場合は、⓪を約2秒押しして起動します。起動した後ホーム画面に戻ります。



## ■ 前の画面に戻る場合

- 画面左上の「戻る」ボタンをタップします。



## ■ ホーム画面に戻る場合

- 画面右上の「ホーム」ボタンをタップします。



## ■ 電源を切るときや休止状態にする場合

-  を約2秒押し続けると下記画面が表示されます。ただし、タッチパネルの操作中、設定中、処理中の場合は、電源オプションは表示されません。



# ショートカットメニュー

ショートカットメニューでは、ワンタッチで設定の切り替えができます。

表示は現在の状態を表しています。

ショートカットメニューのボタンは、設定状況などによって表示しない場合があります。

(例えば、アップデートは、最新のソフトウェアをアップデートする必要があるときのみ表示されます。)

## 1 ホーム画面で「」をタップする

- ・ ショートカットメニューが表示されます。



- ・ HOME  
ホーム画面に戻ります。
- ・ ソフトウェア アップデート  
最新ソフトウェアを検出し、更新を行います。最新のソフトウェアがあるときに表示します。
- ・ PIN1 解除  
PIN1コード、PINロック解除コードを入力します。PIN1コードの認証が解除されていないときやPINロック/PIN完全ロック状態のとき表示します。
- ・ 公衆無線LAN  
公衆無線LAN機能をON/OFFします。(ルータモード時のみ設定できます。)
- ・ Wi-Fi接続ガイド  
Wi-Fi接続ガイドを起動します。
- ・ 5GHz屋外  
5GHz屋外をON/OFFします。  
お買い上げ時および初期化後は、表示されていません。
- ・ Bluetooth  
Bluetooth機能をON/OFFします。
- ・ Linking接続ガイド  
Linking接続ガイドを起動します。
- ・ 省電力設定  
省電力設定画面を表示します。

# 設定メニュー

## 省電力設定

Wi-Fi MIMOの設定や画面の明るさを設定できます。

1 ホーム画面で「」 - 「省電力設定」をタップする

### ● Wi-Fi MIMO

Wi-Fi MIMOを「OFF」にすると、Wi-Fi通信が制限され、省電力化します。

1 省電力設定画面で「Wi-Fi MIMO」をタップして「OFF」にする

### ● 輝度調整

本端末のディスプレイの輝度を暗めに調整することで省電力化します。

1 省電力設定画面で「輝度調整」をタップする

2 画面の明るさを選択する

- 明るい
- 普通
- 暗い

## 簡単無線設定

らくらく無線、WPSでWi-Fi接続が簡単にできます。

1 ホーム画面で「」 - 「簡単無線設定」をタップする

### ● らくらく無線

先にWi-Fi対応機器側で、らくらく無線スタートを起動してから、設定を行ってください。

1 簡単無線設定画面で「らくらく無線」をタップする

2 「らくらく無線」をタップする

- ・ 本端末タッチパネルの「POWER」が緑点滅します。

3 「POWER」が橙点滅に変わったら、30秒以内に「らくらく無線」をタップする

4 「接続に成功しました。」と表示されたら「終了」をタップする

## ● WPS

WPS機能のプッシュボタン方式を利用して、Wi-Fi対応機器を本端末に接続できます。先にWi-Fi対応機器側で、WPSを起動してから、設定を行ってください。

### 1 簡単無線設定画面で「WPS」をタップする

### 2 「次へ」をタップする

### 3 「WPS」をタップする

- ・ 本端末タッチパネルの「POWER」が緑／橙の交互点滅をします。

### 4 「接続に成功しました。」と表示されたら「終了」をタップする

#### お知らせ

---

- ・ らくらく無線スタート、WPSを利用するには、Wi-Fi機能がONに設定されている必要があります。
  - ・ Wi-Fi設定のセキュリティ(暗号化方式)が「OPEN」に設定されている場合は、らくらく無線スタートでの接続はできません。
  - ・ Wi-Fi設定のステルス機能が「使用する」に設定されている場合は、WPSは失敗になり、接続できません。
  - ・ Wi-Fi対応機器がすでに最大数同時接続している場合、らくらく無線スタート、WPSは失敗になり、接続できません。
  - ・ 本端末でMACアドレスフィルタリング機能を利用しているとき、設定するWi-Fi対応機器が登録されていない場合は、らくらく無線スタート、WPSでのWi-Fi接続設定登録のときに、MACアドレスフィルタリングにも新たに登録されます。ただし、接続を許可するMACアドレスが制限数いっぱいに登録されている場合は、らくらく無線スタート、WPSは失敗になり、接続できません。
  - ・ 本端末が、IEEE802.11b規格のWi-Fi対応機器とらくらく無線スタートを行った場合、セカンダリSSIDの接続設定が登録されます。このときセカンダリSSIDが「使用しない」に設定されている場合、「使用する」に変更されます。また、公衆無線LAN機能が「使用する」設定になっている場合、らくらく無線スタートは失敗になり、接続できません。
-

# Bluetooth設定

---

Bluetooth接続を設定します。

**1** ホーム画面で「」 - 「Bluetooth設定」をタップする

## ● Bluetoothペアリング

• Bluetoothペアリングをする場合は、先にBluetoothテザリング機能を「ON」にしてから行ってください。

**1** Bluetooth設定画面で「Bluetoothペアリング」をタップする

詳細な設定は、セットアップの「Bluetooth機能で接続する」(→P.99)をご覧ください。

## ● Bluetoothテザリング

**1** Bluetooth設定画面で「Bluetoothテザリング」をタップして「ON」にする

# LAN側設定

---

**1** ホーム画面で「」 - 「LAN側設定」をタップする

## ● 帯域設定

Wi-Fiの周波数帯を選択します。5GHz帯を有効にする場合、5GHz(屋内/W52)は屋外では使用できません。

5GHz(屋内/W52)はクレードル接続時のみ有効です。5GHz(屋内/W52)に設定しているとき、本端末をクレードルから取り外した場合、2.4GHzで動作します。

公衆無線LANが「ON」の場合は5GHz帯を設定できません。

**1** LAN側設定画面で「帯域設定」をタップする

**2** 利用する周波数帯をタップする

- 2.4GHz(初期値)
- 5GHz(屋内/W52)
- 5GHz(屋外/W56)
- OFF

「2.4GHz」を選択した場合は、操作は終了です。

「5GHz」を選択した場合は、手順3に進んでください。

**3** メッセージを確認して「OK」をタップする

初回は「5GHz Wi-Fiの利用上の注意事項」が表示されます。

5GHz(屋外/W56)を選択した場合は、DFSチェックが開始され、電波干渉がないことを確認後にネットワークに接続されます。

## お知らせ

- 「5GHz（屋内/W52）」で使用しているとき、ウェイティングに移行しても、「5GHz（屋内/W52）」を使用しています。屋外に移動しないでください。屋外に移動する場合は、「5GHz（屋外/W56）」に設定を変更してください。  
屋内とは四方が壁に囲われた建造物の内部の空間をいい、駅のホームや自動車や電車など乗り物の中は屋外の扱いとなりますので注意してください。
- 「5GHz（屋外/W56）」を利用するときは、気象レーダーなどとの電波干渉を避けるため、以下の条件でDFSチェックを行います。
  - Wi-Fi設定で「5GHz（屋外/W56）」に設定したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」に設定した状態で、電源を入れたり、再起動し、ロック画面を解除したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」に設定した状態で、休止状態から復帰し、ロック画面を解除したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」に設定した状態で、各動作モードの切り替え（ブリッジ⇄ルータの場合は除く）をしたとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」で動作している状態で、セカンダリSSIDの設定を変更したとき
  - 「5GHz（屋外/W56）」で動作している状態で、Wi-Fi MIMOの設定を変更したとき
- DFSチェックには約1分間かかります。通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的に2.4GHzのチャンネルに変更しますので、通信が中断されることがあります。レーダー波を検出したチャンネルは、検出したタイミングから30分間は使用禁止となります。

## ● Wi-Fi MIMO

### 1 LAN側設定画面で「Wi-Fi MIMO」をタップして「ON」にする

## ● セカンダリSSID

### 1 LAN側設定画面で「セカンダリSSID」をタップして「ON」にする

セカンダリSSIDのWi-Fi機能を無効にするときは「OFF」にします。  
公衆無線LANが「ON」の場合はセカンダリSSIDを設定できません。

## ● USBテザリング機能

USBテザリング機能を利用するかどうかを設定します。

USBテザリング機能を利用すると、パソコンと本端末をUSBケーブル A to C 01（別売）などで接続して、データの送受信ができます。（→P.96）

### 1 LAN側設定画面で「USBテザリング機能」をタップして「ON」にする

## ● 公衆無線LAN設定

---

公衆無線LANを使用するときは「ON」にします。

セカンダリSSIDおよびLinkingが「ON」のときや、Wi-Fiが5GHzに設定されているときは設定できません。

- 1 ホーム画面で「」 - 「公衆無線LAN設定」をタップする
- 2 公衆無線LAN設定画面で「公衆無線LAN」をタップして「ON」にする

## ● APN設定

---

接続先APNの設定が複数ある場合、接続先APNを変更できます。

- ・ お買い上げ時には、あらかじめmopera Uに接続するための設定が登録されています。mopera Uをご利用になる場合は、以下の設定は不要です。

- 1 ホーム画面で「」 - 「APN設定」をタップする
- 2 APN設定画面で接続先を選択する
- 3 「選択」をタップする

### ● 新規に追加する場合

- 1 APN設定画面で「新規追加」をタップする
- 2 ご契約のプロバイダからの情報を入力する
  - 接続先名
  - APN（接続先）
  - ユーザー名
  - パスワード
  - 認証方式  
認証方式は「PAP」「CHAP」を選択する

- 3 「登録」をタップする
- 4 追加した接続先を選択する
- 5 「選択」をタップする

### ● 接続先の情報を編集する場合

- 1 APN設定画面で編集したい接続先をタップする
- 2 「編集」をタップする

3 接続先の情報を修正する

4 「登録」をタップする

5 接続先をタップする

6 「選択」をタップする

## ● 削除する場合

1 APN設定画面で削除したい接続先をタップする

2 「削除」をタップする

3 「はい」をタップする

### お知らせ

- ・ お買い上げ時に設定されているプロファイルは「削除」できません。

## ● ディスプレイ設定

1 ホーム画面で「」 - 「ディスプレイ設定」をタップする

## ● 輝度調整

1 ディスプレイ設定画面で「輝度調整」をタップする

2 画面の明るさを選択する

- 明るい
- 普通
- 暗い

## ● パスコード

あらかじめ設定した8桁の番号の入力を行わないと本端末を使用できないように設定します。

- ・ パスコードは、お買い上げ時の状態で初期値（00000000）が設定されていますが、パスコード変更されることをおすすめします。
- ・ パスコードとN-01J設定ツールの管理者パスワードを両方忘れてしまった場合、本端末の初期化ができないため、本端末のご利用ができなくなってしまいます。（→P.265）
- ・ 変更したパスコードやN-01J設定ツールの管理者パスワードは、忘れないように控えておいてください。

1 ディスプレイ設定画面で「パスコード」をタップする

- ・ パスコードを設定しない場合は「OFF」にします。

2 「はい」をタップし、「OK」をタップする

## ● パスコード変更

1 ディスプレイ設定画面で「パスコード変更」をタップする

2 現在のパスコード→新しいパスコード→新しいパスコードを再度入力

3 「OK」をタップする

### お知らせ

・パスコードが「OFF」の場合、パスコード変更はできません。

## ● メンテナンス

1 ホーム画面で「」－「メンテナンス」をタップする

## ● 再起動

本端末を再起動します。

1 メンテナンス画面で「再起動」をタップする

2 「はい」をタップする

再起動するまでに時間がかかる場合があります。

## ● PIN1コード/PINロック解除コード入力

N-01J設定ツールで「PIN使用」を設定時（→P.144）において、PIN1コードが認証されていない場合に表示されます。

1 メンテナンス画面で「PIN1コード/PINロック解除コード入力」をタップする

2 PIN1コードを入力する

- ・PIN1コードを3回間違えた場合はPINロックします。（→P.28）
- ・PINロックした場合は、ご契約時の申込書（お客様控え）に記載されているPINロック解除コード（PUK）を入力してください。

## ● ソフトウェア更新

本端末でソフトウェア更新をします。「ソフトウェア更新」（→P.273）をご覧ください。

- ・手順については「本端末のタッチパネル操作でソフトウェア更新する」（→P.275）をご覧ください。

## ● 最新ソフトウェア自動確認

最新のソフトウェアがある場合、タッチパネルにメッセージが表示されるように設定します。

- 手順については「本端末のタッチパネル操作でソフトウェア更新する」(→P.275)をご覧ください。

## ● インターネット接続確認

**1** メンテナンス画面で「インターネット接続確認」をタップする

**2** 「はい」をタップし、「終了」をタップする

## ● リモート起動

リモート起動を有効にすると、Android端末または、iPad/iPhone/iPod touch (iOS10.1) にインストールした「Aterm Mobile Tool」アプリから、本端末の休止状態を解除できます。

**1** メンテナンス画面で「リモート起動」をタップして「ON」にする

- リモート起動を設定しないときは「OFF」にします。
- 休止状態からリモート起動する手順については、「各種設定 (Webブラウザ)」の「リモート起動」(→P.141)をご覧ください。

## ● 初期化

お買い上げ時の状態に戻します。

- 本端末をお買い上げ時の設定に戻すと、お買い上げ後に設定した内容はすべて削除されます。「N-01J設定ツール」で設定した項目についても削除されますのでご注意ください。
- 初期化される項目は「メニュー一覧」(→P.236、→P.260)をご覧ください。
- 設定内容を復元したい場合は、「設定値の保存&復元」(→P.160)で現在の設定内容を保存し、初期化後に復元してください。
- 本端末の言語選択は、初期化したときだけ表示され、設定できます。

**1** メンテナンス画面で「初期化」をタップする

**2** 「はい」をタップする

再起動するまでに時間がかかる場合があります。

**3** 画面の指示に従って設定をする

- 言語選択が表示されます。「日本語」「English」を選択してください。またWi-Fi接続ガイドの開始について案内されますが、初期化する前にWi-Fi接続している場合は、Wi-Fi設定は不要ですので「いいえ」を選択してください。ただし、SSIDやパスワード(セキュリティキー)をお買い上げ時の設定から変更している場合は、「はい」を選択し、Wi-Fi設定をし直してください。

## クレードル接続時設定

クレードルで接続したときの動作モードを選択します。

1 ホーム画面で「」 - 「クレードル接続時設定」をタップする

2 利用する動作モードをタップし、「OK」をタップする

- 4G/3G・公衆無線LAN接続（ルータモード）

- 固定回線利用（DHCPモード）

※ブリッジモードとPPPoEモードの設定は、N-01J設定ツールで設定します。

※本端末のPIN1コード認証を有効にしているとき、ブリッジモード、PPPoEモード、DHCPモードからルータモードに切り替える場合、PIN1コード、PINロック解除コード入力画面が表示されます。

## 時計機能

本端末をクレードルに接続しているときは、日付と時刻のみを表示する設定をします。時計機能が動作中は、タッチパネルは消灯しません。

- ・時計の表示場所は定期的に変更します。

1 クレードル接続時設定画面で「時計機能」をタップして「ON」にする

2 メッセージを確認して「OK」をタップする

### お知らせ

- ・時計画面は、本端末をクレードルに挿入したときに表示されます。また、クレードルに挿入された状態で本端末を操作したときは、ホーム画面に表示を戻してください。

## データ通信量設定

データ通信量の表示や上限値の設定ができます。

1 ホーム画面で「」 - 「データ通信量設定」をタップする

## データ通信量表示機能

データ通信量をホーム画面に表示します。

1 データ通信量設定画面で「データ通信量表示機能」をタップして「ON」にする

- ・ホーム画面にデータ通信量を表示しないときは、「OFF」にします。

## ● データ通信量超過通知機能

データ通信量が超過したときにホーム画面で通知する機能です。データ通信量の上限値を設定した場合に有効となります。

### 1 データ通信量設定画面で「データ通信量超過通知機能」をタップして「ON」にする

- ・ データ通信量の超過通知が不要な場合は「OFF」にします。

### 2 「OK」をタップする

## ● 通信量の上限値

データ通信量の上限値を設定します。

### 1 データ通信量設定画面で「通信量の上限値」をタップする

### 2 通信量の上限値を入力する

- ・ 上限値は、0.1～99.9の間で設定してください。

#### お知らせ

---

- ・ 表示されるデータ通信量は目安であり、実際のデータ通信量とは異なる場合があります。ご利用のデータ通信量はMy docomoからご確認いただけます。
  - ・ データ通信量が設定した上限値を超えると、メッセージが表示されます。メッセージの表示を消灯したい場合は、「通信量の上限値」で設定値を変更するか、「データ通信量超過通知機能」を「OFF」にしてください。
- 

## ● Linking設定

---

Linkingの設定を行います。手順については、各種設定（Linking）の「本体メニューで設定する」（→P.232）をご覧ください。

# 情報メニュー

本端末の情報を確認できます。

## 1 ホーム画面で「」をタップする

### ● 通信状態

接続先や接続回線、電波状況を表示します。

## 1 情報画面で「通信状態」をタップする

### ● APN情報

接続されているAPNの情報を表示します。

## 1 情報画面で「APN情報」をタップする

### ● Wi-Fi情報

SSIDやパスワードなどを表示します。

## 1 情報画面で「Wi-Fi情報」をタップする

- セカンダリSSIDの場合、お買い上げ時の設定ではWi-Fi機能が無効なため表示されません。表示するには、設定メニューのLAN側設定画面で<セカンダリSSID>を「ON」にしてセカンダリSSIDのWi-Fi機能を有効にする必要があります。(→P.176)

### ● 端末情報

ソフトウェアバージョンやIPアドレスなど本端末に関する情報を表示します。

## 1 情報画面で「端末情報」をタップする

### ● データ通信量

設定したLTE/3Gのデータ通信量の上限値と使用したデータ通信量を表示します。(時刻設定されている場合のみ)

「リセット」をタップすると、データは「0」になります。

## 1 情報画面で「データ通信量」をタップする

## ● Linking情報

登録デバイスごとに、有効となっているLinkingサービスと設定曜日、設定している時間を表示します。

Linking機能が「OFF」の場合は表示されません。

### 1 情報画面で「Linking情報」をタップする

## ● 接続機器管理

Wi-FiまたはBluetooth機能で接続している機器の台数や、その機器のMACアドレスを表示します。

### 1 情報画面で「接続機器管理」をタップする

## ● 5GHz Wi-Fiの注意事項

### 1 情報画面で「5GHz Wi-Fiの注意事項」をタップする

# 各種設定 (Linking)

---

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| Linkingとは .....            | 186 |
| Linkingサービスとご利用例について ..... | 188 |
| Linking接続ガイドで設定する .....    | 191 |
| Linking設定ウィザードで設定する .....  | 196 |
| N-01J設定ツールで設定する .....      | 201 |
| 本体メニューについて .....           | 232 |
| 遠隔確認を使用する .....            | 233 |

# Linkingとは

## Linking

Linkingとは、本端末と外部IoT周辺機器との連携を実現させるためのプラットフォームです。本端末はLinking機能によりLinkingデバイスから情報を収集し、メールやSMSを通じてご使用のスマートフォンなどへ情報を通知することができます。さらにAWS IoTへの通知機能を利用してクラウド連携ができます。

- Linkingサービスをご利用する場合、Linkingデバイス（別売）が必要になります。
- SMSの送信は有料となります。
- Linking機能のご利用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。Linking機能を使用する際には、お客様の使用環境が必要とされるシステム全体で、動作確認を実施してください。
- 当社は、Linking機能に起因するお客様または第三者が被った損害について、一切責任を負いません。
- 電波状況などにより、Linkingデバイスが検出できなかつたり、メール/SMSが送信できなかったりする場合があります。
- 本端末をLinkingデバイスが検出できる場所に設置してください。Linkingデバイスが検出できない場合、Linkingサービスが利用できません。
- メール/SMSの送付内容はN-01J設定ツールにて変更できます。（→P.217）
- Linking機能は、電源OFF、休止状態、ウェイティング状態ではご利用できません。ただし、Linkingサービスを利用中であっても電源ボタン押下の電源オプションの場合は、電源OFF、休止状態になります。
- Linkingサービスご利用中にソフトウェア更新による再起動が必要になった場合は、Linkingサービスを中断し、再起動します。再起動後、設定時間内であれば、Linkingサービスを再開します。
- Linking機能は、ルータモード時のみご利用できます。
- 公衆無線LAN機能が有効の場合、Linkingは使用できません。
- 検知は、Linkingサービスの総称です。通知・モニタリングは、具体的なサービス名称となります。

## 通知機能

通知機能は、Linkingデバイスから情報を収集し、Linkingサービスの登録時に設定した通知方法で発生したイベント（例えば、帰宅）を通知する機能です。

通知機能には、一度だけ通知、なし通知、都度通知、モニタリングと4つの機能があり、Linkingデバイスのセンサー種類（温度、湿度など）や用途などサービスによって通知する方法が異なります。（→P.188）

デバイスの仕様については、Linkingデバイスの取扱説明書などでご確認ください。

一度だけ通知：設定時間において、一度だけメールもしくはSMSを送信します。  
通知後、Linkingサービスを終了します。

なし通知：設定時間内にイベントが発生しなかった場合にメールもしくはSMSを送信します。

都度通知 : 設定時間内において、イベント発生たびにメールもしくはSMSを送信します。

- 開閉検知では、通知後1分間に発生したイベントは通知されません。
- 人感検知、振動検知では、通知後10分間に発生したイベントは通知されません。
- 押下検知では、通知後10秒間に発生したイベントは通知されません。

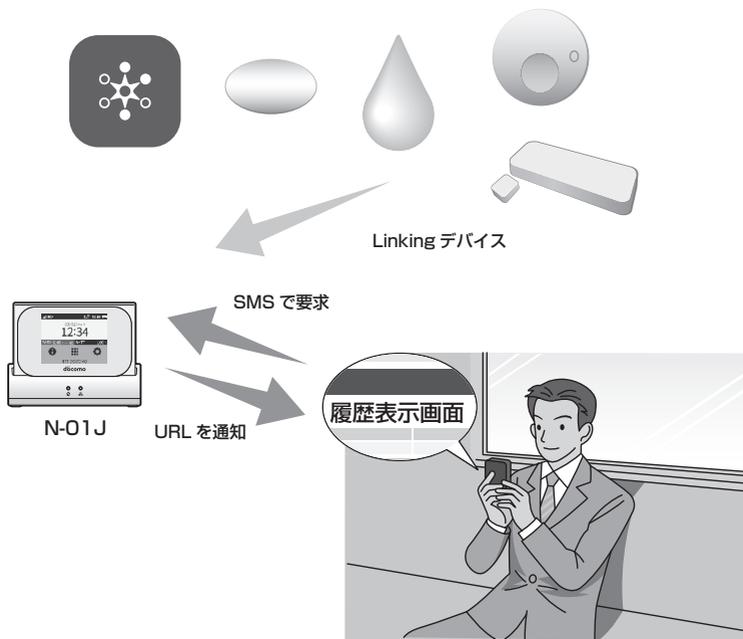
モニタリング: 本端末の設定ツールにおいて、状態をモニタリングできます。

モニタリングでは、メールおよびSMSを送信しません。

## 遠隔確認機能

遠隔確認機能は、ご使用のスマートフォンなどからインターネットを通して、Linkingデバイスの情報を確認する機能です。SMSによるユーザー照合により、インターネット上から本端末にアクセス可能なURLをご使用のスマートフォンなどに通知します。通知されたURLにアクセスすることで、外出時など本端末を携帯していないときもLinkingデバイスの情報を確認することができます。

遠隔確認機能の設定方法は、「遠隔確認を使用する」(→P.233)をご覧ください。



## AWS接続機能

AWS接続機能は、AWS IoTとLinkingデバイスを本端末を通して接続できるクラウド連携機能です。Linkingデバイスから送付されたアダプタイズデータおよびLinking Profileをクラウドに送信します。また、クラウドから送付されたLinking ProfileをLinkingデバイスに送信します。AWS IoTとは、アマゾン ウェブ サービス(AWS)が提供するクラウド プラットフォームです。AWS IoTについての情報は、AWSのホームページをご覧ください。

AWS接続機能の設定方法は、「AWS IoTの設定」(→P.221)をご覧ください。

# Linkingサービスとご利用例について

本端末で設定できるLinkingサービスの一例を紹介します。(画面やイラストはイメージです。)

**帰宅検知**

帰宅  
SMS・メール

件名:帰宅通知  
お子さんが  
帰宅しました

子供が持っているLinkingデバイスに反応して、ルータから親へメールなどで通知します。

**開検知(開閉検知)**

開閉情報  
開閉センサー  
SMS・メール

件名:開閉通知  
寝室の窓が  
開きました

あらかじめ設定した時間帯でドアや窓の開(閉)があった際にメールなどで通知します。

**温度上昇警告**

温湿度データ  
温湿度センサー  
SMS・メール

件名:温度上昇  
部屋の温度が  
30℃を超えました

あらかじめ設定した湿度・温度を超えた場合メールなどで通知します。

**振動検知**

振動情報  
振動センサー  
SMS・メール

件名:振動検知  
おしいちゃん  
が薬を飲みました

件名:振動検知  
夜のおを飲み  
忘れていませんか?

あらかじめ設定した時間帯で振動センサーに反応があった際(なかった際)にメールなどで通知します。

**押下検知**

押下  
ボタン  
SMS・メール

件名:押下検知  
ママ、  
電話ちょうだい

ボタンが押されるとあらかじめ設定したメッセージをメールなどで通知します。

**AWS IoTとの送受信**

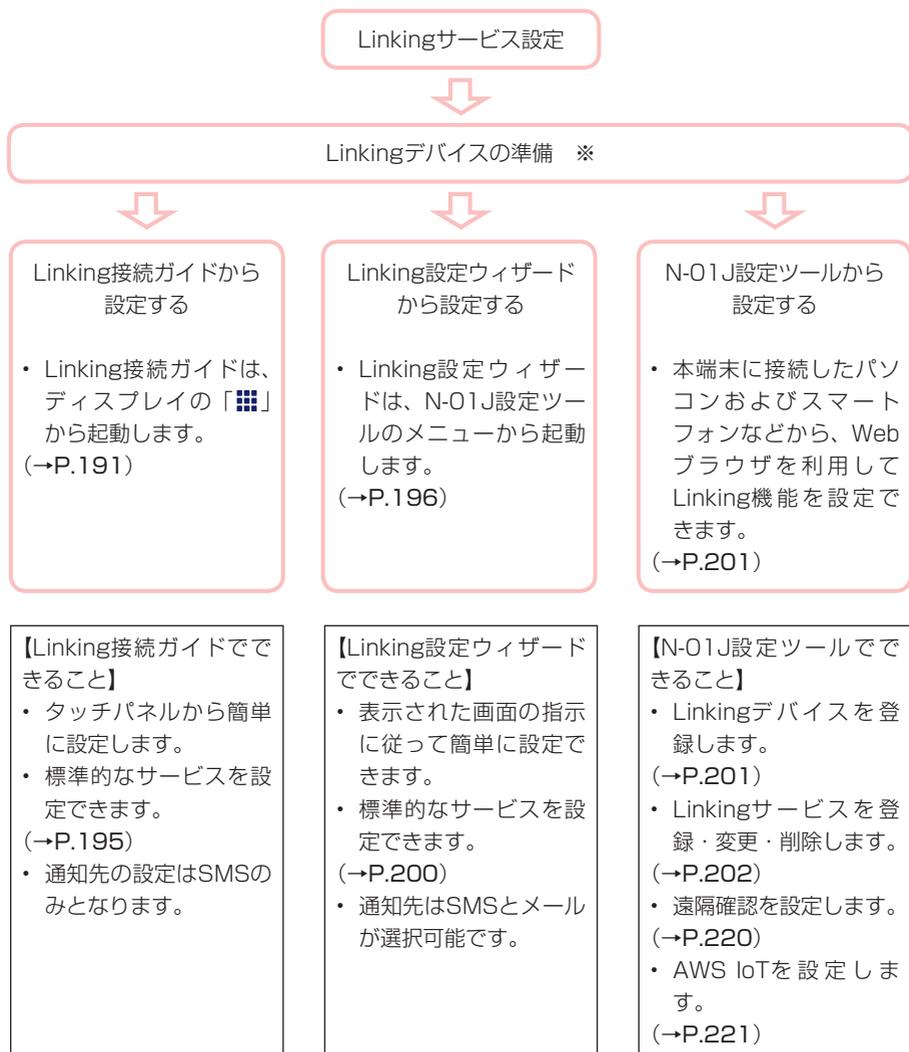
インターネット  
AWS IoT  
クラウド

アドバイズデータ  
Linking Profile  
Linking デバイス

本端末を通して、Linkingデバイスとクラウド(AWS IoT)を接続します。

# Linkingサービスの設定方法について

Linkingデバイスの登録、サービスの設定を行うには、手軽に設定できる「Linking接続ガイド」・メールでの通知が選択できる「Linking設定ウィザード」・詳細な設定が行える「N-01J設定ツール」の3通りの設定方法があります。



※Linkingデバイスの電源をONにしてください。

※本端末をLTE/3Gに接続してください。

※Linking接続ガイドおよびLinking設定ウィザードから設定したサービス内容は、N-01J設定ツールにて変更・削除できます。

Linkingサービスごとの通知方法は下記をご覧ください。

- Linkingデバイスによって選択できるサービスは異なります。

| サービス名                | サービス内容   | 通知方法 |      |    |        |
|----------------------|--|------|------|----|--------|
|                      |  | 一度だけ | なし通知 | 都度 | モニタリング |
| 帰宅検知                 | 本端末がLinkingデバイスの信号を受信したときに、Linkingデバイスの帰宅を通知します。<br>本端末をご自宅に置いてある場合を想定して、「帰宅」という名称を用いています。               | ○    | ○    | —  | —      |
| 外出検知                 | 本端末がLinkingデバイスの信号を3分間受信しなくなった場合に、外出と判断し、Linkingデバイスの外出を通知します。<br>本端末をご自宅に置いてある場合を想定して、「外出」という名称を用いています。 | ○    | ○    | —  | —      |
| 帰宅/外出検知              | 帰宅検知と外出検知を交互に繰り返します。   | —    | —    | ○  | —      |
| 温度警告<br>湿度警告<br>気圧警告 | Linkingデバイスが検知した値が、設定された値以上（もしくは以下）のときに通知します。  | ○    | —    | —  | ○      |
| 開検知<br>閉検知           | Linkingデバイスの開（閉）情報を受信したときに通知します。   | ○    | —    | —  | —      |
| 開閉検知                 | Linkingデバイスの開情報を受信したときに通知します。  | —    | ○    | ○  | —      |
| 開け放し                 | Linkingデバイスの開情報が一定期間続いた場合通知します。  | —    | —    | ○  | —      |
| 人感検知                 | Linkingデバイスの人感情報を受信したときに通知します。   | ○    | ○    | ○  | —      |
| 振動検知                 | Linkingデバイスの振動情報を受信したときに通知します。   | ○    | ○    | ○  | —      |
| 押下検知                 | Linkingデバイスのボタン情報を受信したときに通知します。  | —    | ○    | ○  | —      |
| AWS IoT<br>との送受信     | Linkingサービスのアドバタイズデータ、またはLinkingProfileをクラウドに送信します。<br>AWSと契約の上、アカウントやアプリケーションなどはお客様にてご用意ください。           | —    | —    | —  | —      |

通知方法については、「通知機能」(→P.186)をご覧ください。

# Linking接続ガイドで設定する

Linking接続ガイドで、Linkingデバイスを登録し、サービスの設定をします。

## ● 設定の準備

Linkingサービスの設定を行う前に準備します。

- 登録するLinkingデバイス(別売)
- 通知先SMSの電話番号
- 通知先SMSのスマートフォン/携帯電話（電話番号が本端末に登録されていない場合）
- LTE/3Gの接続状態を確認

※接続状態を確認する場合は、「画面の見かた」(→P.39)の①と②をご覧ください。

## お知らせ

- 登録されていない電話番号を通知先にする場合、本端末より、SMSで確認番号を通知します。SMSの送信は有料となります。

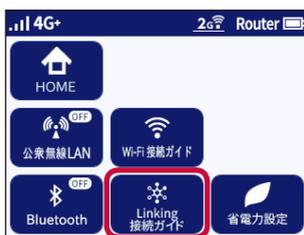
## ● Linking接続ガイドで設定する

Linkingデバイスによって選択できるサービスは異なります。

Linking接続ガイドで設定できるサービスについては「Linking接続ガイドのサービス内容一覧」(→P.195)をご覧ください。

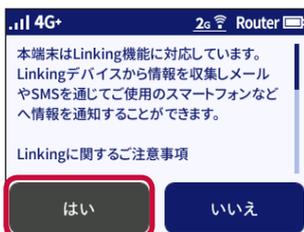
ここでは、Tomoru（別売）を使用した帰宅通知（SMS）の設定方法を説明します。

## 1 本端末のホーム画面で「」をタップし、「Linking接続ガイド」をタップする

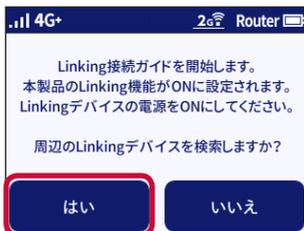


## 2 メッセージを確認し、「はい」をタップする

- 下部までスライドしないと「はい」をタップできません。
- Linkingに関するご注意事項は、「はい」をタップした後は表示されません。



### 3 「はい」 をタップする



### 4 登録するLinkingデバイスをタップする

- 表示されるLinkingデバイス名の確認方法は、Linkingデバイスの取扱説明書などをご覧ください。
- Linkingデバイス名を取得できなかったときは、MACアドレスを表示します。
- Linkingデバイスが検索画面に表示されない場合には、デバイスの電池を入れ直すなどして再度検索からやり直してください。



### 5 登録するLinkingサービスをタップする

- Linking接続ガイドで設定できるサービス内容については、「Linking接続ガイドのサービス内容一覧」(→P.195)をご覧ください。



## 6 送信先の電話番号を入力する



## 7 「OK」をタップする

- 「OK」をタップすると確認番号が送付されます。SMSの送信は有料となります。入力された電話番号が本端末に登録されている場合、SMSは送付されず、Linking登録完了の画面に進みます。手順8、9の画面は表示されません。



## 8 送信されたSMSの番号を確認し、「次へ」をタップする

- SMSが送信されていない場合、再送ボタンをタップします。再度確認番号がSMSで送信されます。入力した電話番号を変更したい場合、「次へ」をタップしてください。



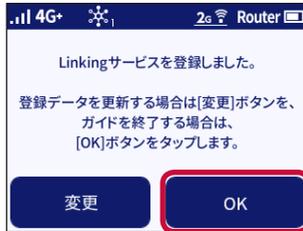
## 9 確認番号を入力し、「完了」をタップする

- 電話番号を変更したい場合は、電話番号入力画面まで「戻る」をタップします。



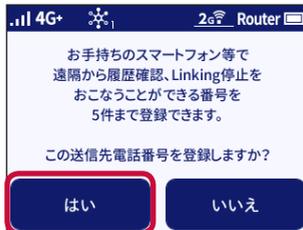
## 10 「OK」をタップする

- 登録内容を変更したい場合は、「変更」をタップします。ディスプレイでは、Linking設定ガイドでの登録時のみ、曜日・開始時間・終了時間・設定値（以上、以下）を変更できます。



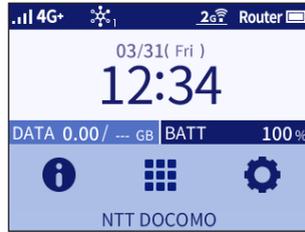
## 11 登録した電話番号を遠隔確認の電話番号として登録する場合は、「はい」をタップする。ホームに戻る場合は「いいえ」をタップする

※本画面は、遠隔確認の電話番号が登録可能な場合にのみ表示されます。



## 12 Linkingサービスの登録を終了し、ホーム画面に戻る

- ・  の数字は、開始されているサービス数を表示しています。



### ■ Linking接続ガイドのサービス内容一覧

Linking接続ガイドでは、下表のサービスの登録が可能です。

- ・ Linkingデバイスによって選択できるサービスは異なります。
- ・ デバイスの機能によってはサービス設定ができない場合があります。

| サービス名     | 通知方法      | 閾値    | 曜日      | 時間              | 備考 |
|-----------|-----------|-------|---------|-----------------|----|
| 温度上昇警告    | 一度だけ通知    | 30℃以上 | 月火水木金土日 | 09:00～<br>19:00 |    |
| 振動通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 振動なし通知    | なし通知      |       | 月火水木金土日 | 07:00～<br>20:00 |    |
| 開通知       | 一度だけ通知（開） |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 開閉なし通知    | なし通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 人感通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 人感なし通知    | なし通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| ボタン押下通知   | 都度通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| ボタン押下なし通知 | なし通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 帰宅通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 14:00～<br>18:00 | ※  |
| 外出通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 14:00～<br>18:00 | ※  |

※「イベント発生なし通知」は、「通知する」で設定されます。

# Linking設定ウィザードで設定する

Linking設定ウィザードで、Linkingデバイスを登録し、サービスの設定をします。

## お知らせ

- Linking設定ウィザードは、N-01J設定ツールを開くと表示されますが、以下の方法で起動することもできます。
  - N-01J設定ツールのトップ画面から「Linking」-「Linking設定ウィザード」をクリックします。

## ● 設定の準備

Linkingサービスの設定を行う前に準備します。

- 登録するLinkingデバイス(別売)
- 通知先SMSの電話番号
- 通知先SMSのスマートフォン/携帯電話（電話番号が本端末に登録されていない場合）
- LTE/3Gの接続状態を確認
  - ※接続状態を確認する場合は、「画面の見かた」(→P.39)の①と②をご覧ください。

## お知らせ

- 登録されていない電話番号を通知先にする場合、本端末より、SMSで確認番号を通知します。SMSの送信は有料となります。

## ● Linking設定ウィザードで設定する

Linkingデバイスによって選択できるサービスは異なります。

Linking設定ウィザードで設定できるサービスについては「Linking設定ウィザードのサービス内容一覧」(→P.200)をご覧ください。

ここでは、Tomoru（別売）を使用した帰宅通知（SMS）の設定方法を説明します。

### 1 「Linking設定ウィザードを開始します」を選択し、「次へ」をクリックする

Linkingデバイスを検索します。

Linking設定ウィザード

Linking設定を開始します

Linkingデバイスの登録やLinkingサービス登録を待機しています。

● Linking設定ウィザードの選択

Linking設定ウィザードを開始します

登録するLinkingデバイスの検索をONにして、登録できる状態にしてください。  
[次へ]をクリックすると本製品のLinking機能がONに設定されます。

Linking設定ウィザードは行わない

今後、Linking設定ウィザードを表示しない

次へ

トップページへ戻る

## 2 登録するLinkingデバイスを選択し、「登録」をクリックする

- 登録されるLinkingデバイスの情報は、Linkingデバイスの取扱説明書などでご確認ください。
- Linkingデバイス名を取得できなかったときは、MACアドレスを表示します。
- Linkingデバイスが検索画面に表示されない場合には、デバイスの電池を入れ直すなどして再度検索からやり直してください。

The screenshot shows the 'Linking設定ウィザード' (Linking Setup Wizard) at the 'Linkingデバイスを登録します' (Register Linking Device) step. The interface includes a progress bar on the left with steps: STEP1 デバイス検索, STEP2 デバイス数値, STEP3 サービス選択, STEP4 接続先設定, and STEP5 設定完了. The main area displays a list of devices with radio buttons for selection. The selected device is 'Tomoru00 XXXXX'. Below the list are buttons for '再検索' (Search Again) and '登録' (Register). A 'トップページへ戻る' (Return to Top Page) button is at the bottom.

| デバイス名          | 選択状態 |
|----------------|------|
| Tomoru00 XXXXX | 選択済み |
| Tomoru00       | 未選択  |
| Pochiru02      | 未選択  |
| Sizuku_6x      | 未選択  |
| Sizuku Led     | 未選択  |
| Sizuku_tha     | 未選択  |
| Tukeru_thi     | 未選択  |

## 3 登録するLinkingサービスを選択し、「次へ」をクリックする

- 設定できるサービス内容は、「Linking設定ウィザードのサービス内容一覧」(→P.200)をご覧ください。

The screenshot shows the 'Linking設定ウィザード' (Linking Setup Wizard) at the 'Linkingサービスを登録します' (Register Linking Service) step. The progress bar on the left is at STEP3 サービス選択. The main area shows the selected device 'Tomoru00 XXXXX' and two service options with radio buttons. The first option, '帰宅通知：一度だけ通知' (Homecoming Notification: Notify once), is selected and highlighted with a red box. The second option is '外出通知：一度だけ通知' (Outgoing Notification: Notify once). A '次へ' (Next) button is at the bottom right. A 'トップページへ戻る' (Return to Top Page) button is at the bottom.

| サービス名                            | 選択状態 |
|----------------------------------|------|
| 帰宅通知：一度だけ通知<br>月火水木金 14:00~18:00 | 選択済み |
| 外出通知：一度だけ通知<br>月火水木金 14:00~18:00 | 未選択  |

## 4 以下の項目を設定し、「登録」をクリックする

通知先を設定します

Linkingサービスでイベント発生時の通知先を登録します。  
入力完了後、[登録]ボタンをクリックします。  
※送信メールの届き方については、こちらをご覧ください。  
※未登録の電話番号の場合：入力された電話番号にSMSが送付されます。送付されたSMSの確認番号をSMS確認画面で入力できます。

STEP1  
デバイス検索

STEP2  
デバイス登録

STEP3  
サーバ選択

STEP4  
送信先設定

STEP5  
設定完了

デバイス名 : Tomoru00 XXXXX  
サービス : 短信通知

メールで通知する

送信先

送信先設定

・送信先メールアドレス  手動設定

・SMTPサーバアドレス

・ユーザ名(ID)またはホスト名

・パスワード

・送信メールサーバ認証 (SMTP-Auth)  使用する

・暗号化接続の種類 (SSL/TLS)  使用しない

・SMTPサーバポート番号

SMSで通知する (SMS送信料がかかります)

送信先

戻る 送信テスト 登録

トップページへ戻る

### ■ SMSで通知する場合

入力した電話番号が登録された番号か確認します。SMS電話番号登録後、登録されたSMS番号に対して確認番号が送信されます。確認番号を入力し、「登録」をクリックします。

- 登録をクリックすると、入力された電話番号にSMSを送付します。お間違のないよう入力した電話番号を確認してからクリックしてください。
- SMSの送信は有料となります。
- 入力された電話番号が本端末に登録されている場合、SMSは送付されず、Linkingサービス設定完了の画面に進みます。
- 電話番号を入力する際は、- (ハイフン) を入れないでください。

Linking設定ウィザード

SMSの通知先番号を確認します

送付されたSMSの確認番号を入力し、[登録]ボタンをクリックします。  
確認番号のSMSを受信できない場合、[再送]ボタンをクリックします。

STEP1  
デバイス検索

STEP2  
デバイス登録

STEP3  
サーバ選択

STEP4  
送信先設定

STEP5  
設定完了

デバイス名 : Tomoru00 XXXXX  
サービス : 短信通知  
通知先電話番号 : XXX-XXXX-XXXX

確認番号

SMSで通知する

戻る 再試 登録

トップページへ戻る

### ■ メールで通知する場合

送信元のメール設定については、N-01J設定ツール「メール送信設定」(→P.217)をご覧ください。

## お知らせ

- 「送信テスト」をクリックすると、テスト通知を送信します。通知先が正しく設定されているか、確認できます。

## 5 登録内容を確認し、「終了」をクリックする

- 登録内容を変更する場合、「変更」をクリックします。変更をクリックするとLinkingサービスの設定画面（→P.203）が表示されます。

### Linking設定ウィザード

#### Linkingサービスの設定を完了しました

別のデバイス、サービスを登録する場合は、[追加] ボタンをクリックしてください。  
登録した内容を変更する場合は、[変更] ボタンをクリックしてください。

---

|                 |  |
|-----------------|--|
| STEP1<br>デバイス検索 | Linkingサービスを登録しました。<br>【登録内容】<br>デバイス名 : Tomoru00 XXXXX<br>サービス : 録音通知<br>送付方法 : メール<br>送付先 : xxxxx@mopera.co.jp |
| STEP2<br>デバイス登録 |  |
| STEP3<br>サービス選択 |  |
| STEP4<br>送付先設定  |  |
| STEP5<br>設定完了   |  |

**終了** **変更** **追加**

[トップページへ戻る](#)

## ■ Linking設定ウィザードのサービス内容一覧

Linking設定ウィザードでは、下表のサービスの登録が可能です。

- ・ Linkingデバイスによって選択できるサービスは異なります。
- ・ デバイスの機能によってはサービス設定ができない場合があります。

| サービス名     | 通知方法      | 閾値    | 曜日      | 時間              | 備考 |
|-----------|-----------|-------|---------|-----------------|----|
| 温度上昇警告    | 一度だけ通知    | 30℃以上 | 月火水木金土日 | 09:00～<br>19:00 |    |
| 振動通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 振動都度通知    | 都度通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 振動なし通知    | なし通知      |       | 月火水木金土日 | 07:00～<br>20:00 |    |
| 開通知       | 一度だけ通知（開） |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 開閉都度通知    | 都度通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 開閉なし通知    | なし通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 人感通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 人感都度通知    | 都度通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 人感なし通知    | なし通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| ボタン押下通知   | 都度通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| ボタン押下なし通知 | なし通知      |       | 月火水木金   | 09:00～<br>19:00 |    |
| 帰宅通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 14:00～<br>18:00 | ※  |
| 外出通知      | 一度だけ通知    |       | 月火水木金   | 14:00～<br>18:00 | ※  |

※「イベント発生なし通知」は、「通知する」で設定されます。

# N-01J設定ツールで設定する

N-01J設定ツールでLinkingの設定を行います。

- Linking設定ウィザード  
Linking設定ウィザードを開始します。(→P.201)
- デバイス設定  
Linking機能を設定します。Linkingデバイスやサービスを設定します。(→P.201)
- メール送信設定  
送信元メールアドレスなど、送信元の情報を設定します。(→P.217)
- アドレス帳  
メールアドレスをアドレス帳に登録、削除します。(→P.220)
- 状態表示  
有効となっているサービスの状態を表示します。(→P.220)
- 遠隔確認設定  
遠隔確認を行うスマートフォンなどの電話番号を設定をします。(→P.220)
- AWS IoTの設定  
接続するAWSの情報を設定します。(→P.221)
- ログ  
Linkingに関するログデータを表示します。(→P.227)

## ● Linking設定ウィザード

Linking設定ウィザードで設定します。

- Linking設定ウィザードは、N-01J設定ツールを開くと表示されます。

### 1 メニューの「Linking」をクリックする

### 2 サブメニューの「Linking設定ウィザード」をクリックする

- Linking設定ウィザードの設定方法は、「Linking設定ウィザードで設定する」(→P.196)をご覧ください。

## ● デバイス登録

Linking機能の設定やデバイスの登録、登録デバイスにサービスの設定をします。

### 1 メニューの「Linking」をクリックする

### 2 サブメニューの「デバイス設定」をクリックする

#### ■ Linking機能を有効にする

##### 1 「Linking機能」の「使用する」にチェックを付ける

##### 2 「設定」をクリックする

## ■ デバイスを追加する

### 1 「デバイス追加」をクリックする

- デバイスを追加するにはLinking機能を有効にしてください。
- 追加するLinkingデバイスをONにしてください。
- Linkingデバイスが検索画面に表示されない場合には、デバイスの電池を入れ直すなどして、「再検索」をクリックします。

### 2 「デバイス選択」で登録するデバイスを選択し、「選択」をクリックする

- 本端末と選択されたデバイスでペアリングを実施します。
- Linkingデバイス名を取得できなかったときは、MACアドレスを表示します。

### 3 メッセージが表示されるので「OK」をクリックする

- 登録が完了するとサービス設定画面が表示されます。

## ■ 登録デバイス名を変更する

デバイスリストに表示されるデバイスの「登録デバイス名」を変更し、「更新」をクリックします。入力できる文字は、半角文字0~9、a~z、A~Z、-（ハイフン）、\_（アンダースコア）、:（コロン）、半角スペースの1~20文字です。なお、先頭および末尾は半角スペースを入れることはできません。

## ■ デバイスを削除する

デバイスリストから削除するデバイスの「削除」をクリックし、「OK」をクリックします。

## ■ サービスを有効にする

### 1 デバイスリストから設定したいデバイスの「管理」をクリックする

### 2 サービス設定の「サービス内容」で有効にしたいサービスの「有効」にチェックを付ける

### 3 「設定」をクリックする

## ■ サービスを追加する

### 1 デバイスリストから設定したいデバイスの「管理」をクリックする

### 2 サービス設定で「サービス追加」をクリックする

### 3 サービス詳細設定で各項目を設定する

### 4 「設定」をクリックし、「前のページへ戻る」をクリックする

## ■ サービスを編集する

### 1 デバイスリストから設定したいデバイスの「管理」をクリックする

### 2 編集したいサービス内容の「編集」をクリックする

### 3 サービス詳細設定で各項目を設定する

## 4 「設定」をクリックし、「前のページへ戻る」をクリックする

| 設定項目       | 説明                                     |
|------------|--|
| 登録デバイス名    | 登録されたデバイス名を表示します。                      |
| 用途         | サービスの用途を選択します。                         |
| 通知方法       | 通知方法を選択します。                            |
| 曜日選択       | サービスを実施する曜日を選択します。                     |
| 開始時間選択     | サービスを開始する時間を選択します。                     |
| 終了時間選択     | サービスを終了する時間を選択します。                     |
| イベント発生なし通知 | サービスを終了するまでに通知イベントが発生しなかったときの通知を設定します。 |
| 閾値設定       | 用途に閾値がある場合に設定します。温度、湿度、気圧の場合は入力します。    |
| 通知間隔       | 通知する間隔を選択します。                          |
| 送信方法選択     | 通知の送信方法を選択します。                         |
| 電池低下通知     | デバイスおよび本端末の電池低下通知を有効にする場合はチェックします。     |
| 送信先選択      | 送信先を入力します。                             |
| メッセージ選択    | 定型文、手動設定を選択します。                        |
| メッセージ内容    | 通知するメッセージを入力します。                       |

デバイスの種類によってサービスの用途が変わります。

用途ごとの設定項目の詳細は下記の項目をご覧ください。

- 帰宅検知 (→P.204)
- 外出検知 (→P.205)
- 帰宅/外出検知 (→P.206)
- 温度警告 (→P.207)
- 温度モニタリング (→P.208)
- 湿度警告 (→P.209)
- 湿度モニタリング (→P.210)
- 気圧警告 (→P.211)
- 気圧モニタリング (→P.212)
- 振動検知 (→P.213)
- 開閉検知 (→P.214)
- 人感検知 (→P.215)
- 押下検知 (→P.216)
- AWS IoTとの送受信 (→P.217)

## お知らせ

- SMSを設定した際の確認番号の送信やテスト送信など、SMSの送信は有料となります。
- デバイスが持っている機能をサービスの用途として設定できない場合があります。
- 帰宅、外出、帰宅外出は、30サービス同時に動作します。それ以外のサービスは9サービス同時に動作します。
- 「テスト実行」をクリックすると、テスト通知を送信します。通知先が正しく設定されているか、確認できます。

## ■ 帰宅検知

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 帰宅検知  | 帰宅検知              |
| 通知方法       | 一度だけ通知、帰宅なし通知のみ   | 一度だけ通知            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00:00~23:00 (1時間ごと)   | 00:00             |
| 終了時間選択     | 01:00~24:00 (1時間ごと)   | 24:00             |
| イベント発生なし通知 | 通知する、通知しない  | 通知しない             |
| 閾値設定       | —   | —                 |
| 通知間隔       | [帰宅なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、<br>6時間、12時間、終了時に通知                                   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

\* Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 外出検知

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 外出検知  | 外出検知              |
| 通知方法       | 一度だけ通知、外出なし通知のみ   | 一度だけ通知            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00 ~ 23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00 ~ 24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | 通知する、通知しない  | 通知しない             |
| 閾値設定       | —   | —                 |
| 通知間隔       | [外出なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、<br>6時間、12時間、終了時に通知                                   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 帰宅／外出検知

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 帰宅／外出検知   | 帰宅／外出検知           |
| 通知方法       | 都度通知  | 都度通知              |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00～23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00～24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | —   | —                 |
| 通知間隔       | —   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する <sup>*</sup> |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1～128文字(0～9、a～z、A～Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | —   | —                 |
| メッセージ内容    | —   | —                 |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 温度警告

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 温度警告  | 温度警告              |
| 通知方法       | 一度だけ通知  | 一度だけ通知            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00~23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00~24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | -20~100<br>以上、以下  | —<br>以上           |
| 通知間隔       | —   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 温度モニタリング

| 設定項目       | 設定範囲                      | 初期値               |
|------------|---------------------------|-------------------|
| 登録デバイス名    | —                         | —                 |
| 用途         | 温度モニタリング                  | 温度モニタリング          |
| 通知方法       | 履歴保存のみ                    | 履歴保存のみ            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00 ~ 23 : 00 (1時間ごと) | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00 ~ 24 : 00 (1時間ごと) | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —                         | 通知しない             |
| 閾値設定       | —                         | —                 |
| 通知間隔       | 10分、60分                   | —                 |
| 送信方法選択     | —                         | 記録のみ              |
| 電池低下通知     | —                         | 通知しない             |
| 送信先選択      | —                         | —                 |
| メッセージ選択    | —                         | —                 |
| メッセージ内容    | —                         | —                 |

## ■ 湿度警告

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 湿度警告  | 湿度警告              |
| 通知方法       | 一度だけ通知  | 一度だけ通知            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00~23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00~24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | 0~100<br>以上、以下  | —<br>以上           |
| 通知間隔       | —   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 湿度モニタリング

| 設定項目       | 設定範囲                     | 初期値           |
|------------|--------------------------|---------------|
| 登録デバイス名    | —                        | —             |
| 用途         | 湿度モニタリング                 | 湿度モニタリング      |
| 通知方法       | 履歴保存のみ                   | 履歴保存のみ        |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可) | 月、火、水、木、金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00:00~23:00 (1時間ごと)      | 00:00         |
| 終了時間選択     | 01:00~24:00 (1時間ごと)      | 24:00         |
| イベント発生なし通知 | —                        | 通知しない         |
| 閾値設定       | —                        | —             |
| 通知間隔       | 10分、60分                  | —             |
| 送信方法選択     | —                        | 記録のみ          |
| 電池低下通知     | —                        | 通知しない         |
| 送信先選択      | —                        | —             |
| メッセージ選択    | —                        | —             |
| メッセージ内容    | —                        | —             |

## ■ 気圧警告

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 気圧警告  | 気圧警告              |
| 通知方法       | 一度だけ通知  | 一度だけ通知            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00~23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00~24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | 260~1260<br>以上、以下   | —<br>以上           |
| 通知間隔       | —   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 気圧モニタリング

| 設定項目       | 設定範囲                      | 初期値               |
|------------|---------------------------|-------------------|
| 登録デバイス名    | —                         | —                 |
| 用途         | 気圧モニタリング                  | 気圧モニタリング          |
| 通知方法       | 履歴保存のみ                    | 履歴保存のみ            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00 ~ 23 : 00 (1時間ごと) | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00 ~ 24 : 00 (1時間ごと) | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —                         | 通知しない             |
| 閾値設定       | —                         | —                 |
| 通知間隔       | 10分、60分                   | 60分               |
| 送信方法選択     | —                         | 記録のみ              |
| 電池低下通知     | —                         | 通知しない             |
| 送信先選択      | —                         | —                 |
| メッセージ選択    | —                         | —                 |
| メッセージ内容    | —                         | —                 |

## ■ 振動検知

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 振動検知  | 振動検知              |
| 通知方法       | 一度だけ通知、都度通知、振動なし通知のみ  | 一度だけ通知            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00 ~ 23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00 ~ 24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | —   | —                 |
| 通知間隔       | [振動なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、<br>6時間、12時間、終了時に通知                                   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 開閉検知

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 開閉検知  | 開閉検知              |
| 通知方法       | 一度だけ通知（開）、一度だけ通知（閉）、都度通知、開閉なし通知のみ、開け放し通知  | 一度だけ通知（開）         |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>（複数選択可）  | 月、火、水、木、金、土、日     |
| 開始時間選択     | 00：00～23：00（1時間ごと）  | 00：00             |
| 終了時間選択     | 01：00～24：00（1時間ごと）  | 24：00             |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | —   | —                 |
| 通知間隔       | [開閉なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、<br>6時間、12時間、終了時に通知<br>[開け放し通知]<br>1分、10分、60分         | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する <sup>*</sup> |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1～128文字(0～9、a～z、A～Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 人感検知

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 人感検知  | 人感検知              |
| 通知方法       | 一度だけ通知、都度通知、人感なし通知のみ  | 一度だけ通知            |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00 ~ 23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00 ~ 24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | —   | —                 |
| 通知間隔       | [人感なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、<br>6時間、12時間、終了時に通知                                   | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ 押下検知

| 設定項目       | 設定範囲  | 初期値               |
|------------|---|-------------------|
| 登録デバイス名    | —   | —                 |
| 用途         | 押下検知  | 押下検知              |
| 通知方法       | 都度通知、押下なし通知   | 都度通知              |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、<br>金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00 : 00~23 : 00 (1時間ごと)   | 00 : 00           |
| 終了時間選択     | 01 : 00~24 : 00 (1時間ごと)   | 24 : 00           |
| イベント発生なし通知 | —   | 通知しない             |
| 閾値設定       | —   | —                 |
| 通知間隔       | [押下なし通知]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、<br>6時間、12時間、終了時に通知                                     | —                 |
| 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS               |
| 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する*             |
| 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字(0~9、a~z、A~Z、<br>-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                 |
| メッセージ選択    | 定型、手動設定   | 定型                |
| メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)             |

※Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

## ■ AWS IoTとの送受信

| 設定項目       | 設定範囲                     | 初期値           |
|------------|--------------------------|---------------|
| 登録デバイス名    | —                        | —             |
| 用途         | AWS IoTとの送受信             | AWS IoTとの送受信  |
| 通知方法       | アドバタイズデータ、LinkingProfile | アドバタイズデータ     |
| 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可) | 月、火、水、木、金、土、日 |
| 開始時間選択     | 00:00~23:00 (1時間ごと)      | 00:00         |
| 終了時間選択     | 01:00~24:00 (1時間ごと)      | 24:00         |
| イベント発生なし通知 | —                        | 通知しない         |
| 閾値設定       | —                        | —             |
| 通知間隔       | 1分、3分、5分、10分             | 10分           |
| 送信方法選択     | —                        | 記録のみ          |
| 電池低下通知     | —                        | 通知しない         |
| 送信先選択      | —                        | —             |
| メッセージ選択    | —                        | —             |
| メッセージ内容    | —                        | —             |

## ■ 設定されたサービスを確認する

- 1 デバイスリストから確認したいデバイスの「管理」をクリックする
- 2 サービス設定の「サービス内容」で設定したサービスを確認する

## ● メール送信設定

送信元メールの設定をします。

- 1 メニューの「Linking」をクリックする
- 2 サブメニューの「メール送信設定」をクリックする
- 3 以下の項目を設定する

| 設定項目       | 説明                 | 設定範囲                                | 初期値  |
|------------|--------------------|-------------------------------------|------|
| 送信元メール選択   | 送信元メールを選択します。      | 手動設定、ドコモメール、mopera Uメール             | 手動設定 |
| 送信元メールアドレス | 送信元のメールアドレスを入力します。 | 半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、-、.、_、@) | —    |

| 設定項目                   | 説明                                      | 設定範囲   | 初期値   |
|------------------------|---|--|-------|
| SMTPサーバアドレス            | 送信元メールのSMTPサーバアドレスを入力します。               | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) | —     |
| ユーザー名 (ID) またはアカウント名   | 送信元メールアカウントのユーザー名 (ID) またはアカウント名を入力します。 | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) | —     |
| パスワード                  | 送信元メールアカウントのパスワードを入力します。                | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) | —     |
| 送信メールサーバ認証 (SMTP-Auth) | 送信メールサーバ認証 (SMTP-Auth) を使用する場合はチェックします。 | 使用する、使用しない   | 使用する  |
| 暗号化接続の種類 (SSL/TLS)     | 暗号化接続の種類を選択します。                         | 使用しない、SSL/TLS、STARTTLS   | 使用しない |
| SMTPサーバポート番号           | 送信元メールのSMTPサーバポート番号を入力します。              | 1～65535  | —     |

## 4 「設定」をクリックする

### ● 送信元メール設定について

送信元メール設定の入力内容の詳細について説明します。

「メール送信設定」画面のリンクをクリックすると以下の内容が表示されます。

#### ■ ドコモメールをご利用になるまでの手順（ドコモのスマートフォン、spモード）

【STEP1】スマートフォンのWi-Fiをオフにしてください。以下、スマートフォンから操作してください。

【STEP2】dアカウントをお持ちでない方は、新規にdアカウントを発行してください。

【STEP3】My docomoのメニューから、dアカウントでドコモメールを「利用する」に設定してください。

【STEP4】スマートフォンのWi-Fiをオンにして、本端末とWi-Fi接続してください。

【STEP5】本端末の設定画面にて、以下のとおりに入力してください。

| 設定項目名                | 入力する内容       |
|----------------------|--------------|
| 送信元メール選択             | ドコモメール       |
| 送信元メールアドレス           | ドコモメールのアドレス  |
| ユーザー名 (ID) またはアカウント名 | dアカウントのID    |
| パスワード                | dアカウントのパスワード |

## ■ mopera Uメールをご利用になるまでの手順

本端末の設定画面にて、以下のとおりに入力してください。

| 設定項目名                | 入力する内容             |
|----------------------|--------------------|
| 送信元メール選択             | mopera Uメール        |
| 送信元メールアドレス           | mopera Uの基本メールアドレス |
| ユーザー名 (ID) またはアカウント名 | mopera Uの「基本ID」    |
| パスワード                | mopera Uのパスワード     |

※mopera Uメールをご利用になるには、mopera U Uスタンダードプランのご契約が必要です。

※mopera Uのメールアドレス、基本ID、パスワードがわからない場合

mopera Uをご契約の回線にてインターネットに接続し、mopera U初期設定 (ID・パスワードの確認サイト) にアクセスしてネットワーク暗証番号を入力の上、「ユーザー情報表示」画面にて確認してください。

mopera U初期設定はこちら (<https://start.mopera.net/>) をご覧ください。

※mopera Uメールの詳細については、こちら

(<https://www.mopera.net/service/option/mail/index.html>) をご覧ください。

## ■ メールを手動設定でご利用になるまでの手順

各プロバイダより通知された会員情報を準備してから設定を行ってください。

メールアドレス・パスワード・メールサーバの設定値については、各インターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。

| 設定項目名                  | 入力する内容 (例)<br>※各プロバイダにより名称、値が異なります。  |
|------------------------|--|
| 送信元メール選択               | 「手動設定」を選択してください。   |
| 送信元メールアドレス             | 「メールアドレス」を入力してください。  |
| SMTPサーバアドレス            | 「送信メールサーバ」や、「送信メールサーバ (SMTP)」などの名称で各プロバイダより案内されている値を入力してください。                                  |
| ユーザー名 (ID) またはアカウント名   | 「メールアドレス」、「メールアドレスの@マークより左側の文字列」、「アカウント名」など各プロバイダより案内されている値を入力してください。                          |
| パスワード                  | 「メールパスワード」を入力してください。   |
| 送信メールサーバ認証 (SMTP-Auth) | 「SMTP認証」、「SMTP認証 (送信者認証)」、「SMTP AUTH」などの名称で各プロバイダより案内されている情報をもとに認証に対応している場合は「使用する」をチェックしてください。 |
| 暗号化接続の種類 (SSL/TLS)     | 「SSL」、「STARTTLS」、「ユーザ認証方式」などの名称で各プロバイダより案内されている情報をもとに選択してください。                                 |
| SMTPサーバポート番号           | 「ポート番号」、「サブミッションポート」などの名称で各プロバイダより案内されている値 (465、587など) を入力してください。                              |

## ● アドレス帳

送信先メールアドレスの追加や削除ができます。20件まで登録できます。

1 メニューの「Linking」をクリックする

2 サブメニューの「アドレス帳」をクリックする

3 「メールアドレス追加」に登録するメールアドレスを入力する

・ 入力できる文字は、半角英数記号1~128文字（0~9、a~z、A~Z、-、.、\_、@）です。

4 「追加」をクリックする

### ■ 登録されたメールアドレスを削除する

1 「送信先メールアドレス」で削除したいメールアドレスにチェックを付ける

2 「削除」をクリックする

## ● 状態表示

登録されているLinkingデバイスの各サービス状況を表示します。

1 メニューの「Linking」をクリックする

2 サブメニューの「状態表示」をクリックする

### ■ 通知した時間などの履歴を表示する

表示したいLinkingデバイスの「履歴」をクリックすると、通知した時間などを表示します。

## ● 遠隔確認設定

SMSを利用する遠隔確認用の電話番号の設定をします。最大5件登録できます。

1 メニューの「Linking」をクリックする

2 サブメニューの「遠隔確認設定」をクリックする

3 「遠隔確認用電話番号」に入力する

・ 入力できる文字は、半角数字11文字です。

4 「設定」をクリックする

## ● AWS IoTの設定

AWSの接続情報に関する設定およびAWSへ送信するデータのフィルタ設定をします。

1 メニューの「Linking」をクリックする

2 サブメニューの「AWS IoTの設定」をクリックする

3 以下の項目を設定する

| 設定項目                | 説明   | 設定範囲   | 初期値 |
|---------------------|--|--|-----|
| 接続先情報<br>(エンドポイント)  | AWSのエンドポイントを入力します。                           | 半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、スペース、!"#%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) | —   |
| 接続先情報<br>(ポート番号)    | AWSのポート番号を入力します。                             | 半角数字1~65535  | —   |
| クライアントID            | AWSのクライアントIDを入力します。                          | 半角文字列0~9、a~z、A~Z、- (ハイフン)、_ (アンダースコア) の1~32文字                  | —   |
| THING NAME          | AWS接続時のTHING NAMEを表示します。<br>[製品名]_[電話番号]の固定値 | —  | —   |
| Topic名<br>(AWSへ送信)  | AWSへのデータ送信時のTopic名を編集します。                    | 半角英数字、- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、((左カッコ)、(右カッコ) の1~32文字              | —   |
| Topic名<br>(AWSから受信) | AWSからデータ受信時のTopic名を編集します。                    | 半角英数字、- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、((左カッコ)、(右カッコ) の1~32文字              | —   |
| プライベート<br>キーファイル    | AWSのプライベートキーファイルを選択します。                      | —  | —   |
| 証明書ファイル             | AWSの証明書ファイルを選択します。                           | —  | —   |

4 「AWS IoTの設定」をクリックする

### ■ AWS IoTのデータフォーマット

本端末は以下のフォーマットでデータを送信します。

• topic

本端末からの送信 : topic/< xxxxx(zzzzzzzzzzz)up>/LinkingMsg

本端末での受信 : topic/< xxxxx(zzzzzzzzzzz)down>/LinkingMsg

※xxxxxは製品名、zzzzzzzzzzzzは、本端末に挿入されているUIMの電話番号

• 基本フォーマット：

```
{  
  "LinkingVersion": "<Version>",  
  "DeviceName": "<BLE Device Name>",  
  "Service": "<Service>",  
  "ServiceName": "<ServiceName>",  
  "Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",  
  "Format": "<Format>",  
  以下、各フォーマットによる  
}
```

<Version> : データフォーマットのバージョンを示す : ASCII文字列

※本端末では [1.0] を通知します。

<BLE Device Name> : Linkingデバイス名 : ASCII文字列

※Linkingデバイス名が取得できない場合は、MACアドレスを通知します。

<Service> 通知するサービス : ASCII文字列

|              |               |
|--------------|---------------|
| 一度だけ通知       | … Event       |
| 都度通知         | … Consecutive |
| モニタリング       | … Monitoring  |
| 反応/変化なし      | … Remind      |
| AWS IoTとの送受信 | … AWSmode     |
| 情報通知         | … Information |
| エラー          | … Error       |

<Service Name> Through Mode固定 : ASCII文字列

<Time> 時間(yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm) : ASCII文字列

<Format> フォーマット : ASCII文字列

- アドバタイズデータ : Advertising,
- LinkingProfile : LinkingProfile
- その他(上記以外) : Other

• PeripheralDevicePropertyInformation Service:周辺機器プロパティ情報サービスのフォーマット(例)

```
{  
  "LinkingVersion": "<Version>",  
  "DeviceName": "<BLE Device Name>",  
  "Service": "<Service>",  
  "ServiceName": "<ServiceName>",  
  "Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",  
  "Format": "LinkingProfile",  
  "ServiceID": "PeripheralDevicePropertyInformation",  
  "MessageID": "<MessageID>",  
  "Parameter": {
```

```

"ResultCode": <Num_1>,
"Cancel": <Num_1>,
"ServiceList": <Num_1>,
"DeviceId": <Num_2>,
"DeviceUid": "<BASE64_4>",
"DeviceCapability": <Num_1>,
"OriginalInformation": "<BASE64_x>",
"ExSensorType": <Num_1>
}
}

```

- PeripheralDeviceNotification Service : 周辺機器通知サービスのフォーマット(例)

```

{
"LinkingVersion": "<Version>",
"DeviceName": "<BLE Device Name>",
"Service": "<Service>",
"ServiceName": "<ServiceName>",
"Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",
"Format": "LinkingProfile",
"ServiceID": "PeripheralDeviceNotification",
"MessageID": "<MessageID>",
"Parameter": {
"ResultCode": <Num_1>,
"Cancel": <Num_1>,
"GetStatus": <Num_1>,
"NotifyCategory": <Num_2>,
"NotifyCategoryId": <Num_2>,
"GetParameterID": <Num_1>,
"GetParameterLength": "<BASE64_4>",
"ParameterIdList": <Num_2>,
"UniqueId": <Num_2>,
"NotifyId": <Num_2>,
"NotificationOperation": <Num_1>,
"Title": "<Str_x>",
"Text": "<Str_x>",
"AppName": "<Str_x>",
"AppNameLocal": "<Str_x>",
"NotifyApp": "<Str_x>",
"RumblingSetting": <Num_1>,
"VibrationPattern": "<BASE64_3>",
"LedPattern": "<BASE64_5>"
"BeepPattern": "<BASE64_3>",
"Sender": "<Str_x>",
"SenderAddress": "<Str_x>",

```

```

"ReceiveDate": "<BASE64_7>",
"StartDate": "<BASE64_7>",
"EndDate": "<BASE64_7>",
"Area": "<Str_x>",
"Person": "<BASE64_x>",
"MimeTypeForImage": "<Str_x>",
"MimeTypeForMedia": "<Str_x>",
"Image": "<BASE64_x>",
"Contents1": "<BASE64_x>",
"Contents2": "<BASE64_x>",
"Contents3": "<BASE64_x>",
"Contents4": "<BASE64_x>",
"Contents5": "<BASE64_x>",
"Contents6": "<BASE64_x>",
"Contents7": "<BASE64_x>",
"Contents8": "<BASE64_x>",
"Contents9": "<BASE64_x>",
"Contents10": "<BASE64_x>",
"Media": "<BASE64_x>",
"Package": "<Str_x>",
"Class": "<Str_x>",
"SharingInformation": <BASE64_x>
}
}

```

- PeripheralDeviceOperation Service : 周辺機器操作サービスのフォーマット(例)

```

{
  "LinkingVersion": "<Version>",
  "DeviceName": "<BLE Device Name>",
  "Service": "<Service>",
  "ServiceName": "<ServiceName>",
  "Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",
  "Format": " LinkingProfile",
  "ServiceID": "PeripheralDeviceOperation",
  "MessageID": "<MessageID>",
  "Parameter": {
    "ResultCode": <Num_1>,
    "Cancel": <Num_1>,
    "ButtonId": <Num_1>
  }
}

```

- PeripheralDeviceSensorInformation Service : 周辺機器センサー情報サービスのフォーマット(例)

```

{

```

```

"LinkingVersion": "<Version>",
"DeviceName": "<BLE Device Name>",
"Service": "<Service>",
"ServiceName": "<ServiceName>",
"Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",
"Format": "LinkingProfile",
"ServiceID": "PeripheralDeviceSensorInformation",
"MessageID": "<MessageID>",
"Parameter": {
  "ResultCode": <Num_1>,
  "Cancel": <Num_1>,
  "SensorType": <Num_1>,
  "Status": <Num_1>,
  "X_value": "<BASE64_4>",
  "Y_value": "<BASE64_4>",
  "Z_value": "<BASE64_4>",
  "X_threshold": "<BASE64_4>",
  "Y_threshold": "<BASE64_4>",
  "Z_threshold": "<BASE64_4>",
  "OriginalData": "<BASE64_x>"
}
}

```

- PeripheralDeviceSettingOperation Service：周辺機器設定操作サービスのフォーマット (例)

```

{
  "LinkingVersion": "<Version>",
  "DeviceName": "<BLE Device Name>",
  "Service": "<Service>",
  "ServiceName": "<ServiceName>",
  "Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",
  "Format": "LinkingProfile",
  "ServiceID": "PeripheralDeviceSettingOperation",
  "MessageID": "<MessageID>",
  "Parameter": {
    "ResultCode": <Num_1>,
    "Cancel": <Num_1>,
    "SettingNameType": <Num_1>,
    "AppName": <Str_x>,
    "FileVer": <Str_x>,
    "FileSize": "<BASE64_4>",
    "InstallConfirmStatus": <Num_1>,
    "SettingInformationRequest": "<BASE64_x>",
    "SettingInformationData": "<BASE64_x>"
  }
}

```

```
"SettingNameData": "<BASE64_x>"
}
}
```

- Advertising data（本端末からの送信）フォーマット(例)

```
{
  "LinkingVersion": "<Version>",
  "DeviceName": "<BLE Device Name>",
  "Service": "<Service>",
  "ServiceName": "<ServiceName>",
  "Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",
  "Format": "Advertising ",
  "ServiceID": "AdvertisingData",
  "MessageID": "0",
  "Parameter": {
    "ManufactureSpec": "<BASE64_x>",
    "ServiceData1": <Num_2>,
    "ServiceData2": <Num_2>,
    "ServiceData3": <Num_2>,
    "ServiceData4": <Num_2>,
    "ServiceData5": <Num_2>,
    "ServiceData6": <Num_2>,
    "ServiceData7": <Num_2>,
    "ServiceData8": <Num_2>
  }
}
```

- Scan Response data（本端末での受信）フォーマット(例)

```
{
  "LinkingVersion": "<Version>",
  "DeviceName": "<BLE Device Name>",
  "Service": "<Service>",
  "ServiceName": "<ServiceName>",
  "Time": "< yyyy/MM/dd(ddd)hh:mm >",
  "Format": "Advertising",
  "ServiceID": "ScanResponseData",
  "MessageID": "0",
  "Parameter": {
    "TxPowerLevel": <Num_1>
  }
}
```

各フォーマットの表記は以下の通り

<ServiceID> サービスID

: ASCII文字列

- LinkingProfile : MessageName

- ・ アドバタイズデータ：AdvertisingData
  - <MessageID>ServiceIDに準じた0-9のID : ASCII文字列
  - <Num\_?> : number型
  - <Str\_x> : String型 可変長
  - <BASE64\_?> : BASE64エンコード String型
- ?: linkingメッセージで定義されているlength値(xは可変長を示します)
- 2byte数値 : Num\_2
  - 可変長文字列 : Str\_x

## ■ アドバタイズデータフィルタ

### 1 「アドバタイズデータフィルタ」でチェックを付ける

### 2 「設定」をクリックする

#### お知らせ

- ・ AWS IoTについての情報は、AWSのホームページをご覧ください。

## ● ログ

ログは、最大500件まで表示できます。最大表示件数を超えた場合、古いログから削除されます。

### 1 メニューの「Linking」をクリックする

### 2 サブメニューの「ログ」をクリックする

## ■ ログフォーマット

ログは、以下のフォーマット（半角英数字）で出力されます。

例)

|                     |           |    |       |         |                 |
|---------------------|-----------|----|-------|---------|-----------------|
| 2017-04-01 09:12:00 | Linking - | 0  | .inf: | Entry - | Tomoru-Entry_OK |
| └──────────┘        | └──┘      | └┘ | └┘    | └──┘    | └──────────┘    |
| 日付                  | 機能        | ID | 種別    | 項目      | 内容              |

- ・ 日付：年月日時秒を表示します。
- ・ 機能：Linkingと表示します。
- ・ ID：任意の数字を表示します。
- ・ 種別：.ntc（注意）、.inf（情報）、.err（エラー）を表示します。
- ・ 項目：ログを表示するサービス等を表示します。  
詳細は、サービス一覧を参照願います。（→P.228）
- ・ 内容：ログの詳細内容を表示します。  
項目毎に表示はこととなります。  
詳細は、各項目の内容（サービス名）一覧を参照願います。（→P.228、P.229、P.230、P.231）

### 【サービス一覧】

| 項目                       | 説明           |
|--------------------------|--------------|
| Entry                    | デバイス登録       |
| Event(ServiceName)       | 一度だけ通知       |
| Consecutive(ServiceName) | 都度通知         |
| Monitoring(ServiceName)  | モニタリング       |
| Remind(ServiceName)      | 反応・変化なし通知    |
| Battery                  | 電池低下等        |
| Remote                   | 遠隔確認関連       |
| AWS                      | AWS IoTとの送受信 |
| Other                    | その他          |

※ ServiceNameは、ServiceName一覧をご覧ください。

※ Otherは、電波環境が悪いなどの影響を軽減させるための処理を実行した時にrefreshまたはrefresh1と表示されます。

### 【ServiceName一覧】

| ServiceName         | 説明             |
|---------------------|----------------|
| Return              | 帰宅             |
| Outgo               | 外出             |
| Button              | ボタン            |
| Temperature         | 温度             |
| Humidity            | 湿度             |
| Air pressure        | 気圧             |
| opening and closing | 開閉             |
| opening             | 開              |
| closing             | 閉              |
| left open           | 開け放し           |
| Motion              | 人感             |
| Vibration sensor    | 振動             |
| Battery             | Linkingデバイスの電池 |
| Through Mode        | AWS IoTとの送受信   |
| Other               | 帰宅／外出          |

【内容（デバイス登録）一覧】：

【サービス一覧】の【項目】が、Entryのときに表示します。

| 種別  | 内容                             | 説明      |
|-----|--------------------------------|---------|
| inf | <BLE Device Name>-Entry_OK     | 登録完了    |
|     | <BLE Device Name>-LED_OK       | LED点灯成功 |
|     | <BLE Device Name>-Vibration_OK | 振動成功    |
|     | <BLE Device Name>-Beep_OK      | 鳴動成功    |

| 種別  | 内容                                 | 説明      |
|-----|------------------------------------|---------|
| err | <BLE Device Name>-Entry_failed     | 登録失敗    |
|     | <BLE Device Name>-LED_failed       | LED点灯失敗 |
|     | <BLE Device Name>-Vibration_failed | 振動失敗    |
|     | <BLE Device Name>-Beep_failed      | 鳴動失敗    |

※BLE Device Name はLinkingデバイス名です。

【内容（通知）一覧】：

【サービス一覧】の【項目】が、Event、Consecutive、Monitoring、Remindのときに表示します。

| 種別                            | 内容                                       | 説明                      |
|-------------------------------|--|-------------------------|
| inf                           | <BLE Device Name>-Start                  | 開始                      |
|                               | <BLE Device Name>-detect()               | 検知（単位）                  |
|                               | <BLE Device Name>-detect(High)           | 検知（以上）                  |
|                               | <BLE Device Name>-detect(Low)            | 検知（以下）                  |
|                               | <BLE Device Name>-status does not change | 検知なし                    |
|                               | <BLE Device Name>-Mail_OK                | 送信済み（メール）               |
|                               | <BLE Device Name>-SMS_OK                 | 送信済み（SMS）               |
|                               | <BLE Device Name>-AWS_OK                 | 送信済み（AWS）               |
|                               | <BLE Device Name>-End                    | 通知終了                    |
|                               | <BLE Device Name>-LED_OK                 | LED点灯成功                 |
|                               | <BLE Device Name>-Vibration_OK           | 振動成功                    |
| <BLE Device Name>-Beep_OK     | 鳴動成功                                     |                         |
| err                           | <BLE Device Name>-BLE is not found       | Linkingデバイスが見つからない      |
|                               | <BLE Device Name>-No Advertising data    | Linkingデバイスからデータを受信できない |
|                               | <BLE Device Name>-Mail failed            | 送信失敗（メール）               |
|                               | <BLE Device Name>-SMS failed             | 送信失敗（SMS）               |
|                               | <BLE Device Name>-AWS failed             | 送信失敗（AWS）               |
|                               | <BLE Device Name>-NW failed              | モバイルネットワークに接続できない       |
|                               | <BLE Device Name>-Suspend                | Linkingサービス中断           |
|                               | <BLE Device Name>-LED failed             | LED点灯失敗                 |
|                               | <BLE Device Name>-Vibration failed       | 振動失敗                    |
| <BLE Device Name>-Beep failed | 鳴動失敗                                     |                         |

※BLE Device Name はLinkingデバイス名です。

【内容（電池低下等）一覧】：

【サービス一覧】の【項目】が、Batteryのときに表示します。

| 種別  | 内容  | 説明                        |
|-----|---|---------------------------|
| ntc | <BLE Device Name>-<Battery>-Empty             | Linkingデバイスの電池残量が10%以下のとき |
|     | <BLE Device Name>-<Battery>-Charge flag is on | 充電フラグ                     |
|     | <BLE Device Name>-<Battery>-xx%               | 電池残量                      |
|     | <xxxxx>- Empty                                | 本体の電池残量が10%以下のとき          |
| inf | <BLE Device Name>-Mail_OK                     | 送信済み（メール）                 |
|     | <BLE Device Name>-SMS_OK                      | 送信済み（SMS）                 |
|     | <BLE Device Name>-AWS_OK                      | 送信済み（AWS）                 |
| err | <BLE Device Name>-Mail failed                 | 送信失敗（メール）                 |
|     | <BLE Device Name>-SMS failed                  | 送信失敗（SMS）                 |
|     | <BLE Device Name>-AWS failed                  | 送信失敗（AWS）                 |

※xxxxxは製品名、BLE Device NameはLinkingデバイス名です。

【内容（遠隔確認関連）一覧】：

【サービス一覧】の【項目】が、Remoteのときに表示します。

| 種別  | 内容                                 | 説明             |
|-----|------------------------------------|----------------|
| inf | <SMS>-receive-<zzzzzzzzzz>         | 遠隔確認用のSMSを受信   |
|     | <SMS>-send-<zzzzzzzzzz>            | 遠隔確認用のURLを送信   |
|     | <SMS>-receive-disable-<zzzzzzzzzz> | Linking機能の遠隔停止 |
|     | <SMS>-send-disable-<zzzzzzzzzz>    | Linking機能停止完了  |
| err | <SMS>-unregistered user            | 未登録ユーザからのアクセス  |
|     | <SMS>-failed                       | SMS送信失敗        |
|     | <URL>-timeout                      | URLの閲覧タイムアウト   |

※zzzzzzzzzzは、受信した電話番号です。

※URLのアクセスは、アクセスがあった時は何度でも表示します。

【内容（AWS IoTとの送受信）一覧】：  
【サービス一覧】の【項目】が、AWSのときに表示します。

| 種別  | 内容                                   | 説明       |
|-----|--------------------------------------|----------|
| inf | <Thingname>-Connect_OK               | 接続成功     |
|     | <Thingname>-Disconnect_OK            | 切断       |
| err | <Thingname>-Connect_fail_<reason>    | 接続失敗     |
|     | <Thingname>-ReceiveData_error        | 受信データエラー |
|     | <Thingname>-Disconnect_fail_<reason> | 切断       |

※ Thingnameは端末名と本端末に挿入されているドコモminiUIMカードの電話番号です。

※ エラー内容詳細

- <Thingname>-Connect\_fail\_0 … 詳細情報なし
- <Thingname>-Connect\_fail\_1 … メッセージ解析中のエラー
- <Thingname>-Connect\_fail\_20 … 接続要求中のエラー
- <Thingname>-Connect\_fail\_22 … AWS接続に失敗した（AWS状態は切断）
- <Thingname>-Connect\_fail\_23 … AWS受信登録に失敗した（AWS状態は接続）
- <Thingname>-Disconnect\_fail\_0 … 詳細情報なし
- <Thingname>-Disconnect\_fail\_1 … AWSが応答しなくなったため切断した

## ■ ログの保存

ログの保存はパソコンでのみご利用になれます。  
「ファイルへ保存」をクリックし、任意の場所へ保存します。

## ■ ログのクリア

表示されているログを削除する場合は、「クリア」をクリックします。

## ■ 最新状態に更新する

「最新状態に更新する」をクリックすると、表示が最新の状態になります。

## お知らせ

- ログは以下の条件で削除されます。
  - 本端末を再起動したとき
  - クレードル接続時に動作モードの切り替えを実施したとき
  - 電池パックを取り外したとき

# 本体メニューについて

本端末の設定メニューからはLinking機能の「ON」「OFF」を設定できます。

なお、詳細な設定をする場合は、N-01J設定ツールにて設定を行ってください。(→P.201)

## 1 ホーム画面で「」 - 「Linking設定」をタップする

### ● Linking

Linking機能を使用するときは「ON」にします。

- ・ 公衆無線LANが「ON」のときは、設定できません。
- ・ Linking機能が有効の場合、省電力モード（電源OFF、休止、ウェイティング）には移行しません。

## 1 Linking設定画面で「Linking」をタップして「ON」にする

### ● Linkingの設定について

Linkingの設定方法を確認できます。

## 1 Linking設定画面で「Linkingの設定について」をタップする

### ● Linkingの使いかたについて

Linkingの使用方法を確認できます。

#### ■ 使用方法について

### 1 Linking設定画面で「Linkingの使い方について」をタップする

#### ■ 使い方例1 帰宅・外出通知

### 1 Linking設定画面で「使い方例1 帰宅・外出通知」をタップする

#### ■ 使い方例2 温度上昇警告

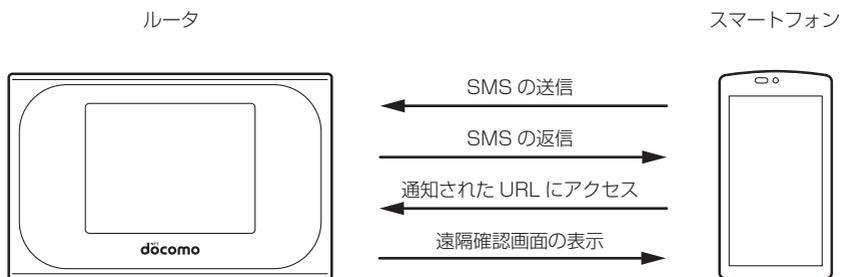
### 1 Linking設定画面で「使い方例2 温度上昇警告」をタップする

# 遠隔確認を使用する

遠隔確認でLinkingサービスの状態を確認できます。また、外部からLinking機能を停止できます。

- SMSの送信は有料となります。

## 遠隔確認までの流れ



## 遠隔確認画面の表示方法

SMSを利用し、通知されたURLにアクセスすることで遠隔確認用の画面を表示して、Linkingデバイスの状況を確認します。

### 1 スマートフォンから本端末にSMSを送信する

- スマートフォンの電話番号が本端末に登録されている必要があります。
- SMSの本文には任意の文字を入力してください。
- 遠隔確認用電話番号は、N-01J設定ツールにて設定します。(→P.220)

### 2 返信されたSMSに記載された遠隔確認用のURLを確認する

- SMSが本端末からスマートフォンに送信されます。

SMS送信 (例)

履歴確認

`http://000.000.000.000/iot/iot.cgi/remote_1234567890123456`

5分間アクセス可能

### 3 スマートフォンから遠隔確認用のURLにアクセスする。

- URLの有効時間は、最後にアクセスしたときから5分間となります。
- 遠隔確認用のスマートフォンの設定は、「遠隔確認設定」(→P.220) をご覧ください。

## 4 ユーザー名とパスワードを入力する

- ・「ユーザー名」(上段)には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」(下段)には、「N-01」設定ツールを起動する(→P.120)の手順3で控えた管理者パスワードを入力してください。
- ・ユーザー名は変更できません。「admin」固定です。
- ・大文字と小文字は正確に入力してください。

## 5 Linkingデバイスの状況を確認する

# ● Linking機能停止方法

---

SMSを使用し、外部からLinking機能を停止することができます。

- 1 本端末に登録された電話番号のスマートフォンから本文に「OFF」と入力したSMSを本端末に送信する
- 2 本端末から送信されたSMSメッセージ「Linkingサービスを停止します」の受信を確認する
- 3 Linking機能が停止する

### お知らせ

---

- ・SMSの送信は有料となります。
  - ・電波環境などの外部要因により、SMSの送信もしくは受信ができないことがあります。
  - ・Linking機能を停止するとすべてのサービスが停止します。
-

# 付録／索引

---

|   |     |
|---|-----|
| メニュー一覧.....   | 236 |
| 故障かな？と思ったら.....   | 264 |
| 保証とアフターサービス.....  | 271 |
| ソフトウェア更新.....   | 273 |
| 主な仕様.....   | 276 |
| データ通信端末の比吸収率（SAR）について.....                              | 280 |
| Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Terminals..... | 281 |
| 輸出管理規制.....   | 282 |
| 知的財産権.....  | 283 |
| SIMロック解除.....   | 285 |
| 索引.....   | 286 |

# メニュー一覧

## メニュー一覧 (Webブラウザ)

| メニュー項目／設定項目      | 設定範囲  | 初期値                        | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|------------------|---|----------------------------|-------|-----------|
| 基本設定             |   |                            |       |           |
| 接続先設定 (4G/3G)    |   |                            |       |           |
| 接続先選択            | (リスト表示)   | mopera U                   | ○     | ○         |
| 接続先設定            |   |                            |       |           |
| 接続先選択            | 手動設定/mopera U   | 手動設定                       | —     | —         |
| 接続先名             | 半角英数記号1～64文字<br>全角1～32文字  | —                          | ○     | ○         |
| APN (接続先)        | , " ; < > & ¥ (スペース) を除く<br>半角英数記号1～62文字                            | —                          | ○     | ○         |
| ユーザー名            | 半角英数記号1～63文字 (0～9, a～z, A～Z, スペース, !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥^_`{ }~) | —                          | ○     | ○         |
| パスワード            | 半角英数記号1～63文字 (0～9, a～z, A～Z, スペース, !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥^_`{ }~) | —                          | ○     | ○         |
| 認証方式             | なし、<br>暗号化されていないパスワード (PAP)、<br>チャレンジハンドシェーク認証プロトコル (CHAP)          | チャレンジハンドシェーク認証プロトコル (CHAP) | ○     | ○         |
| DNSサーバ設定         |   |                            |       |           |
| サーバから割り当てられたアドレス | 使用する、使用しない  | 使用する                       | ○     | ○         |
| プライマリDNS         | 0～255の4組の番号   | —                          | ○     | ○         |
| セカンダリDNS         | 0～255の4組の番号   | —                          | ○     | ○         |
| 接続先設定 (公衆無線LAN)  |   |                            |       |           |
| 公衆無線LAN設定        |   |                            |       |           |
| 公衆無線LAN機能        | 使用する、使用しない  | 使用しない                      | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目    |                   | 設定範囲   | 初期値   | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|----------------|-------------------|--|---|-----------|---------------|
| 接続先設定（公衆無線LAN） |                   |  |   |           |               |
|                | 優先度               | リスト順   | 優先度順  | ○         | ○             |
| 接続先設定          |                   |  |   |           |               |
|                | 接続先名              | 半角英数記号1～64<br>文字<br>全角1～32文字   | —   | ○         | ○             |
|                | ネットワーク名<br>(SSID) | 半角英数記号1～32文<br>字 (0～9, a～z, A～Z,<br>スペース, !"#\$%&'()*+,-<br>./:;<=>@[¥]^_`{ })<br>先頭および末尾は半角<br>スペース設定不可   | —   | ○         | ○             |
|                | セキュリティ（暗号<br>化方式） | OPEN、WEP、<br>WPA/WPA2-PSK、<br>EAP-AKA  | OPEN  | ○         | ○             |
|                | 指定方法              | [WEP]<br>英数記号（13桁）<br>16進（26桁）<br>[WPA/WPA2-PSK]<br>英数記号（8～63桁）<br>16進（64桁）  | [WEP]<br>英数記号（13桁）<br><br>[WPA/WPA2-PSK]<br>英数記号（8～63<br>桁） | ○         | ○             |
|                | パスワード             | [WEP :<br>英数記号（13桁）<br>スペースを除く英数記<br>号（0～9, a～z, A～Z,<br>!"#\$%&'()*+,-./:;<=><br>@[¥]^_`{ }) の13文字<br>[WEP: 16進（26桁）]<br>0～9, a～f, A～Fの26文字<br>[WPA/WPA2-PSK :<br>英数記号（8～63桁）<br>スペースを除く英数記<br>号（0～9, a～z, A～Z,<br>!"#\$%&'()*+,-./:;<=><br>@[¥]^_`{ }) の8～63<br>文字<br>[WPA/WPA2-PSK :<br>16進（64桁）]<br>0～9, a～f, A～Fの64文字 | —   | ○         | ○             |

| メニュー項目／設定項目            | 設定範囲   | 初期値    | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|------------------------|--|--------|-------|-----------|
| クレードル設定                |  |        |       |           |
| クレードル設定                |  |        |       |           |
| クレードル接続時設定             |  |        |       |           |
| クレードル接続時の動作モード         | ルータモード、ブリッジモード、PPPoEモード、DHCPモード                                  | ルータモード | ○     | ○         |
| 接続先設定 (PPPoE)          |  |        |       |           |
| 接続先設定                  |  |        |       |           |
| ユーザー名                  | 半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥^_`{ }~) | —      | ○     | ○         |
| パスワード                  | 半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥^_`{ }~) | —      | ○     | ○         |
| DNSサーバ設定               |  |        |       |           |
| サーバから割り当てられたアドレス       | 使用する、使用しない   | 使用する   | ○     | ○         |
| プライマリDNS               | 0~255の4組の番号  | —      | ○     | ○         |
| セカンダリDNS               | 0~255の4組の番号  | —      | ○     | ○         |
| 認証時の暗号化                |  |        |       |           |
| 暗号化方法                  | 暗号化されていないパスワード (PAP)、チャレンジハンドシェイク認証プロトコル (CHAP)、自動選択             | 自動選択   | ○     | ○         |
| PPPキープアライブ             |  |        |       |           |
| PPPキープアライブ機能           | 使用する、使用しない   | 使用する   | ○     | ○         |
| 接続先設定 (DHCP)           |  |        |       |           |
| IPアドレス設定               |  |        |       |           |
| IPアドレスの自動取得            | 使用する、使用しない   | 使用する   | ○     | ○         |
| IPアドレス/サブネットマスク(ビット指定) | 0~255の4組の番号 / 1~30   | —      | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 |                  | 設定範囲   | 初期値            | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|------------------|--|----------------|-------|-----------|
|             | ゲートウェイアドレス       | 0~255の4組の番号  | —              | ○     | ○         |
| DNSサーバ設定    |                  |  |                |       |           |
|             | サーバから割り当てられたアドレス | 使用する、使用しない   | 使用する           | ○     | ○         |
|             | プライマリDNS         | 0~255の4組の番号  | —              | ○     | ○         |
|             | セカンダリDNS         | 0~255の4組の番号  | —              | ○     | ○         |
| Wi-Fi設定     |                  |  |                |       |           |
| Wi-Fi設定     |                  |  |                |       |           |
|             | 対象ネットワークを選択      | プライマリSSID、セカンダリSSID  | プライマリSSID      | —     | —         |
| プライマリSSID   |                  |  |                |       |           |
| Wi-Fi基本設定   |                  |  |                |       |           |
|             | ネットワーク名 (SSID)   | 半角英数記号1~32文字 (0~9, a~z, A~Z, スペース, !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[^\_`{ }~) 先頭および末尾は半角スペース設定不可 | NO1J-xxxxxx    | ○     | ○         |
|             | 帯域設定             | 2.4GHz、5GHz(屋内/W52)、5GHz(屋外/W56)、OFF   | 2.4GHz         | ○     | ○         |
|             | チャンネル自動選択機能      | 使用する、使用しない   | 使用する           | ○     | ○         |
|             | Wi-Fi帯域幅         | 使用する、使用しない   | 使用しない          | ○     | ○         |
|             | 使用チャンネル          | 1~13 (5GHz使用の場合選択不可)   | 7              | ○     | ○         |
|             | Wi-Fi MIMO       | 使用する、使用しない   | 使用する           | ○     | ○         |
|             | ネットワーク分離機能       | 使用する、使用しない   | 使用しない          | ○     | ○         |
| 暗号化         |                  |  |                |       |           |
|             | セキュリティ (暗号化方式)   | OPEN、WPA/WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (AES)  | WPA2-PSK (AES) | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目                            |                           | 設定範囲   | 初期値           | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|--|---------------------------|--|---------------|-------|-----------|
|  | パスワード                     | [英数記号 (8~63桁)]<br>スペースを除く英数記号 (0~9、a~z、A~Z、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) の 8 ~ 6 3 文 字<br>[16進 (64桁)]<br>0~9、a~f、A~Fの64文字 | —             | ○     | ○         |
|  | パスワード更新間隔 (分)             | 0 (更新なし)、<br>1~1440  | 30            | ○     | ○         |
| Wi-Fi対応機器の接続制限                         |                           |  |               |       |           |
|  | ステルス機能                    | 使用する、使用しない   | 使用しない         | ○     | ○         |
|  | MACアドレスフィルタリング機能          | 使用する、使用しない   | 使用しない         | ○     | ○         |
| 拡張設定                                   |                           |  |               |       |           |
|  | 送信出力                      | 100%、50%、<br>25%、12.5%   | 12.5%         | ○     | ○         |
|  | Wi-Fi暗号化強化                | 使用する、使用しない   | 使用する          | ○     | ○         |
| セカンダリSSID* <sup>1</sup><br>セカンダリSSID設定 |                           |  |               |       |           |
|  | セカンダリSSID                 | 使用する、使用しない   | 使用しない         | ○     | ○         |
| Wi-Fi基本設定                              |                           |  |               |       |           |
|  | ネットワーク名 (SSID)            | 半角英数記号1~32文字 (0~9、a~z、A~Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ })<br>先頭および末尾は半角スペース設定不可  | NO1J-xxxxxx-W | ○     | ○         |
|  | 帯域設定* <sup>2</sup>        | —  | 2.4GHz        | ○     | ○         |
|  | チャンネル自動選択機能* <sup>2</sup> | —  | 使用する          | ○     | ○         |
|  | Wi-Fi帯域幅* <sup>2</sup>    | —  | 使用しない         | ○     | ○         |
|  | 使用チャンネル* <sup>2</sup>     | —  | —             | ○     | ○         |
|  | Wi-Fi MIMO* <sup>2</sup>  | —  | 使用する          | ○     | ○         |
|  | ネットワーク分離機能                | 使用する、使用しない   | 使用する          | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目          |   | 設定範囲      | 初期値 | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|----------------------|---|-----------|-----|-----------|---------------|
| 暗号化                  |   |           |     |           |               |
| セキュリティ (暗号化方式)       | OPEN、<br>WEP、<br>WPA/WPA2-PSK<br>(TKIP/AES)   | WEP       | ○   | ○         |               |
| 指定方法                 | 英数字 (13桁)、<br>16進 (26桁)   | 英数字 (13桁) | ○   | ○         |               |
| パスワード                | <WEP><br>[英数字 (13桁)]<br>0~9、a~z、A~Zの<br>13文字<br>[16進 (26桁)]<br>0~9、a~f、A~Fの<br>26文字<br><WPA/WPA2-PSK<br>(TKIP/AES) ><br>[英数記号 (8~63桁)]<br>スペースを除く英数記<br>号 (0~9、a~z、A<br>~Z、!""#\$%&'()*+<br>-./:;<=>?[¥]^_`{ })<br>の8~63文字<br>[16進 (64桁)]<br>0~9、a~f、A~Fの<br>64文字 | —         | ○   | ○         |               |
| パスワード更新間隔<br>(分)     | 0 (更新なし)、<br>1~1440   | 30        | ○   | ○         |               |
| Wi-Fi対応機器の接続制限       |   |           |     |           |               |
| ステルス機能               | 使用する、使用しない  | 使用しない     | ○   | ○         |               |
| MACアドレスフィ<br>ルタリング機能 | 使用する、使用しない  | 使用しない     | ○   | ○         |               |
| 拡張設定 <sup>*2</sup>   |   |           |     |           |               |
| 送信出力                 | —   | 12.5%     | —   | —         |               |
| Wi-Fi暗号化強化           | —   | 使用する      | —   | —         |               |
| MACアドレスフィルタリング       |   |           |     |           |               |
| MACアドレスフィルタリング追加     |   |           |     |           |               |
| 指定方法                 | 手動設定、選択設定   | 手動設定      | —   | —         |               |
| MACアドレス              | 00~FFの6組の番号、<br>接続子機一覧  | —         | ○   | ○         |               |

| メニュー項目／設定項目              |  | 設定範囲   | 初期値         | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|--------------------------|--|--|-------------|-----------|---------------|
| WPS設定                    |  |  |             |           |               |
| WPS設定                    |  |  |             |           |               |
| PIN方式                    |  | 使用する、使用しない   | 使用する        | ○         | ○             |
| Wi-Fi対応機器の<br>PINコード     |  | 半角数字8文字  | —           | —         | —             |
| Bluetoothテザリング設定         |  |  |             |           |               |
| Bluetoothテザリング設定         |  |  |             |           |               |
| Bluetoothテザリング設定         |  |  |             |           |               |
| Bluetoothテザリン<br>グ       |  | 使用する、使用しない   | 使用しない       | ○         | ○             |
| Bluetoothデバイス<br>名       |  | 半角文字列0～9、a～<br>z、A～Z、-(ハイフン)、<br>_(アンダースコア)の1<br>～32文字 | NO1J-XXXXXX | ○         | ○             |
| Bluetoothペアリン<br>グ<br>情報 |  | —  | —           | ○         | —             |
| 省電力設定                    |  |  |             |           |               |
| 省電力設定                    |  |  |             |           |               |
| 電池残量                     |  | —  | —           | —         | —             |
| 省電力モード設定                 |  |  |             |           |               |
| 省電力状態切り替え<br>機能          |  | ウェイティング、<br>休止状態、<br>電源OFF（クイック起<br>動優先）、<br>使用しない     | 休止状態        | ○         | ○             |
| リモート起動設定                 |  |  |             |           |               |
| リモート起動                   |  | 使用する、使用しない   | 使用する        | ○         | ○             |
| Wi-Fi MIMO               |  |  |             |           |               |
| Wi-Fi MIMO               |  | 使用する、使用しない   | 使用する        | ○         | ○             |
| ディスプレイ設定                 |  |  |             |           |               |
| セキュリティ設定                 |  |  |             |           |               |
| パスコード設定                  |  |  |             |           |               |
| パスコード機能                  |  | 使用する、使用しない   | 使用しない       | ○         | ○             |
| パスコード変更                  |  |  |             |           |               |
| 現在のパスコード                 |  | 半角数字8文字  | 00000000    | ○         | ○             |
| 新しいパスコード                 |  | 半角数字8文字  | —           | —         | —             |
| 新しいパスコード再<br>入力          |  | 半角数字8文字  | —           | —         | —             |
| パスコードの初期化                |  | —  | —           | —         | —             |

| メニュー項目／設定項目             | 設定範囲  | 初期値                 | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------------------|---|---------------------|-------|-----------|
| データ通信量                  |   |                     |       |           |
| データ通信量表示                |   |                     |       |           |
| データ通信量表示 (4G/3G)        |   |                     |       |           |
| データ通信量の上限値 (到達度)        | —   | —                   | —     | —         |
| データ通信量(当月)              | —   | —                   | ○     | —         |
| データ通信量(前月)              | —   | —                   | ○     | —         |
| データ通信量設定                |   |                     |       |           |
| 4G/3G通信量表示設定            |   |                     |       |           |
| データ通信量表示機能              | 使用する、使用しない  | 使用する                | ○     | ○         |
| データ通信量超過通知機能            | 使用する、使用しない  | 使用しない               | ○     | ○         |
| データ通信量の上限設定             | 0.1～99.9  | —                   | ○     | ○         |
| Linking                 |   |                     |       |           |
| Linking設定ウィザード          |   |                     |       |           |
| Linking設定ウィザード          |   |                     |       |           |
| Linking設定ウィザードの選択       | Linking設定ウィザードを開始します、Linking設定ウィザードは行わない                            | Linking設定ウィザードは行わない | ○     | ○         |
| 今後、Linking設定ウィザードを表示しない | 表示する、表示しない  | 表示する                | ○     | ○         |
| デバイス設定                  |   |                     |       |           |
| Linking設定               |   |                     |       |           |
| Linking機能               | 使用する、使用しない  | 使用しない               | ○     | ○         |
| デバイスリスト                 |   |                     |       |           |
| 登録デバイス名                 | 半角英数字、-(ハイフン)、_(アンダースコア)、:(コロン)、半角スペースの1～20文字<br>先頭および末尾は半角スペース設定不可 | (デバイス名)             | —     | —         |
| サービス設定                  |   |                     |       |           |
| サービス有効                  | 有効、無効   | 有効                  | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 | 設定範囲   | 初期値                | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|-------------|--|--------------------|-----------|---------------|
|             | サービス詳細設定<br>タグ   |                    |           |               |
| 用途          | 帰宅検知、外出検知、<br>帰宅／外出検知  | 帰宅検知               | ○         | ○             |
| 通知方法        | [帰宅検知]<br>一度だけ通知、帰宅なし<br>通知のみ<br>[外出検知]<br>一度だけ通知、外出なし<br>通知のみ<br>[帰宅／外出検知]<br>都度通知              | 一度だけ通知             | ○         | ○             |
| 曜日選択        | 月、火、水、木、金、土、<br>日<br>(複数選択可)   | 月、火、水、木、金、<br>土、日  | ○         | ○             |
| 開始時間選択      | 00：00～23：00<br>(1時間ごと)   | 00：00              | ○         | ○             |
| 終了時間選択      | 01：00～24：00<br>(1時間ごと)   | 24：00              | ○         | ○             |
| イベント発生なし通知  | 通知する、通知しない   | 通知しない              | ○         | ○             |
| 閾値設定        | —  | —                  | —         | —             |
| 通知間隔        | [帰宅なし通知のみ、<br>外出なし通知のみ選択<br>の場合]<br>1時間、2時間、3時間、<br>4時間、5時間、6時間、<br>12時間、終了時に通知                  | —                  | ○         | ○             |
| 送信方法選択      | SMS、メール、記録<br>のみ   | SMS                | ○         | ○             |
| 電池低下通知      | 通知する、通知しない   | 通知する <sup>*3</sup> | ○         | ○             |
| 送信先選択       | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1～128<br>文字 (0～9、a～z、<br>A～Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している<br>必要あり) | —                  | ○         | ○             |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲   | 初期値                | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|------------|--|--------------------|-------|-----------|
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○     | ○         |
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内                                     | (定型文)              | ○     | ○         |
| 温度センサー      |            |  |                    |       |           |
|             | 用途         | 温度警告、温度モニタリング  | 温度警告               | ○     | ○         |
|             | 通知方法       | 一度だけ通知、履歴保存のみ  | 一度だけ通知             | ○     | ○         |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)   | 月、火、水、木、金、土、日      | ○     | ○         |
|             | 開始時間選択     | 00:00~23:00<br>(1時間ごと)   | 00:00              | ○     | ○         |
|             | 終了時間選択     | 01:00~24:00<br>(1時間ごと)   | 24:00              | ○     | ○         |
|             | イベント発生なし通知 | —  | 通知しない              | ○     | ○         |
|             | 閾値設定       | -20~100<br>以上、以下   | —<br>以上            | ○     | ○         |
|             | 通知間隔       | [温度モニタリングを選択した場合]<br>10分、60分   | —                  | ○     | ○         |
|             | 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ   | SMS                | ○     | ○         |
|             | 電池低下通知     | 通知する、通知しない   | 通知する <sup>*3</sup> | ○     | ○         |
|             | 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                  | ○     | ○         |
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲   | 初期値                | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|------------|--|--------------------|-------|-----------|
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内                                     | (定型文)              | ○     | ○         |
| 湿度センサー      |            |  |                    |       |           |
|             | 用途         | 湿度警告、湿度モニタリング  | 湿度警告               | ○     | ○         |
|             | 通知方法       | 一度だけ通知、履歴保存のみ  | 一度だけ通知             | ○     | ○         |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)   | 月、火、水、木、金、土、日      | ○     | ○         |
|             | 開始時間選択     | 00:00~23:00<br>(1時間ごと)   | 00:00              | ○     | ○         |
|             | 終了時間選択     | 01:00~24:00<br>(1時間ごと)   | 24:00              | ○     | ○         |
|             | イベント発生なし通知 | —  | 通知しない              | ○     | ○         |
|             | 閾値設定       | 0~100<br>以上、以下   | —<br>以上            | ○     | ○         |
|             | 通知間隔       | [湿度モニタリングを選択した場合]<br>10分、60分   | —                  | ○     | ○         |
|             | 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ   | SMS                | ○     | ○         |
|             | 電池低下通知     | 通知する、通知しない   | 通知する <sup>*3</sup> | ○     | ○         |
|             | 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                  | ○     | ○         |
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲   | 初期値                | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|------------|--|--------------------|-------|-----------|
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内                                     | (定型文)              | ○     | ○         |
| 気圧センサー      |            |  |                    |       |           |
|             | 用途         | 気圧警告、気圧モニタリング  | 気圧警告               | ○     | ○         |
|             | 通知方法       | 一度だけ通知、履歴保存のみ  | 一度だけ通知             | ○     | ○         |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)   | 月、火、水、木、金、土、日      | ○     | ○         |
|             | 開始時間選択     | 00:00~23:00<br>(1時間ごと)   | 00:00              | ○     | ○         |
|             | 終了時間選択     | 01:00~24:00<br>(1時間ごと)   | 24:00              | ○     | ○         |
|             | イベント発生なし通知 | —  | 通知しない              | ○     | ○         |
|             | 閾値設定       | 260~1260<br>以上、以下  | —<br>以上            | ○     | ○         |
|             | 通知間隔       | <気圧モニタリングを選択した場合><br>10分、60分   | —                  | ○     | ○         |
|             | 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ   | SMS                | ○     | ○         |
|             | 電池低下通知     | 通知する、通知しない   | 通知する <sup>*3</sup> | ○     | ○         |
|             | 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                  | ○     | ○         |
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲   | 初期値                | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|-------------|------------|--|--------------------|-----------|---------------|
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内                                     | (定型文)              | ○         | ○             |
| 振動センサー      |            |  |                    |           |               |
|             | 用途         | 振動検知   | 振動検知               | ○         | ○             |
|             | 通知方法       | 一度だけ通知、都度通知、振動なし通知のみ   | 一度だけ通知             | ○         | ○             |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)   | 月、火、水、木、金、土、日      | ○         | ○             |
|             | 開始時間選択     | 00：00～23：00<br>(1時間ごと)   | 00：00              | ○         | ○             |
|             | 終了時間選択     | 01：00～24：00<br>(1時間ごと)   | 24：00              | ○         | ○             |
|             | イベント発生なし通知 | —  | 通知しない              | ○         | ○             |
|             | 閾値設定       | —  | —                  | —         | —             |
|             | 通知間隔       | [振動なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、6時間、12時間、終了時に通知                                    | —                  | ○         | ○             |
|             | 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ   | SMS                | ○         | ○             |
|             | 電池低下通知     | 通知する、通知しない   | 通知する <sup>*3</sup> | ○         | ○             |
|             | 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                  | ○         | ○             |
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○         | ○             |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲  | 初期値                | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|------------|---|--------------------|-------|-----------|
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内  | (定型文)              | ○     | ○         |
| 開閉センサー      |            |   |                    |       |           |
|             | 用途         | 開閉検知  | 開閉検知               | ○     | ○         |
|             | 通知方法       | 一度だけ通知（開）、<br>一度だけ通知（閉）、<br>都度通知、開閉なし通知のみ、<br>開け放し通知                                    | 一度だけ通知（開）          | ○     | ○         |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)  | 月、火、水、木、金、土、日      | ○     | ○         |
|             | 開始時間選択     | 00：00～23：00<br>(1時間ごと)  | 00：00              | ○     | ○         |
|             | 終了時間選択     | 01：00～24：00<br>(1時間ごと)  | 24：00              | ○     | ○         |
|             | イベント発生なし通知 | —   | 通知しない              | ○     | ○         |
|             | 閾値設定       | —   | —                  | —     | —         |
|             | 通知間隔       | [開閉なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、<br>4時間、5時間、6時間、<br>12時間、終了時に通知<br>[開け放し通知]<br>1分、10分、60分     | —                  | ○     | ○         |
|             | 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ  | SMS                | ○     | ○         |
|             | 電池低下通知     | 通知する、通知しない  | 通知する <sup>*3</sup> | ○     | ○         |
|             | 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1～128文字<br>(0～9、a～z、A～Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                  | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲   | 初期値                | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|------------|--|--------------------|-------|-----------|
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○     | ○         |
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内                                     | (定型文)              | ○     | ○         |
| 人感センサー      |            |  |                    |       |           |
|             | 用途         | 人感検知   | 人感検知               | ○     | ○         |
|             | 通知方法       | 一度だけ通知、都度通知、人感なし通知のみ   | 一度だけ通知             | ○     | ○         |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)   | 月、火、水、木、金、土、日      | ○     | ○         |
|             | 開始時間選択     | 00：00～23：00<br>(1時間ごと)   | 00：00              | ○     | ○         |
|             | 終了時間選択     | 01：00～24：00<br>(1時間ごと)   | 24：00              | ○     | ○         |
|             | イベント発生なし通知 | —  | 通知しない              | ○     | ○         |
|             | 閾値設定       | —  | —                  | —     | —         |
|             | 通知間隔       | [人感なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、6時間、12時間、終了時に通知                                    | —                  | ○     | ○         |
|             | 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ   | SMS                | ○     | ○         |
|             | 電池低下通知     | 通知する、通知しない   | 通知する <sup>*3</sup> | ○     | ○         |
|             | 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                  | ○     | ○         |
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲   | 初期値                | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|------------|--|--------------------|-------|-----------|
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内                                     | (定型文)              | ○     | ○         |
| ボタン         |            |  |                    |       |           |
|             | 用途         | 押下検知   | 押下検知               | ○     | ○         |
|             | 通知方法       | 都度通知、押下なし通知  | 都度通知               | ○     | ○         |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)   | 月、火、水、木、金、土、日      | ○     | ○         |
|             | 開始時間選択     | 00：00～23：00<br>(1時間ごと)   | 00：00              | ○     | ○         |
|             | 終了時間選択     | 01：00～24：00<br>(1時間ごと)   | 24：00              | ○     | ○         |
|             | イベント発生なし通知 | —  | 通知しない              | ○     | ○         |
|             | 閾値設定       | —  | —                  | —     | —         |
|             | 通知間隔       | [押下なし通知のみ]<br>1時間、2時間、3時間、4時間、5時間、6時間、12時間、終了時に通知                                    | —                  | ○     | ○         |
|             | 送信方法選択     | SMS、メール、記録のみ   | SMS                | ○     | ○         |
|             | 電池低下通知     | 通知する、通知しない   | 通知する <sup>*3</sup> | ○     | ○         |
|             | 送信先選択      | [SMS]<br>半角数字11文字<br>[メール]<br>半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、-、.、_、@)<br>(1件は入力している必要あり) | —                  | ○     | ○         |
|             | メッセージ選択    | 定型、手動設定  | 定型                 | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目 |            | 設定範囲   | 初期値           | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|-------------|------------|--|---------------|-----------|---------------|
|             | メッセージ内容    | [SMS]<br>全角半角問わず70文字以内<br>[メール]<br>全角半角問わず70文字以内 | (定型文)         | ○         | ○             |
| AWS         |            |  |               |           |               |
|             | 用途         | AWS IoTとの送受信                                     | AWS IoTとの送受信  | ○         | ○             |
|             | 通知方法       | アドバタイズデータ、LinkingProfile                         | アドバタイズデータ     | ○         | ○             |
|             | 曜日選択       | 月、火、水、木、金、土、日<br>(複数選択可)                         | 月、火、水、木、金、土、日 | ○         | ○             |
|             | 開始時間選択     | 00:00~23:00<br>(1時間ごと)                           | 00:00         | ○         | ○             |
|             | 終了時間選択     | 01:00~24:00<br>(1時間ごと)                           | 24:00         | ○         | ○             |
|             | イベント発生なし通知 | —  | 通知しない         | ○         | ○             |
|             | 閾値設定       | —  | —             | —         | —             |
|             | 通知間隔       | 1分、3分、5分、10分                                     | 10分           | ○         | ○             |
|             | 送信方法選択     | —  | 記録のみ          | ○         | ○             |
|             | 電池低下通知     | —  | 通知しない         | ○         | ○             |
|             | 送信先選択      | —  | —             | ○         | ○             |
|             | メッセージ選択    | —  | —             | ○         | ○             |
|             | メッセージ内容    | —  | —             | ○         | ○             |
| メール送信設定     |            |  |               |           |               |
| 送信元メール設定    |            |  |               |           |               |
|             | 送信元メール選択   | 手動設定、ドコモメール、mopera Uメール                          | 手動設定          | ○         | ○             |
|             | 送信元メールアドレス | 半角英数記号1~128文字 (0~9、a~z、A~Z、-、.、_、@)              | —             | ○         | ○             |

| メニュー項目／設定項目 |                       | 設定範囲   | 初期値   | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|-----------------------|--|-------|-------|-----------|
|             | SMTPサーバアドレス           | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) | —     | ○     | ○         |
|             | ユーザー名(ID)またはアカウント名    | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) | —     | ○     | ○         |
|             | パスワード                 | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }) | —     | ○     | ○         |
|             | 送信メールサーバ認証(SMTP-Auth) | 使用する、使用しない   | 使用する  | ○     | ○         |
|             | 暗号化接続の種類(SSL/TLS)     | 使用しない、SSL/TLS、STARTTLS   | 使用しない | ○     | ○         |
|             | SMTPサーバポート番号          | 1～65535  | —     | ○     | ○         |
| アドレス帳       |                       |  |       |       |           |
|             | メールアドレス追加             | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、-、.、_、@)                              | —     | ○     | ○         |
|             | 送信先メールアドレス            |  |       |       |           |
|             | メールアドレス               | —  | —     | ○     | ○         |
| 状態表示        |                       |  |       |       |           |
|             | 状態表示                  |  |       |       |           |
|             | 登録デバイス名               | (デバイス名を表示します。)   | —     | ○     | —         |
|             | 履歴                    | —  | —     | ○     | —         |
|             | サービス内容                | (有効となっているサービスのみ表示します。)   | —     | ○     | —         |
|             | 状態                    | —  | —     | ○     | —         |

| メニュー項目／設定項目     | 設定範囲   | 初期値                   | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-----------------|--|-----------------------|-------|-----------|
| 遠隔確認設定          |  |                       |       |           |
| 遠隔確認設定          |  |                       |       |           |
| 遠隔確認用電話番号       | 半角数字11文字 (空欄も許容)   | —                     | ○     | ○         |
| AWS IoTの設定      |  |                       |       |           |
| 接続先情報           |  |                       |       |           |
| 接続先情報 (エンドポイント) | 半角英数記号1～128文字 (0～9、a～z、A～Z、スペース、!#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }~) | —                     | ○     | ○         |
| 接続先情報 (ポート番号)   | 1～65535  | 8883                  | ○     | ○         |
| クライアントID        | 半角文字列0～9、a～z、A～Z、-(ハイフン)、_(アンダースコア)の1～32文字                       | clientid-[製品名]-[電話番号] | ○     | ○         |
| THING NAME      | ([製品名]_[電話番号])を表示<br>※固定値)                                       | —                     | —     | —         |
| Topic名(AWSへ送信)  | 半角文字列0～9、a～z、A～Z、-(ハイフン)、_(アンダースコア)、((左カッコ)、(右カッコ)の1～32文字        | [製品名]<br>([電話番号])up   | ○     | ○         |
| Topic名(AWSから受信) | 半角文字列0～9、a～z、A～Z、-(ハイフン)、_(アンダースコア)、((左カッコ)、(右カッコ)の1～32文字        | [製品名]<br>([電話番号])down | ○     | ○         |
| プライベートキーファイル    | —  | —                     | ○     | ○         |
| 証明書ファイル         | —  | —                     | ○     | ○         |
| アドバタイズデータフィルタ   |  |                       |       |           |
| サービスID：1 温度     | 1度以上の変化がなくても、送信する、送信しない  | 送信しない                 | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目     |                         | 設定範囲                         | 初期値               | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|-------------------|-------|-----------|
|                 | サービスID : 2 湿度           | 1%以上の変化がなくても、送信する、送信しない      | 送信しない             | ○     | ○         |
|                 | サービスID : 3 気圧           | 1hPa以上の変化がなくても、送信する、送信しない    | 送信しない             | ○     | ○         |
| ログ              |                         |                              |                   |       |           |
|                 | Linkingログ               | —                            | —                 | —     | —         |
| 詳細設定            |                         |                              |                   |       |           |
| LAN側設定          |                         |                              |                   |       |           |
| IPアドレス/サブネットマスク |                         |                              |                   |       |           |
|                 | IPアドレス/サブネットマスク (ビット指定) | 0~255の4組の番号 /1~30            | 192.168.179.1 /24 | ○     | ○         |
| DHCPサーバ         |                         |                              |                   |       |           |
|                 | DHCPサーバ機能               | 使用する、使用しない                   | 使用する              | ○     | ○         |
|                 | リースタイム (時間)             | 0 (無制限)、1~72                 | 24                | ○     | ○         |
|                 | アドレス割当パターン              | 自動設定、手動設定                    | 自動設定              | ○     | ○         |
|                 | 割当先頭アドレス                | 0~255の4組の番号                  | —                 | ○     | ○         |
|                 | 割当数                     | 1~32                         | 32                | ○     | ○         |
|                 | WINSサーバアドレス             | 0~255の4組の番号                  | —                 | ○     | ○         |
| DHCP除外設定        |                         |                              |                   |       |           |
| 割当範囲            |                         |                              |                   |       |           |
|                 | 割当先頭アドレス                | (LAN側設定で設定した割当先頭アドレスを表示します。) | —                 | —     | —         |
|                 | 割当数                     | (LAN側設定で設定した割当数を表示します。)      | —                 | —     | —         |
| DHCP除外設定追加      |                         |                              |                   |       |           |
|                 | 先頭アドレス                  | 0~255の4組の番号                  | —                 | ○     | ○         |
|                 | 除外数                     | 1~255                        | —                 | ○     | ○         |

| メニュー項目／設定項目             | 設定範囲   | 初期値   | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|-------------------------|--|-------|-----------|---------------|
| DHCP固定割当設定              |  |       |           |               |
| DHCP固定割当設定追加            |  |       |           |               |
| MACアドレス                 | 00～FFの6組の番号  | —     | ○         | ○             |
| IPアドレス                  | 0～255の4組の番号  | —     | ○         | ○             |
| パケットフィルタ設定              |  |       |           |               |
| 対象インタフェースを<br>選択        | WAN、LAN  | WAN   | —         | —             |
| パケットフィルタ設定追加            |  |       |           |               |
| 種別                      | 通過、廃棄  | 通過    | ○         | ○             |
| 方向                      | in、out   | in    | ○         | ○             |
| プロトコル                   | IPすべて、ICMP、<br>TCP、UDP、<br>その他（1、6、17を<br>除く0～255）         | IPすべて | ○         | ○             |
| 送信元IPアドレス               | any、localhost、IP<br>アドレス：0～255の<br>4組の番号/サブネッ<br>トマスク：1～32 | any   | ○         | ○             |
| 送信元ポート番号                | any、0～65535  | any   | ○         | ○             |
| 宛先IPアドレス                | any、localhost、IP<br>アドレス：0～255の<br>4組の番号/サブネッ<br>トマスク：1～32 | any   | ○         | ○             |
| 宛先ポート番号                 | any、0～65535  | any   | ○         | ○             |
| 優先度                     | 1～50   | —     | ○         | ○             |
| ポートマッピング設定              |  |       |           |               |
| ポートマッピング設定追加            |  |       |           |               |
| LAN側ホスト                 | 0～255の4組の番号  | —     | ○         | ○             |
| プロトコル                   | TCP、UDP、ESP、<br>その他（6、17を除<br>く2～255）                      | TCP   | ○         | ○             |
| ポート番号                   | any、0～65535  | any   | ○         | ○             |
| 優先度                     | 1～50   | —     | ○         | ○             |
| PIN1コード設定 <sup>*4</sup> |  |       |           |               |
| PIN1コード状態               |  |       |           |               |
| PIN1コード状態               | —  | —     | —         | —             |
| 残り試行回数                  | —  | —     | —         | —             |

| メニュー項目／設定項目 |                    | 設定範囲  | 初期値   | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|-------------|--------------------|---|-------|-----------|---------------|
| PIN1 認証設定   |                    |   |       |           |               |
|             | PIN1 認証機能          | —   | —     | —         | —             |
|             | PIN1 コード           | 半角数字4～8文字   | —     | —         | —             |
| PIN1 コード変更  |                    |   |       |           |               |
|             | 現在のPIN1 コード        | 半角数字4～8文字   | —     | —         | —             |
|             | 新しいPIN1 コード        | 半角数字4～8文字   | —     | —         | —             |
|             | 新しいPIN1 コード<br>再入力 | 半角数字4～8文字   | —     | —         | —             |
| その他の設定      |                    |   |       |           |               |
| UPnP設定      |                    |   |       |           |               |
|             | UPnP機能             | 使用する、使用しない  | 使用しない | ○         | ○             |
| DMZホスト設定    |                    |   |       |           |               |
|             | DMZホスト機能           | 使用する、使用しない  | 使用しない | ○         | ○             |
|             | DMZホストのIPア<br>ドレス  | 0～255の4組の番号   | —     | ○         | ○             |
| 補助設定        |                    |   |       |           |               |
|             | 最新ソフトウェア自<br>動確認   | 使用する、使用しない  | 使用する  | ○         | ○             |
| USB接続時設定    |                    |   |       |           |               |
|             | Wi-Fiスリープ機能        | 使用する、使用しない  | 使用しない | ○         | ○             |
|             | USBテザリング機<br>能     | 使用する、使用しない  | 使用する  | ○         | ○             |
| WAN側設定      |                    |   |       |           |               |
|             | PING応答機能           | 使用する、使用しない  | 使用しない | ○         | ○             |
| メンテナンス      |                    |   |       |           |               |
| 管理者パスワード設定  |                    |   |       |           |               |
| 管理者パスワード変更  |                    |   |       |           |               |
|             | 現在のパスワード           | 半角文字0～9、a～z、<br>A～Z、- (ハイフン)、<br>_ (アンダースコア)<br>の1～64文字 | —     | ○         | ○             |
|             | 新しいパスワード           | 半角文字0～9、a～z、<br>A～Z、- (ハイフン)、<br>_ (アンダースコア)<br>の1～64文字 | —     | —         | —             |

| メニュー項目／設定項目 |                 | 設定範囲  | 初期値   | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|-------------|-----------------|---|-------|-----------|---------------|
|             | 新しいパスワード再<br>入力 | 半角文字0～9、a～z、<br>A～Z、- (ハイフン)、<br>_ (アンダースコア)<br>の1～64文字 | —     | —         | —             |
| 時刻設定        |                 |   |       |           |               |
| 自動時刻設定      |                 |   |       |           |               |
|             | 自動時刻設定機能        | 自動設定、NTPサー<br>バを指定する                                    | 自動設定  | ○         | ○             |
|             | NTPサーバ名         | 半角文字0～9、a～z、<br>A～Z、- (ハイフン)、<br>. (ドット) の1～64<br>文字    | —     | ○         | ○             |
| 設定値の保存&復元   |                 |   |       |           |               |
|             | 設定値の保存          | —   | —     | —         | —             |
|             | 設定値の復元          | —   | —     | —         | —             |
| 設定値の初期化     |                 |   |       |           |               |
|             | PINGテスト         | 半角文字0～9、a～z、<br>A～Z、- (ハイフン)、<br>. (ドット) の1～64<br>文字    | —     | —         | —             |
| 再起動         |                 |   |       |           |               |
|             | 再起動             | —   | —     | —         | —             |
| 自動再起動設定     |                 |   |       |           |               |
|             | 自動再起動           | 使用する、使用しない  | 使用しない | ○         | ○             |
|             | 間隔(日)           | 1～30  | —     | ○         | ○             |
|             | 時刻              | 0～23  | —     | ○         | ○             |
|             | インターネット接続確認     | —   | —     | —         | —             |
| 情報          |                 |   |       |           |               |
|             | 現在の状態           | —   | —     | —         | —             |
|             | UPnPの状態         | —   | —     | —         | —             |
| リンク         |                 |   |       |           |               |
|             | お客様サポート         | (お客様サポートペー<br>ジを表示します。)                                 | —     | —         | —             |
|             | 取扱説明書           | (取扱説明書ダウン<br>ロードページを表示し<br>ます。)                         | —     | —         | —             |

| メニュー項目／設定項目            |           | 設定範囲                  | 初期値 | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|------------------------|-----------|-----------------------|-----|-------|-----------|
|                        | My docomo | (My docomoページを表示します。) | —   | —     | —         |
| ソフトウェア更新 <sup>※5</sup> |           | —                     | —   | —     | —         |

※1 セカンダリSSIDは、セカンダリSSIDが「使用する」のときに設定できます。

※2 セカンダリSSIDでは、設定できません（プライマリSSIDの設定内容が反映されます）。

※3 Linkingデバイスが「電池低下通知」に対応していない場合は、「通知しない」となります。

※4 PPPoEモード、DHCPモードでは、設定できません。

※5 最新のソフトウェアがあるときに表示されます。

## メニュー一覧（本体メニュー）

| メニュー項目／設定項目                  | 設定範囲        | 初期値 | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|------------------------------|-------------|-----|-------|-----------|
| 言語設定                         | 日本語、English | —   | ○     | ○         |
| ショートカット                      |             |     |       |           |
| HOME                         | —           | —   | —     | —         |
| ソフトウェアアップデート <sup>*1*7</sup> | —           | —   | —     | —         |
| PIN1解除 <sup>*2*6</sup>       | —           | —   | —     | —         |
| 公衆無線LAN <sup>*2</sup>        | ON、OFF      | OFF | ○     | ○         |
| Wi-Fi接続ガイド                   | —           | —   | —     | —         |
| 5GHz屋外                       | ON、OFF      | OFF | ○     | ○         |
| Bluetooth                    | ON、OFF      | OFF | ○     | ○         |
| Linking接続ガイド <sup>*2</sup>   | —           | —   | —     | —         |
| 省電力設定                        | —           | —   | —     | —         |
| 情報                           |             |     |       |           |
| 通信状態                         |             |     |       |           |
| 接続先                          | —           | —   | —     | —         |
| 接続回線                         | —           | —   | —     | —         |
| 受信レベル                        | —           | —   | —     | —         |
| APN情報 <sup>*2</sup>          |             |     |       |           |
| 接続先名                         | —           | —   | —     | —         |
| APN（接続先）                     | —           | —   | —     | —         |
| ユーザー名                        | —           | —   | —     | —         |
| パスワード                        | —           | —   | —     | —         |
| 認証方式                         | —           | —   | —     | —         |
| Wi-Fi情報                      |             |     |       |           |
| プライマリSSID                    | —           | —   | —     | —         |
| セキュリティ                       | —           | —   | —     | —         |
| パスワード                        | —           | —   | —     | —         |
| 使用チャンネル                      | —           | —   | —     | —         |
| セカンダリSSID                    | —           | —   | —     | —         |
| セキュリティ                       | —           | —   | —     | —         |
| パスワード                        | —           | —   | —     | —         |
| 使用チャンネル                      | —           | —   | —     | —         |
| 端末情報                         |             |     |       |           |
| 設定ツールへのURL                   | —           | —   | —     | —         |
| 端末名                          | —           | —   | —     | —         |
| 電話番号 <sup>*2</sup>           | —           | —   | —     | —         |

| メニュー項目／設定項目 |                           | 設定範囲       | 初期値 | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|-------------|---------------------------|------------|-----|-------|-----------|
|             | IMEI                      | —          | —   | —     | —         |
|             | シリアル番号                    | —          | —   | —     | —         |
|             | ソフトウェアバージョン               | —          | —   | —     | —         |
|             | 電池残量                      | —          | —   | —     | —         |
|             | WAN側IPアドレス                | —          | —   | —     | —         |
|             | LAN側IPアドレス                | —          | —   | —     | —         |
|             | USB MACアドレス               | —          | —   | —     | —         |
|             | 公衆無線LAN MACアドレス           | —          | —   | —     | —         |
|             | Bluetoothデバイス名 (テザリング)    | —          | —   | —     | —         |
|             | BluetoothMACアドレス (テザリング)  | —          | —   | —     | —         |
|             | Bluetoothデバイス名 (リモート起動)   | —          | —   | —     | —         |
|             | BluetoothMACアドレス (リモート起動) | —          | —   | —     | —         |
|             | 認証マーク                     | —          | —   | —     | —         |
|             | 無線LANの使用周波数               | —          | —   | —     | —         |
| データ通信量      |                           |            |     |       |           |
|             | データ通信量 (当月)               | —          | —   | ○     | —         |
|             | データ通信量 (前月)               | —          | —   | ○     | —         |
|             | リセット                      | —          | —   | —     | —         |
| Linking情報   |                           |            |     |       |           |
|             | 登録デバイス名                   | —          | —   | —     | —         |
|             | サービス名称                    | —          | —   | —     | —         |
|             | 設定曜日                      | —          | —   | —     | —         |
|             | 時間                        | —          | —   | —     | —         |
| 接続機器管理      |                           |            |     |       |           |
|             | 接続機器数                     | —          | —   | —     | —         |
|             | 接続機器MACアドレス               | —          | —   | —     | —         |
|             | 5GHz Wi-Fiの注意事項           | —          | —   | —     | —         |
| 設定          |                           |            |     |       |           |
| 省電力設定       |                           |            |     |       |           |
|             | Wi-Fi MIMO                | ON、OFF     | ON  | ○     | ○         |
|             | 輝度調整                      | 明るい、普通、暗い  | 普通  | ○     | ○         |
|             | 簡単無線設定                    | らくらく無線、WPS | —   | —     | —         |

| メニュー項目／設定項目       | 設定範囲   | 初期値      | 初期化<br>対象 | 設定値の<br>保存&復元 |
|-------------------|--|----------|-----------|---------------|
| Bluetooth設定       |  |          |           |               |
| Bluetoothペアリング    | —  | —        | —         | —             |
| Bluetoothテザリング    | ON、OFF   | OFF      | ○         | ○             |
| LAN側設定            |  |          |           |               |
| 帯域設定              | 2.4GHz、5GHz（屋<br>内/W52）、5GHz（屋<br>外/W56）、OFF                             | 2.4GHz   | ○         | ○             |
| Wi-Fi MIMO        | ON、OFF   | ON       | ○         | ○             |
| セカンダリSSID         | ON、OFF   | OFF      | ○         | ○             |
| USBテザリング          | ON、OFF   | ON       | ○         | ○             |
| 公衆無線LAN設定*2       | ON、OFF   | OFF      | ○         | ○             |
| APN設定*2*5         |  |          |           |               |
| (リスト表示)           | 選択、編集、削除   | mopera U | ○         | ○             |
| 新規追加              |  |          |           |               |
| 接続先名              | 半角英数記号1～64<br>文字   | —        | ○         | ○             |
| APN（接続先）*3        | .,":;<>&¥（ス<br>ペース）を除く半角英<br>数記号1～62文字                                   | —        | ○         | ○             |
| ユーザー名*3           | 半角英数記号1～63文<br>字（0～9、a～z、A～Z、<br>スペース、!"#\$%&'()*+<br>./:;<=>@[¥^_`{ }~） | —        | ○         | ○             |
| パスワード*3           | 半角英数記号1～63文<br>字（0～9、a～z、A～Z、<br>スペース、!"#\$%&'()*+<br>./:;<=>@[¥^_`{ }~） | —        | ○         | ○             |
| 認証方式              | なし、PAP、CHAP  | CHAP     | ○         | ○             |
| ディスプレイ設定          |  |          |           |               |
| 輝度調整              | 明るい、普通、暗い  | 普通       | ○         | ○             |
| パスコード             | ON、OFF   | OFF      | ○         | ○             |
| パスコード変更*4         |  |          |           |               |
| 現在のパスコードを<br>入力   | 半角数字8文字  | —        | —         | —             |
| 新しいパスコードを<br>入力   | 半角数字8文字  | —        | —         | —             |
| 新しいパスコードを<br>再度入力 | 半角数字8文字  | —        | —         | —             |

| メニュー項目／設定項目                             | 設定範囲                                    | 初期値                     | 初期化対象 | 設定値の保存&復元 |
|---|---|-------------------------|-------|-----------|
| メンテナンス                                  |   |                         |       |           |
| 再起動                                     | —                                       | —                       | —     | —         |
| PIN1コード/PINロック解除コード入力 <sup>*2</sup> *6  |   |                         |       |           |
| PIN1コードを入力してください                        | 半角数字4～8文字                               | —                       | —     | —         |
| PINロック解除コードを入力してください                    | 半角数字8文字                                 | —                       | —     | —         |
| ソフトウェア更新 <sup>*1</sup>                  | —                                       | —                       | —     | —         |
| 最新ソフトウェア自動確認 <sup>*1</sup>              | ON、OFF                                  | ON                      | ○     | ○         |
| インターネット接続確認 <sup>*1</sup>               | —                                       | —                       | —     | —         |
| リモート起動                                  | ON、OFF                                  | ON                      | ○     | ○         |
| 初期化                                     | —                                       | —                       | —     | —         |
| クレドール接続時設定                              |   |                         |       |           |
| 4G/3G・公衆無線LAN接続（ルータモード）、固定回線利用（DHCPモード） | 4G/3G・公衆無線LAN接続（ルータモード）、固定回線利用（DHCPモード） | 4G/3G・公衆無線LAN接続（ルータモード） | ○     | ○         |
| 時計機能                                    | ON、OFF                                  | ON                      | ○     | ○         |
| データ通信量設定                                |   |                         |       |           |
| データ通信量表示機能                              | ON、OFF                                  | ON                      | ○     | ○         |
| データ通信量超過通知機能                            | ON、OFF                                  | OFF                     | ○     | ○         |
| 通信量の上限值                                 | 0.1～99.9                                | —                       | ○     | ○         |
| Linking設定                               |   |                         |       |           |
| Linking                                 | ON、OFF                                  | OFF                     | ○     | ○         |
| Linkingの設定について                          | —                                       | —                       | —     | —         |
| Linkingの使い方について                         | —                                       | —                       | —     | —         |
| 使い方1 帰宅・外出通知                            | —                                       | —                       | —     | —         |
| 使い方2 温度上昇警告                             | —                                       | —                       | —     | —         |

※1 ブリッジモードでは設定／表示できません。

※2 ルータモードのみ設定／表示できます。

※3 本端末のディスプレイでは、「¥」マークは、「\」で表示されます。

※4 パスコードがONのときに設定できます。

※5 ドコモminiUIMカードが未挿入の場合には表示されません。

※6 PIN1コード認証を有効にしている場合に表示されます。

※7 最新のソフトウェアがあるときに表示されます。

# 故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったらときに、お客様ご自身で診断することができます。  
詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。  
<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/>
- ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。(→P.273)
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、巻末の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

## ■ 電源、充電に関する症状

| 症状              | チェック項目   | 参照ページ                        |
|-----------------|--|------------------------------|
| 本端末の電源が入らない     | 電池パックが正しく取り付けられていますか。  | P.29                         |
|                 | 電池切れになっていませんか。   | P.31<br>P.32<br>P.34         |
| 画面が動かない、電源が切れない | 画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に本端末の電源を強制的に再起動することができます。<br><b>■強制再起動操作方法</b><br> を約15秒間長押しすることで、強制的に再起動します。<br>※強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。  | —                            |
| 充電ができない         | <ul style="list-style-type: none"> <li>電池パックが正しく取り付けられていますか。</li> <li>アダプタと本端末が正しくセットされていますか。</li> <li>ACアダプタ 06 (別売) をご使用の場合、ACアダプタのType-Cプラグが本端末にしっかりと接続されていますか。</li> <li>ACアダプタ 05 (別売) などをご使用の場合、ACアダプタのmicroUSBプラグとType-C変換アダプタ (試供品)、本端末とがしっかりと接続されていますか。</li> <li>付属のクレードル NO2をご使用の場合、クレードルの電源用USB Type-CコネクタとACアダプタとがしっかりと接続されていますか。</li> <li>付属のクレードル NO2をご使用の場合、本端末のUSB Type-C接続端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。</li> <li>USBケーブル A to Cを使用してパソコンから充電を行う場合は、パソコンの電源が入っていますか。</li> <li>充電しながら通信やその他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して充電が中断する場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。</li> </ul> | P.29<br>P.31<br>P.32<br>P.34 |

## ■ 端末操作に関する症状

| 症状           | チェック項目   | 参照ページ |
|--------------|--|-------|
| 操作中・充電中に熱くなる | 操作中や充電中に本端末や電池パック、アダプタ、クレードルが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。   | —     |
| 電池の使用時間が短い   | <ul style="list-style-type: none"> <li>圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。<br/>圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。</li> <li>電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。</li> <li>電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。<br/>十分に充電してもお買い上げ時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。</li> </ul> | P.31  |
| 電源断・再起動が起きる  | 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。  | —     |
| 本端末が使えない     | パスコードと管理者パスワードを両方忘れていませんか。初期化できないため本端末のご利用ができなくなってしまうかもしれません。そのときは、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）と本端末をドコモショップ窓口までご持参いただくか、巻末の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。   | —     |

## ■ 本端末が認識されない

| 症状                                 | チェック項目  | 参照ページ |
|------------------------------------|---|-------|
| USBケーブル A to C で接続したパソコンが本端末を認識しない | <ul style="list-style-type: none"> <li>本端末が、USBケーブル A to C で正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。</li> <li>USBケーブル A to C をパソコンから一度取り外し、本端末もしくはパソコンを再起動してから、再度接続してください。</li> <li>USBハブを使用していませんか。USBハブを使用すると、正常に動作しない場合があります。</li> <li>クレードルにUSBケーブル A to C を接続して、パソコンに取り付けていませんか。</li> </ul> | P.96  |

## ■ ドコモminiUIMカードに関する症状

| 症状                  | チェック項目                        | 参照ページ |
|---------------------|-------------------------------|-------|
| ドコモminiUIMカードが認識しない | ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。 | P.26  |

## ■ 接続、通信に関する症状

| 症状                | チェック項目  | 参照ページ         |
|-------------------|---|---------------|
| Wi-Fi対応機器と接続できない  | 本端末とWi-Fi対応機器のWi-Fi機能がオンになっていることを確認してください。  | —             |
|                   | 正しいパスワード（セキュリティキー）を入力しているか、確認してください。パスワードは本端末のホーム画面で「 <b>i</b> 」－「Wi-Fi情報」とタップすると本端末のタッチパネルに表示されます。また、セキュリティ（暗号化方式）に「WPA2-PSK（AES）」または「WPA/WPA2-PSK（TKIP/AES）」を設定している場合は、お使いのWi-Fi対応機器がWPAおよびWPA2-PSKのセキュリティ（暗号化方式）に対応しているか、お使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書などでご確認ください。  | P.47<br>P.183 |
|                   | Wi-Fi対応機器によっては、ステルス機能やWi-Fi暗号化強化に対応しておりません。Wi-Fi接続できないときは、N-01J設定ツールの「Wi-Fi設定」で「高度な設定を表示」をクリックし、拡張設定を表示して「ステルス機能」や「Wi-Fi暗号化強化」の設定を確認してください。「使用する」になっている場合は、「使用しない」に設定にしてからWi-Fi接続し直してください。  |               |
| インターネットに接続できない    | サービスエリア内で電波が届いていることを確認してください。<br>また、時間帯によって接続先が混雑している可能性がありますので、時間をおいて再度接続してください。   | —             |
| アクセスポイントに接続できない   | 本端末は、64bitのWEP方式には対応しておりません。接続するアクセスポイントのセキュリティ（暗号化方式）をご確認ください。   | —             |
| N-01J設定ツールを起動できない | ご家庭のLAN内に設置されたルータなどと本端末のプライベートIPアドレスが同じ値になっている可能性があります。本端末のプライベートIPアドレスは、タッチパネルに表示して確認できます。ルータなどの電源を切った状態で本端末の電源を入れると、N-01Jの設定ツールにログインできます。また、ご使用のルータなどと本端末を同時に使いたい場合は、本端末のプライベートIPアドレスを手動で変更してください。変更後はWebブラウザのアドレス入力欄に「http://（本端末のプライベートIPアドレス）/」または、「http://n-01j.tool/」と入力することで、N-01J設定ツールを起動できます。 | P.151         |

| 症状   | チェック項目  | 参照ページ                            |
|--|---|----------------------------------|
| 通信がすぐに切れる、通信速度が遅く感じる                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電波状態がよくない場合があります。電波状態がよい場所に移動してください。</li> <li>• 本端末とパソコンなどが、Wi-FiまたはUSBケーブル A to Cなどによって接続されている場合、以下の手順を実行してください。それでも改善されない場合は、USBケーブル A to Cなどを取り外してパソコンなどを再起動し、もう一度接続してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 本端末とパソコンなどをWi-Fiで接続している場合は、本端末の電源を入れ直してください。</li> <li>- 本端末とパソコンなどをUSBケーブル A to Cで接続している場合は、本端末をパソコンなどから取り外してもう一度接続してください。</li> <li>- 本端末とパソコンなどをUSBケーブルで接続するとき、Type-C変換アダプタを使用している場合は、Type-C変換アダプタを本端末とUSBケーブルから取り外してもう一度接続してください。</li> <li>- 回線の状態がよくない場合があります。時間を置いて再度試してください。</li> </ul> </li> <li>• Linking機能とBluetooth機能の同時利用は可能ですが、電波状態によって、速度が遅いなどの影響が出る可能性があります。Bluetooth機能に影響がある場合は、Wi-Fiを使用してください。</li> </ul> | —                                |
| 通信ができない<br>(場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに接続できない) | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源を入れ直すか、電池パックまたはドコモminiUIMカードを入れ直してください。</li> <li>• 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は「電波状況を示すアンテナアイコンが4本」を表示している」状態でも接続できない場合があります。場所を移動して再度接続してください。</li> </ul>  | P.26<br>P.29<br>P.37<br><br>P.39 |
| Bluetooth機器と接続ができない／サーチしても見つからない                     | Bluetooth機器（市販品）側を機器登録待ち受け状態にしてから、本端末側から機器登録を行う必要があります。登録済みの機器を削除して再度機器登録を行う場合には、Bluetooth機器（市販品）、本端末双方で登録した機器を削除してから機器登録を行ってください。  | —                                |

## ■ Linkingに関する症状

| 症状   | チェック項目  | 参照ページ |       |
|--|---|-------|-------|
| Linkingデバイス（別売）が登録できない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスを起動してから、登録する必要があります。</li> </ul>   | P.191 |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスのデバイス名を確認してください。デバイス名については、Linkingデバイスの取扱説明書などにてご確認ください。Linkingデバイスが検索画面に表示されない場合には、デバイスの電池を入れ直すなどして再度検索からやり直してください。</li> </ul> |       |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスの機能が表示されない場合があります。登録時に表示されないサービスは登録できません。</li> </ul>  |       |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>同じ時間帯にサービスを複数登録できない場合があります。また、Linking接続ガイドでは、設定できないサービスは表示されません。設定内容をご確認ください。</li> </ul>   |       |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>電波状況がよくない場合があります。電波状態がよい場所に移動してください。</li> </ul>  |       |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linking機能が動作不可となっているか、ホーム画面のLinkingアイコンで確認してください。動作不可となっている場合、登録できません。</li> </ul>  |       |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスの電池残量を確認してください。</li> </ul>  |       | —     |
| Linkingサービスが開始されない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスによっては、特別な登録手順が必要となります。詳しくはLinkingデバイスの取扱説明書などをご確認ください。</li> </ul>   | P.39  |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>クレードルに装着されている場合、ルータモードになっているか、確認してください。PPPoEモード、DHCPモード、ブリッジモードでは、Linkingサービスは開始されません。</li> </ul>  |       |       |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linking機能がONになっているか、確認してください。</li> </ul>   |       | P.232 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>デバイス登録やサービス設定の設定内容を確認してください。</li> </ul>  |       | P.201 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスの機能をご確認ください。Linkingデバイスの機能の本端末が検知できない場合、すべてのサービスが登録可能となります。</li> </ul>  |       | P.177 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>公衆無線LANがOFFになっているか確認してください。ONになっている場合、Linkingサービスは開始されません。</li> </ul> |   |       |       |

| 症状                         | チェック項目   | 参照ページ |
|----------------------------|--|-------|
| SMSやメールが送信されない             | <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスエリア内で電波が届いていることを確認してください。</li> </ul>  | P.39  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>通知機能を「都度通知」に設定していると、通知後にイベントが発生しても通知しない場合があります。</li> </ul>  | P.186 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>登録しているサービス数を確認してください。</li> </ul>  | P.203 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>送信先のSMS電話番号およびメールアドレスを確認してください。設定ツールの「テスト実行」ボタンをクリックすると、設定した宛先にテスト通知を送信します。正しく設定されているか、確認してください。SMSの送信は、有料となります。</li> </ul> |       |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>送信元設定および送信先メールアドレスの設定内容を確認してください。また、迷惑メール対策等で、ドメイン指定受信を設定していないかを確認してください。</li> </ul>  | P.217 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスの電池残量を確認してください。</li> </ul>   | —     |
| 外出検知サービスのSMS／メール通知頻度を確認したい | <ul style="list-style-type: none"> <li>N-01J 設定ツールのログに「refresh」または「refresh1」と表示されている場合、本端末とLinkingデバイス間の電波状態がよくない場合があります。Linkingデバイスを本端末に近い場所でご使用ください。</li> </ul>  | P.228 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>Linkingデバイスの状態を確認してください。「外出検知」サービスは、Linkingデバイスからの信号を3分間検知できない場合に「外出」と判断し、登録された通知先にSMS／メールを送信します。</li> </ul>                |       |
| 遠隔確認画面が表示されない              | <ul style="list-style-type: none"> <li>入力したURLとSMSに送信されたURLとなっているか確認してください。</li> </ul>   | P.233 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>送付されたURLは、5分間アクセスがない場合は無効となります。5分以上経過した場合は、再度SMSを送付してください。</li> </ul>   |       |

# エラーメッセージ

## ■ 本端末のタッチパネルに表示されるメッセージ

| メッセージ                | チェック項目  | 参照ページ          |
|----------------------|---|----------------|
| miniUIMカード未挿入または無効です | ドコモminiUIMカードが取り付けられていません。ドコモminiUIMカードを取り付けてください。またはSIMロックで許容されていない他社のSIMカードが挿入されています。                   | P.26           |
| APN設定を確認してください       | LTE/3GのAPN（接続先）設定内容が間違っている場合に 표시됩니다。APN設定内容を確認してください。ネットワーク障害のときも、このメッセージが表示されます。                         | P.177<br>P.183 |
| PIN1コードを入力してください     | PIN1コード認証が有効になっており、PIN1コードの入力待ちです。解除されるまで表示します。PIN1コードを入力して解除してください。                                      | P.144          |
| PINロック中です            | PIN1コードの入力を3回失敗して、ロックされているときに表示されます。PINロック解除コード（PUK）と新しいPIN1コードを入力してください。                                 | P.28<br>P.144  |
| PIN完全ロック中です          | PINロック解除コードの入力に10回失敗したため、ドコモminiUIMカードがロックされました。ドコモショップの窓口にお問い合わせください。                                    | P.28           |
| データ通信量が超過しました        | データ通信管理機能で設定した場合、データ通信量が設定した上限値を超過したときに表示します。データ通信管理機能の設定値を変更するか、データ通信量をリセットしてください。                       | P.147<br>P.181 |
| 高温のため速度制限・充電機能停止中    | 本端末が高温になったとき表示され、通信速度が遅くなります。また、充電機能も停止します。本端末の温度が下がるまでお待ちください。   | —              |
| 高温のため通信を切断しています      | 本端末が高温になったとき表示され、ネットワークから切断されます。本端末の温度が下がるまでお待ちください。  | —              |
| 高温のため充電を停止しています      | 充電中またはパソコンとUSBケーブル A to C 01で接続中などの本端末が高温になっています。充電を中止したり、USBケーブル A to Cを取り外したりするなどして本端末の温度が下がるまでお待ちください。 | —              |
| 充電してください             | 電池残量が5%以下で表示します。充電してください。   | P.31           |

# 保証とアフターサービス

## 保証について

- ・本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- ※電池パック N39、リアカバー N70、Type-C変換アダプタ（試供品）は無料修理保証の対象外となります。
- ※Type-C変換アダプタは、試供品となります。
- ・本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## アフターサービスについて

### 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。それでも調子がよくないときは、巻末の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」にご連絡の上、ご相談ください。

### お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただけます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

#### ■ 保証期間内は

- ・保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- ・故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様の取り扱い不良（外部接続端子・タッチパネルなどの破損）による故障・損傷、ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合などは有料修理となります。
- ・ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

#### ■ 以下の場合、修理できないことがあります。

- ・お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子・タッチパネルなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
  - ・ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合
- ※修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

#### ■ 保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

## ■ 部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。

修理受付対応状況については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/shop/compatible/index.html>

ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細はドコモ指定の故障取扱窓口へお問い合わせください。

## ● お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
  - ・ 火災・けが・故障の原因となります。
  - ・ 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお願いいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。  
以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - タッチパネル部やボタン部にシールなどを貼る
    - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
    - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  - ・ 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。  
銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。その際、設定によってはパケット通信料が発生する場合があります。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末にキャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

# ソフトウェア更新

N-01Jのソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。

ソフトウェア更新が必要な場合には、本端末のタッチパネルにてご案内いたします。

## ご利用にあたって

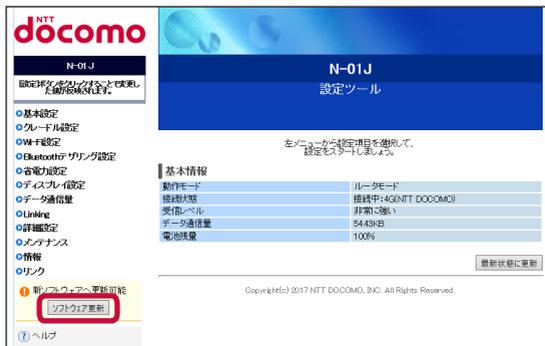
- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗する場合があります。
- N-01Jのソフトウェア更新が必要かを、7日おきにネットワークに接続して確認します。更新可能なソフトウェアがある場合は、本端末のタッチパネルにメッセージが表示されます。
- ソフトウェア更新の際は、電池残量が十分あることを確認してから行ってください。電池残量が40%以下では、ソフトウェア更新できません。充電を完了してから行ってください。
- ソフトウェア更新中は、本端末の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。本端末が正常に動作しなくなる可能性があります。
- 以下の場合はソフトウェア更新ができません。
  - 圏外が表示されているとき
  - 日付・時刻を正しく設定していないとき
  - ソフトウェア更新に必要な電池残量がないとき
  - 基本ソフトウェアを不正に変更しているとき
- ソフトウェアの更新を行うときは、パケット通信（課金対象）が発生します。
- ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、各種通信機能、およびその他の機能を利用できません。
- ソフトウェア更新中は電波状態のよいところで、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、ソフトウェア更新を中断することがあります。
- ソフトウェア更新中は、本端末に接続している端末との接続は、いったん切断されます。
- ソフトウェア更新の際、お客様のN-01J固有の情報（端末名やシリアル番号など）が、自動的に当社のサーバに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗し、一切の操作ができなくなった場合には、お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談いただけますようお願いいたします。
- PINコードが設定されているときは、書換え処理後の再起動の途中で、PINコードを入力する画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。

# ● N-01J設定ツールからソフトウェア更新する

N-01J設定ツールからソフトウェアの更新ができます。最新のソフトウェアがあるときは、「ソフトウェア更新」ボタンが表示されます。

- ・事前にN-01J設定ツール画面を起動しておいてください。(→P.118)

## 1 メニューの「ソフトウェア更新」をクリックする



## 2 「ソフトウェア更新を行った後、再起動を行います。よろしいですか?」と表示されるので「OK」をクリックする

- ・ソフトウェア取得中の画面が表示された後、ソフトウェア更新中の画面に切り替わります。ソフトウェア更新が成功すると「ソフトウェア更新完了」と表示され、再起動します。
- ・ソフトウェア取得に失敗した場合は、インターネットへの接続を確認し、再度更新を行ってください。

# ● 本端末のタッチパネル操作でソフトウェア更新する

## ■ ソフトウェア更新を自動確認するかどうかを設定する場合

最新のソフトウェアがある場合、タッチパネルにメッセージが表示されるように設定します。

- 1 ホーム画面で「」 - 「メンテナンス」をタップする
- 2 「最新ソフトウェア自動確認」をタップし、「ON」にする  
・ タッチパネルにメッセージを表示しないときは、「OFF」にします。

## ■ すぐにソフトウェア更新する場合

- 1 ホーム画面で「」 - 「メンテナンス」をタップする
- 2 「ソフトウェア更新」をタップする
- 3 「新しいソフトウェアがあるかサーバに問い合わせを行いますか？」と表示されるので「はい」をタップする
- 4 「新しいソフトウェアが見つかりました。更新しますか？」と表示されたら、「はい」をタップする  
ソフトウェア更新が完了すると、再起動のメッセージが表示され本端末が自動的に再起動します。

### お知らせ

- ・ 最新のソフトウェアがある場合は、ホーム画面にメッセージが表示されます。そのときは、ホーム画面で「」 - 「ソフトウェアアップデート」をタップして、更新を行ってください。

# 主な仕様

## ■ 本体

| 項目       |                           | 諸元および機能   | 備考  |
|----------|---------------------------|---|---|
| 品名       |                           | N-01J   | —   |
| 外形寸法     |                           | 約62mm(H)×約98mm(W)×約13.6mm(D)  | 突起部を除く                                      |
| 質量       |                           | 約110g (電池パックを含む)  | —   |
| 連続通信時間*1 | PREMIUM 4G (LTE-Advanced) | 約11時間 (3CA 4×4 MIMO)<br>約12時間 (3CA 2×2 MIMO)<br>約13時間 (2CA)   | —   |
|          | LTE                       | 約14時間   | —   |
|          | 3G                        | 約7時間  | —   |
| 連続待受時間*1 | LTE                       | 約970時間  | —   |
|          | 3G                        | 約970時間  | —   |
| 充電時間*2   |                           | ACアダプタ 06 : 約130分<br>ACアダプタ 05 : 約140分<br>ACアダプタ 04 : 約150分<br>ACアダプタ 03 : 約200分<br>DCアダプタ 04 : 約150分 | ACアダプタ 06以外は同梱のType-C変換アダプタ (試供品) を使用する必要あり |
| タッチパネル   |                           | 種類 : TFT<br>解像度 : 横320ピクセル×縦240ピクセル (QVGA)<br>サイズ : 約2.4inch  | 静電感応式                                       |

| 項目                 |                           | 諸元および機能  | 備考 |
|--------------------|---------------------------|--|----|
| 通信方式               | モバイルネットワーク                | LTE/HSDPA/HSUPA/W-CDMA   | —  |
|                    | 無線LAN <sup>*3</sup>       | IEEE802.11a/n/ac (5GHz帯 <sup>*4</sup> )<br>IEEE802.11b/g/n (2.4GHz帯)   | —  |
| 通信速度 <sup>*5</sup> | 無線LAN (WAN)               | IEEE802.11b : 11Mbps (2.4GHz帯)<br>IEEE802.11g : 54Mbps (2.4GHz帯)<br>IEEE802.11n : 144Mbps (2.4GHz帯)  | —  |
|                    | 無線LAN (LAN)               | IEEE802.11a : 54Mbps (5GHz帯 <sup>*4</sup> )<br>IEEE802.11b : 11Mbps (2.4GHz帯)<br>IEEE802.11g : 54Mbps (2.4GHz帯)<br>IEEE802.11n : 300Mbps (2.4GHz帯、5GHz帯 <sup>*4</sup> )<br>IEEE802.11ac : 867Mbps (5GHz帯 <sup>*4</sup> ) | —  |
|                    | PREMIUM 4G (LTE-Advanced) | パケット通信 :<br>受信最大682Mbps (3CA 4×4MIMO) <sup>*6</sup> /<br>494Mbps (3CA 2×2MIMO) <sup>*6</sup> /<br>350Mbps (2CA) <sup>*6</sup><br>送信最大50Mbps <sup>*6</sup>  | —  |
|                    | LTE                       | パケット通信 :<br>受信最大200Mbps <sup>*6</sup><br>送信最大50Mbps <sup>*6</sup>  | —  |
|                    | 3G                        | パケット通信 :<br>受信最大14Mbps<br>送信最大5.7Mbps  | —  |
| 対応周波数              | PREMIUM 4G (LTE-Advanced) | 2GHz+1.5GHz、2GHz+800MHz、<br>1.7GHz+800MHz、800MHz+1.5GHz、<br>2GHz+3.5GHz、1.7GHz+3.5GHz<br>2GHz+800MHz+1.5GHz、<br>2GHz+3.5GHz+3.5GHz、<br>1.7GHz+3.5GHz+3.5GHz  | —  |
|                    | LTE                       | 2GHz、1.7GHz、1.5GHz、800MHz  | —  |
|                    | 3G                        | 2GHz、800MHz、新800MHz  | —  |
| Bluetooth機能        | バージョン                     | 4.0  | —  |
|                    | 出力                        | power class 2  | —  |
|                    | 対応プロファイル                  | PAN-NAP <sup>*7</sup>  | —  |
| アンテナ               |                           | LTE/3G用(WAN用)<br>送信1×受信2(内蔵アンテナ3.5GHzは受信4)<br>無線LAN用(WAN/LAN兼用)<br>送信2×受信2(内蔵アンテナ)<br>Bluetooth用(無線LAN兼用)<br>送信1×受信1(内蔵アンテナ)   | —  |

| 項目         |          | 諸元および機能  | 備考 |
|------------|----------|--|----|
| ルータ機能      | 主なセキュリティ | WPA2-PSK(AES)、WPA/WPA2-PSK(AES)、WEP、ステルス機能、MACアドレスフィルタリング機能、ネットワーク分離機能、パスワード設定 | —  |
|            | 簡単設定     | らくらく無線スタート対応、WPS対応   | —  |
| 外部インターフェース |          | USB 2.0 High Speed/3.0 Super Speed (Type-C端子) <sup>※8</sup>                    | —  |
| UIMカードスロット |          | mini UIM   | —  |
| VPNプロトコル   |          | ALG (IPsec、PPTP)、VPNパススルー <sup>※9</sup>  | —  |
| 対応言語       |          | 日本語/英語   | —  |

※1：連続通信時間、連続待受時間は使用環境や電波状況により変動します。なお、連続待受時間は、お買い上げ時の設定で、N-01Jに対しWi-Fi接続している端末がない状態で測定したものです。

※2：充電時間は、本端末の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの目安です。本端末の電源を入れて充電した場合、充電時間は長くなります。

※3：IEEE802.11n/acはMIMOに対応しています。

※4：5GHz (W52) は、クレードル接続時のみ有効です。

※5：通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況により異なります。

※6：LTEエリアの一部に限ります。

※7：ネットワーク接続ができるプロファイル (PANU) に対応している機器のみ接続可能です。

※8：電源DC+5V入力、クレードルポート兼用です。

※9：VPNパススルー機能は常時有効です。同時接続台数は最大10台です。

1台のIPsec機器/PPTPサーバに対して、複数台のIPsec機器/PPTPクライアントとの通信が可能です。WAN側のIPsec機器/PPTPクライアントからのアクセスをLAN側のIPsec機器/PPTPサーバで受ける場合は、本端末に接続できるIPsec機器/PPTPサーバは1台のみです。また、本端末へポートマッピングの設定が必要です。

## お知らせ

- LTEエリア外のFOMAハイスピードエリアにおいては、受信時最大14Mbps/送信時最大5.7Mbpsの通信となります。
- LTEエリア内およびFOMAハイスピードエリア内であっても、場所によっては送受信ともに最大384kbpsの通信となる場合があります。
- LTEエリア外およびFOMAハイスピードエリア外のFOMAエリアにおいては、送受信ともに最大384kbpsの通信となります。
- LTEエリアの帯域幅により規格上の通信速度は、  
受信速度（帯域幅 [60/40/30/20/15/10/5MHz]）：  
682/390/300/200/150/100/50Mbps、  
送信速度（帯域幅 [20/15/10/5MHz]）：50/37.5/25/12.5Mbps  
となります。
- LTEエリアの詳細についてはドコモのホームページをご確認ください。
- 本端末はIPv6パススルー、PPPoEブリッジ/パススルー機能には対応していません。

## ■ クレードル N02

| 項目                     |                      | 諸元および機能                         | 備考                    |                    |
|------------------------|----------------------|---------------------------------|-----------------------|--------------------|
| LAN/WAN<br>インタ<br>フェース | 有線LAN<br>インタフェース     | Ethernet<br>ポート                 | 8ピンモジュラージャック（RJ-45）※1 | —                  |
|                        |                      | インタフェース                         | 1000BASE-T/100BASE-TX | Auto MDI/<br>MDI-X |
|                        |                      | 伝送速度※2                          | 1000Mbps/100Mbps      | —                  |
|                        |                      | 全二重/半二重                         | 全二重/半二重               | —                  |
| インタ<br>フェース            | モバイルルータ接続<br>インタフェース | USBコネクタ（Type-C）                 | ルータ本体<br>接続専用         |                    |
|                        | ACアダプタ接続インタフェース      | USBコネクタ（Type-C）                 | —                     |                    |
| 入力電圧/電流                |                      | DC5.0V/1.8A                     | —                     |                    |
| 出力電圧/電流                |                      | DC5.0V/1.4A                     | —                     |                    |
| 外形寸法                   |                      | 約107mm（W）×約48mm（D）<br>×約34mm（H） | ゴム足含む                 |                    |
| 質量                     |                      | 約62g                            | —                     |                    |

※1：WAN/LAN兼用です。

※2：ご利用環境や接続機器などにより実際のデータ通信速度は異なります。

## ■ 電池パック N39

| 項目   | 諸元および機能          | 備考 |
|------|------------------|----|
| 電池   | 電池パック（リチウムイオン電池） | —  |
| 公称電圧 | DC 3.8V          | —  |
| 公称容量 | 2500mAh          | —  |

# データ通信端末の比吸収率（SAR）について

この機種【N-01J】は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>(※1)</sup>ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。取扱説明書に記述する通常使用の場合、このデータ通信端末のSARの最大値は0.547W/kg<sup>(※2)</sup>です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。

通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。  
[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_japanese.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

ドコモのホームページ

<https://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

NECプラットフォームズ株式会社のホームページ

<http://www.necplatforms.co.jp/product/hgw/N-01J/sar.html>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2 LTE/FOMAと同時に使用可能な無線機能を含みます。

# Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Terminals

This model [N-01J] device complies with Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This device was designed in observance of Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves<sup>(\*)</sup> and limits to exposure to radio waves recommended by a set of equivalent international guidelines. This set of international guidelines was set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health condition.

The technical regulations and international guidelines set out limits for radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile terminals is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this device when tested for intended use described in the instruction manual is 0.547 W/kg<sup>(\*\*)</sup>. There may be slight differences between the SAR levels for each product, but they all satisfy the limit.

The actual SAR of this device while operating can be well below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to reach the network. Therefore in general, the closer you are to a base station, the lower the power output of the device.

During communication, please keep the device farther than 1.5 cm away from your body without including any metals. This device satisfies the technical regulations and international guidelines.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the WHO website if you would like more detailed information.  
[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_english.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_english.htm)

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:

<http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

NTT DOCOMO, INC. Website:

<https://www.nttdocomo.co.jp/english/product/sar/>

[NEC Platforms, Ltd.] Website:

<http://www.necplatforms.co.jp/product/hgw/N-01J/sar.html> (in Japanese only)

\*1 Technical regulations are defined by the Ministerial Ordinance Related to Radio Law (Article 14-2 of Radio Equipment Regulations).

\*2 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE / FOMA.

## 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

# 知的財産権

## 著作権・肖像権

お客様が本端末を使用して受け取った画像など第三者が著作権を有するコンテンツは、私的利用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。また、お客様が本端末を使用して受け取った他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

## 商標

- 「FOMA」「mopera U」「PREMIUM 4G®」「Linking」および「Linking」ロゴは（株）NTTドコモの商標または登録商標です。
- Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac OS、macOS、OS X、iPad、iPhone、iPod touch、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 「PlayStation」、「プレイステーション」および「PSP」は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。また、「PSP®」「プレイステーション・ポータブル」]、「PlayStation® Vita」は同社の商品です。©Sony Interactive Entertainment Inc.
- ニンテンドーDS、ニンテンドー3DSは任天堂の登録商標または商標です。
- 「Google」、「Android」、「Google Chrome」、「Google Play」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。



- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、NECプラットフォームズ株式会社はライセンスを受けて使用しております。
- Amazon Web Services、AWS IoT、アマゾン ウェブ サービスおよびかかる資料で 사용되는その他のAWS商標は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- 「Sizuku」「Pochiru」「Tukeru」「Tomoru」は、株式会社Braverigdeの商標または登録商標です。
- Adobe、およびReaderは、Adobe Systems Incorporatedの米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## ● Windowsの表記について

---

本書では各OS（日本語版）を以下のように略して表記しています。

- Windows 10は、Microsoft® Windows® 10 Operating System (Home、Pro、Education、Enterprise) の略です。
- Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1 Operating System (Pro、Enterprise) の略です。
- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 (Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate) の略です。

## ● 本端末で使用しているソフトウェアについて

---

本端末には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、GPL、LGPL、Eclipse Public License (EPL) に基づきライセンスされるソフトウェアのソースコードを入手し、複製、頒布および改変することができます。

GPL/LGPL/EPL適用オープンソースコードのダウンロードは、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.necplatforms.co.jp/product/hgw/N-01J/oss.html>

# SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除の手続きの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

## お知らせ

- 本端末のSIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- SIMロック解除には日数がかかりますので、あらかじめご了承ください。

# 索引

## ア

|                   |         |
|-------------------|---------|
| アフターサービス          | 271     |
| 暗証番号              | 28      |
| PIN1コード           | 28、144  |
| PINロック解除コード (PUK) | 28      |
| インターネット接続確認       | 162、180 |
| ウェーティング           | 140     |
| 主な仕様              | 276     |

## カ

|                |     |
|----------------|-----|
| 各部の名称と機能       | 24  |
| 画面の見かた         | 39  |
| 休止状態           | 140 |
| クレードル接続時設定     | 181 |
| クレードルを使用して接続する | 110 |
| DHCPモード        | 113 |
| PPPoEモード       | 114 |
| ブリッジモード        | 112 |
| ルータモード         | 110 |
| 公衆無線LAN設定      | 177 |
| 故障かな?と思ったら     | 264 |
| エラーメッセージ       | 270 |

## サ

|               |         |
|---------------|---------|
| 再起動           | 162、179 |
| 充電            | 31      |
| ACアダプタで充電する   | 34      |
| クレードルで充電する    | 32      |
| 充電時間/使用時間     | 31、276  |
| パソコンに接続して充電する | 35      |
| ショートカットメニュー   | 172     |
| 初期化           | 161、180 |
| セットアップ        | 46      |
| セットアップの流れ     | 47      |
| 対応機器          | 47      |
| ソフトウェア更新      | 273     |

## タ

|           |         |
|-----------|---------|
| タッチパネル    | 41      |
| 知的財産権     | 283     |
| ディスプレイ設定  | 178     |
| データ通信量    | 147     |
| データ通信量設定  | 148、181 |
| 電源を入れる/切る | 37      |
| 電池バック     | 29      |
| 充電        | 31      |

|                  |    |
|------------------|----|
| 取り付けかた/取り外しかた    | 29 |
| ドコモminiUIMカードを使う | 26 |
| 暗証番号             | 28 |
| 取り付けかた/取り外しかた    | 26 |

## ハ

|                  |         |
|------------------|---------|
| パスコード            | 143、178 |
| パスコードを初期化する      | 144     |
| 本体付属品            | 1       |
| 本体メニュー           | 170     |
| APN設定            | 177     |
| Bluetooth設定      | 175     |
| LAN側設定           | 175     |
| Linking          | 232     |
| Linkingの設定について   | 232     |
| Linkingの使いかたについて | 232     |
| クレードル接続時設定       | 181     |

## マ

|        |     |
|--------|-----|
| メンテナンス | 179 |
|--------|-----|

## ラ

|               |         |
|---------------|---------|
| リアカバー         | 29      |
| 取り付けかた/取り外しかた | 29      |
| リモート起動        | 139、141 |

## 英数字

|                     |         |
|---------------------|---------|
| Bluetooth           |         |
| Bluetooth機能で接続する    | 99      |
| Bluetooth設定         | 175     |
| DFS機能               | 8       |
| DMZホスト設定            | 157     |
| Linking             | 186     |
| AWS                 | 187、221 |
| アドレス帳               | 220     |
| 遠隔確認機能              | 187     |
| 遠隔確認設定              | 220、233 |
| 通知機能                | 186     |
| デバイス登録              | 201     |
| ログ                  | 227     |
| Linking接続ガイドで設定する   | 191     |
| Linking設定ウィザードで設定する |         |
|                     | 196、201 |
| microUSB接続ケーブルで接続する | 97      |
| N-01J設定ツール          | 116、201 |
| 画面の見かた              | 121     |
| 起動                  | 118     |

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| クレードル設定.....                     | 127 |
| 省電力を設定する.....                    | 139 |
| セキュリティを設定する.....                 | 143 |
| 接続先設定 (4G/3G).....               | 123 |
| 接続先設定 (公衆無線LAN).....             | 125 |
| 接続先設定 (DHCP).....                | 129 |
| 接続先設定 (PPPoE).....               | 127 |
| ディスプレイ設定.....                    | 178 |
| データ通信量.....                      | 147 |
| メンテナンス.....                      | 159 |
| <b>UPnP設定</b> .....              | 157 |
| <b>USBケーブル A to Cで接続する</b> ..... | 96  |
| USBテザリング.....                    | 176 |
| <b>Wi-Fi</b> .....               | 131 |
| MACアドレスフィルタリング.....              | 136 |
| WPS設定.....                       | 137 |
| <b>Wi-Fiで接続する</b> .....          | 49  |
| iPad/iPhone/iPod touch (iOS端末)   |     |
| から本端末にWi-Fi接続する.....             | 78  |
| Mac OSから本端末にWi-Fi接続する.....       | 75  |
| Wi-Fi接続ガイドを利用して                  |     |
| Wi-Fi接続する.....                   | 49  |
| Wi-Fi通信を安定させたい                   |     |
| (使用チャンネルの変更).....                | 92  |
| Wi-Fiの通信速度を向上させたい.....           | 94  |
| Windows 7から本端末に                  |     |
| Wi-Fi接続する.....                   | 64  |
| Windows 8.1から本端末に                |     |
| Wi-Fi接続する.....                   | 59  |
| Windows 10から本端末に                 |     |
| Wi-Fi接続する.....                   | 53  |
| ゲーム機から本端末にWi-Fi接続する.....         | 81  |
| 異なる暗号化方式のWi-Fi対応機器を              |     |
| 同時に接続する (マルチSSID機能).....         | 90  |
| スマートフォン/タブレット (Android端末)        |     |
| から本端末にWi-Fi接続する.....             | 69  |

# MEMO

## オンラインでの各種手続き・ご契約内容の確認など

パソコンから My docomo (<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>)  
→ 「ドコモオンライン手続き」内の項目を選択

- システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- 「ドコモオンライン手続き」のご利用には、「ネットワーク暗証番号」や「ID/パスワード」が必要です。

## マナーもいっしょに携帯しましょう

本端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

## こんな場合は必ず電源を切りましょう

### ■使用禁止の場所にいる場合

航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。

### ■運転中の場合

運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合を除きます。



モバイル・リサイクル・ネットワーク  
環境にやさしいリサイクルサービス

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。

※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ(自社・他社製品を問わず回収)

**総合お問い合わせ先**  
**〈ドコモ インフォメーションセンター〉**

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **151** (無料)  
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00 (年中無休)

●番号をよくご確認の上、お間違いないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。

ドコモホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

**故障お問い合わせ・修理お申込み先**

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **113** (無料)  
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間 (年中無休)



マナーもいっしょに携帯しましょう。

○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。



Li-ion00



**キケン!**  
水ぬれ充電

販売元 株式会社NTTドコモ  
製造元 NECプラットフォームズ株式会社